

令和6年度

主要施策の成果説明書

直方市

目 次

一、予算執行の状況(総括)

(1) 令和6年度 一般会計款別決算額	5
(2) 令和6年度 一般会計歳出性質別決算額	7
(3) 令和6年度 市 税 決 算 額	8
(4) 現金の出納状況	9
(5) 令和6年度 国民健康保険特別会計決算額	10
(6) 令和6年度 同和地区住宅資金貸付事業特別会計決算額	11
(7) 令和6年度 介護保険特別会計(保険事業勘定)決算額	12
(8) 令和6年度 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)決算額	13
(9) 令和6年度 後期高齢者医療特別会計決算額	14
(10) 令和6年度 上頓野産業団地造成事業特別会計決算額	15

二、直方市行政組織機構図

三、一般会計内容説明

1款 議 会 費	19
2款 総 務 費	21
3款 民 生 費	45
4款 衛 生 費	80
6款 農 林 水 産 業 費	93
7款 商 工 費	101
8款 土 木 費	106
9款 消 防 費	123
10款 教 育 費	138
12款 公 債 費	161
13款 諸 支 出 金	163
14款 予 備 費	164

四、特別会計内容説明

1 国民健康保険特別会計	166
2 同和地区住宅資金貸付事業特別会計	169
3 介護保険特別会計(保険事業勘定)	170
4 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	178
5 後期高齢者医療特別会計	179
6 上頓野産業団地造成事業特別会計	180

五、給与費等の決算状況

一 一般会計	182
国民健康保険特別会計	185
同和地区住宅資金貸付事業特別会計	186
介護保険特別会計(保険事業勘定)	187
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	188
後期高齢者医療特別会計	189

六、普通会計の決算状況

1. 歳入決算状況	191
2. 性質別歳出決算状況	192
3. 年度別決算の概要	193

一、予算執行の状況（総括）

(1) 令和6年度 一般会計款別決算額

歳 入

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比(%)	決算額 (B)	構成比(%)	
1 市 税	6,991,292	20.7	7,101,931	22.7	98.4
2 地 方 譲 与 税	197,025	0.6	196,109	0.6	100.5
3 利 子 割 交 付 金	2,192	0.0	1,495	0.0	146.6
4 配 当 割 交 付 金	45,169	0.1	30,768	0.1	146.8
5 株式等譲渡所得割交付金	63,398	0.2	38,044	0.1	166.6
6 法 人 事 業 税 交 付 金	163,478	0.5	142,358	0.5	114.8
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,450,238	4.3	1,379,017	4.4	105.2
8 ゴルフ場利用税交付金	11,867	0.0	12,090	0.1	98.2
9 環 境 性 能 割 交 付 金	37,158	0.1	34,445	0.1	107.9
10 地 方 特 例 交 付 金	292,699	0.9	68,568	0.2	426.9
11 地 方 交 付 税	6,437,037	19.1	6,178,911	19.7	104.2
12 交通安全対策特別交付金	8,136	0.0	9,155	0.0	88.9
13 分 担 金 及 び 負 担 金	76,206	0.2	90,914	0.3	83.8
14 使 用 料 及 び 手 数 料	995,765	2.9	1,009,490	3.2	98.6
15 国 庫 支 出 金	8,639,176	25.6	8,025,606	25.6	107.6
16 県 支 出 金	2,720,177	8.1	2,370,642	7.6	114.7
17 財 産 収 入	177,729	0.5	71,263	0.2	249.4
18 寄 附 金	834,824	2.5	1,055,618	3.4	79.1
19 繰 入 金	287,393	0.9	60,565	0.2	474.5
20 繰 越 金	1,079,408	3.2	1,268,442	4.1	85.1
21 諸 収 入	444,626	1.3	492,698	1.6	90.2
22 市 債	2,813,100	8.3	1,668,146	5.3	168.6
歳 入 合 計	33,768,093	100.0	31,306,275	100.0	107.9

歳 出

(単位：千円)

款 別	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比(%)	決算額 (B)	構成比(%)	
1 議 会 費	209,088	0.7	206,654	0.7	101.2
2 総 務 費	3,362,625	10.4	3,024,693	10.0	111.2
3 民 生 費	15,984,415	49.4	15,162,245	50.2	105.4
4 衛 生 費	1,614,647	5.0	1,610,818	5.3	100.2
6 農 林 水 産 業 費	416,418	1.3	412,082	1.4	101.1
7 商 工 費	985,341	3.0	610,114	2.0	161.5
8 土 木 費	2,812,514	8.7	2,638,712	8.7	106.6
9 消 防 費	883,042	2.7	760,066	2.5	116.2
10 教 育 費	2,924,670	9.0	2,743,114	9.1	106.6
11 災 害 復 旧 費	0	0.0	4,260	0.0	皆減
12 公 債 費	2,215,307	6.9	2,087,766	6.9	106.1
13 諸 支 出 金	941,875	2.9	966,343	3.2	97.5
歳 出 合 計	32,349,942	100.0	30,226,867	100.0	107.0

(2) 令和6年度 一般会計歳出性質別決算額

(単位：千円)

性 質 別	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	
(1) 消費的経費	24,152,894	74.7	23,644,374	78.2	102.2
1 人件費	3,631,347	11.2	3,321,293	11.0	109.3
2 物件費	4,701,417	14.5	4,800,480	15.9	97.9
3 維持補修費	377,758	1.2	394,617	1.3	95.7
4 扶助費	11,348,072	35.1	10,931,201	36.2	103.8
5 補助費等	1,878,993	5.8	2,109,017	6.9	89.1
6 公債費	2,215,307	6.9	2,087,766	6.9	106.1
(2) 投資的経費	4,684,716	14.4	2,920,162	9.6	160.4
1 普通建設事業	4,646,092	14.3	2,844,079	9.4	163.4
ア 補助事業	2,215,834	6.8	1,355,697	4.5	163.4
イ 単独事業	1,811,059	5.6	1,263,274	4.2	143.4
ウ その他	619,199	1.9	225,108	0.7	275.1
2 災害復旧費	38,624	0.1	76,083	0.2	50.8
(3) 出資金等	622,818	1.9	803,509	2.7	77.5
1 投資及び出資金	98,991	0.3	198,459	0.7	49.9
2 貸付金	10,000	0.0	10,000	0.0	100.0
3 積立金	513,827	1.6	595,050	2.0	86.4
(4) 繰出金	2,889,514	9.0	2,858,822	9.5	101.1
歳出合計	32,349,942	100.0	30,226,867	100.0	107.0

(3) 令和6年度 市税決算額

(単位:円)

税 目	予算額 (イ)	調定額 (ロ)	収入済額 (ハ)	不納欠損額 (ニ)	還付未済額 (ホ)	収入未済額	(ロ)/(イ) (%)	(ハ)/(イ) (%)	((ハ)-(ホ))/(ロ) (%)
1 市 民 税	2,637,176,000	2,775,866,104	2,691,864,218	16,182,751	3,296,641	71,115,776	105.26	102.07	96.86
(1) 個 人	2,148,943,000	2,266,051,556	2,199,355,647	3,094,851	1,525,341	65,126,399	105.45	102.35	96.99
現年課税分	2,132,393,000	2,199,076,788	2,181,890,911	0	1,523,835	18,709,712	103.13	102.32	99.15
滞納繰越分	16,550,000	66,974,768	17,464,736	3,094,851	1,506	46,416,687	404.68	105.53	26.07
(2) 法 人	488,233,000	509,814,548	492,508,571	13,087,900	1,771,300	5,989,377	104.42	100.88	96.26
現年課税分	487,554,000	491,080,000	491,094,000	70,800	1,771,300	1,686,500	100.72	100.73	99.64
滞納繰越分	679,000	18,734,548	1,414,571	13,017,100	0	4,302,877	2,759.14	208.33	7.55
2 固 定 資 産 税	3,136,405,000	3,290,221,144	3,190,532,477	5,249,662	140,784	94,579,789	104.90	101.73	96.97
(1) 固 定 資 産	3,107,838,000	3,261,654,144	3,161,965,477	5,249,662	140,784	94,579,789	104.95	101.74	96.94
現年課税分	3,092,238,000	3,179,216,600	3,151,489,736	0	23,405	27,750,269	102.81	101.92	99.13
滞納繰越分	15,600,000	82,437,544	10,475,741	5,249,662	117,379	66,829,520	528.45	67.15	12.57
(2) 交付金・納付金	28,567,000	28,567,000	28,567,000	0	0	0	100.00	100.00	100.00
3 軽 自 動 車 税	189,067,000	207,815,899	198,266,175	674,384	11,000	8,886,340	109.92	104.87	95.40
現年課税分	187,375,000	199,235,800	196,606,441	0	11,000	2,640,359	106.33	104.93	98.67
滞納繰越分	1,692,000	8,580,099	1,659,734	674,384	0	6,245,981	507.10	98.09	19.34
4 市 た ば こ 税	504,504,000	519,444,532	519,444,532	0	0	0	102.96	102.96	100.00
現年課税分	504,504,000	519,444,532	519,444,532	0	0	0	102.96	102.96	100.00
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
5 都 市 計 画 税	375,194,000	403,517,305	391,184,267	649,464	17,416	11,700,990	107.55	104.26	96.94
現年課税分	373,274,000	393,318,500	389,888,256	0	2,895	3,433,139	105.37	104.45	99.13
滞納繰越分	1,920,000	10,198,805	1,296,011	649,464	14,521	8,267,851	531.19	67.50	12.57
合 計	6,842,346,000	7,196,864,984	6,991,291,669	22,756,261	3,465,841	186,282,895	105.18	102.18	97.10
現年課税分	6,805,905,000	7,009,939,220	6,958,980,876	70,800	3,332,435	54,219,979	103.00	102.25	99.23
滞納繰越分	36,441,000	186,925,764	32,310,793	22,685,461	133,406	132,062,916	512.95	88.67	17.21

(4) 現金の出納状況

(単位：円)

種 目	収 入 額	支 出 額	差 引 残 高 (翌年度へ繰越した額)
一 般 会 計	33,768,093,038	32,349,942,438	1,418,150,600
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	5,718,711,439	5,655,868,722	62,842,717
同 和 地 区 住 宅 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計	22,031,120	17,704,066	4,327,054
介 護 保 険 特 別 会 計 (保 険 事 業)	6,440,201,997	6,436,174,216	4,027,781
介 護 保 険 特 別 会 計 (介 護 サ ー ビ ス 事 業)	59,553,450	59,553,450	0
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1,168,237,061	1,136,130,171	32,106,890
上 頓 野 産 業 団 地 造 成 事 業 特 別 会 計	17,776,439	17,776,439	0
雑 部 金	686,710,090	676,030,016	10,680,074
市 営 住 宅 保 証 金	35,841,679	1,461,900	34,379,779
契 約 ・ 入 札 保 証 金	177,562,706	46,345,306	131,217,400
県 民 税	1,469,412,788	1,469,412,788	0
直 方 市 立 学 校 基 金	42,681,222	0	42,681,222
直 方 市 財 政 調 整 基 金	4,719,863,678	0	4,719,863,678
直 方 市 高 額 療 養 費 支 払 資 金 貸 付 基 金	2,000,000	0	2,000,000
直 方 市 同 和 地 区 住 宅 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計 財 政 調 整 基 金	35,539,299	0	35,539,299
直 方 市 職 員 退 職 手 当 基 金	0	0	0
直 方 市 都 市 計 画 施 設 整 備 基 金	10,000,426	0	10,000,426
直 方 市 減 債 基 金	290,140,494	0	290,140,494
直 方 市 交 通 基 盤 整 備 事 業 基 金	8,083,688	0	8,083,688
直 方 市 介 護 サ ー ビ ス 利 用 資 金 貸 付 基 金	3,000,000	0	3,000,000
直 方 市 介 護 給 付 費 準 備 基 金	793,909,717	0	793,909,717
直 方 市 環 境 整 備 基 金	96,444,659	0	96,444,659
直 方 市 文 化 振 興 基 金	10,286,228	0	10,286,228
直 方 市 体 育 施 設 整 備 基 金	29,229,880	0	29,229,880
直 方 市 排 水 機 場 等 維 持 管 理 基 金	608,630,865	5,883,468	602,747,397
直 方 市 大 関 魁 皇 顕 彰 事 業 等 基 金	5,956,925	0	5,956,925
直 方 市 ふ る さ と 応 援 基 金	1,370,831,087	27,712,085	1,343,119,002
直 方 市 庁 舎 整 備 基 金	173,404,920	23,886,776	149,518,144
直 方 市 森 林 環 境 譲 与 税 基 金	24,314,869	2,898,500	21,416,369
直 方 市 宿 泊 税 交 付 金 基 金	6,164,714	855	6,163,859
直 方 市 国 民 健 康 保 険 給 付 費 等 支 払 基 金	346,922,080	3,565,100	343,356,980
総 計	58,141,536,558	47,930,346,296	10,211,190,262

(5) 令和6年度 国民健康保険特別会計決算額

歳 入

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 国民健康保険税	890,983	15.6	908,337	15.2	98.1
2 使用料及び手数料	117	0.0	158	0.0	74.1
3 国庫支出金	0	0.0	170	0.0	皆減
4 県支出金	4,001,110	70.0	4,211,777	70.6	95.0
5 繰入金	625,308	10.9	642,663	10.8	97.3
6 繰越金	187,846	3.3	177,818	3.0	105.6
7 諸収入	12,235	0.2	20,852	0.4	58.7
10 財産収入	1,112	0.0	556	0.0	200.0
歳入合計	5,718,711	100.0	5,962,331	100.0	95.9

歳 出

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 総務費	147,652	2.6	143,834	2.5	102.7
2 保険給付費	3,904,663	69.0	4,029,177	69.8	96.9
3 国民健康保険事業費納付金	1,347,467	23.8	1,406,023	24.3	95.8
6 保健事業費	54,118	1.0	52,913	0.9	102.3
9 諸支出金	82,908	1.5	55,912	1.0	148.3
12 基金積立金	119,061	2.1	86,626	1.5	137.4
歳出合計	5,655,869	100.0	5,774,485	100.0	97.9

(6) 令和6年度 同和地区住宅資金貸付事業特別会計決算額

歳 入

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 事業収入	3,293	14.9	5,396	15.8	61.0
3 県支出金	5,313	24.1	13,047	38.2	40.7
4 財産収入	114	0.5	56	0.2	203.6
5 繰越金	13,311	60.5	15,649	45.8	85.1
歳入合計	22,031	100.0	34,148	100.0	64.5

歳 出

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 総務費	17,704	100.0	20,837	100.0	85.0
歳出合計	17,704	100.0	20,837	100.0	85.0

(7) 令和6年度 介護保険特別会計（保険事業勘定）決算額

歳 入

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比(%)	決算額 (B)	構成比(%)	
1 介護保険料	1,194,182	18.6	1,220,567	18.6	97.8
3 使用料及び手数料	160	0	97	0.0	164.9
4 国庫支出金	1,572,417	24.4	1,554,161	23.7	101.2
5 支払基金交付金	1,668,830	25.9	1,601,159	24.4	104.2
6 県支出金	891,314	13.8	852,669	13.0	104.5
7 財産収入	2,592	0.0	1,512	0.0	171.4
8 繰入金	1,017,346	15.8	1,007,916	15.4	100.9
9 繰越金	75,913	1.2	303,611	4.6	25.0
10 諸収入	17,448	0.3	16,833	0.3	103.7
歳入合計	6,440,202	100.0	6,558,525	100.0	98.2

歳 出

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比(%)	決算額 (B)	構成比(%)	
1 総務費	152,498	2.4	153,732	2.4	99.2
2 保険給付費	5,884,428	91.4	5,676,419	87.6	103.7
4 地域支援事業費	359,156	5.6	346,561	5.3	103.6
5 基金積立金	2,592	0.0	116,640	1.8	2.2
8 諸支出金	37,500	0.6	189,260	2.9	19.8
歳出合計	6,436,174	100.0	6,482,612	100.0	99.3

(8) 令和6年度 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）決算額

歳 入

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 サービス収入	47,981	80.6	45,611	90.5	105.2
8 繰入金	11,572	19.4	4,763	9.5	243.0
歳入合計	59,553	100.0	50,374	100.0	118.2

歳 出

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 総務費	34,894	58.6	28,948	57.5	120.5
2 サービス事業費	24,659	41.4	21,426	42.5	115.1
歳出合計	59,553	100.0	50,374	100.0	118.2

(9) 令和6年度 後期高齢者医療特別会計決算額

歳 入

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 後期高齢者医療保険料	848,122	72.6	732,632	70.3	115.8
2 使用料及び手数料	0	0.0	3	0.0	皆減
4 繰入金	290,491	24.9	284,094	27.3	102.3
5 繰越金	25,566	2.2	24,064	2.3	106.2
6 諸収入	4,058	0.3	904	0.1	448.9
歳入合計	1,168,237	100.0	1,041,697	100.0	112.1

歳 出

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 総務費	12,996	1.1	12,770	1.3	101.8
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,122,449	98.8	1,002,988	98.7	111.9
3 諸支出金	685	0.1	373	0.0	183.6
歳出合計	1,136,130	100.0	1,016,131	100.0	111.8

(10) 令和6年度 上頓野産業団地造成事業特別会計決算額

歳 入

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
1 繰入金	17,776	100.0	17,776	100.0	100.0
歳入合計	17,776	100.0	17,776	100.0	100.0

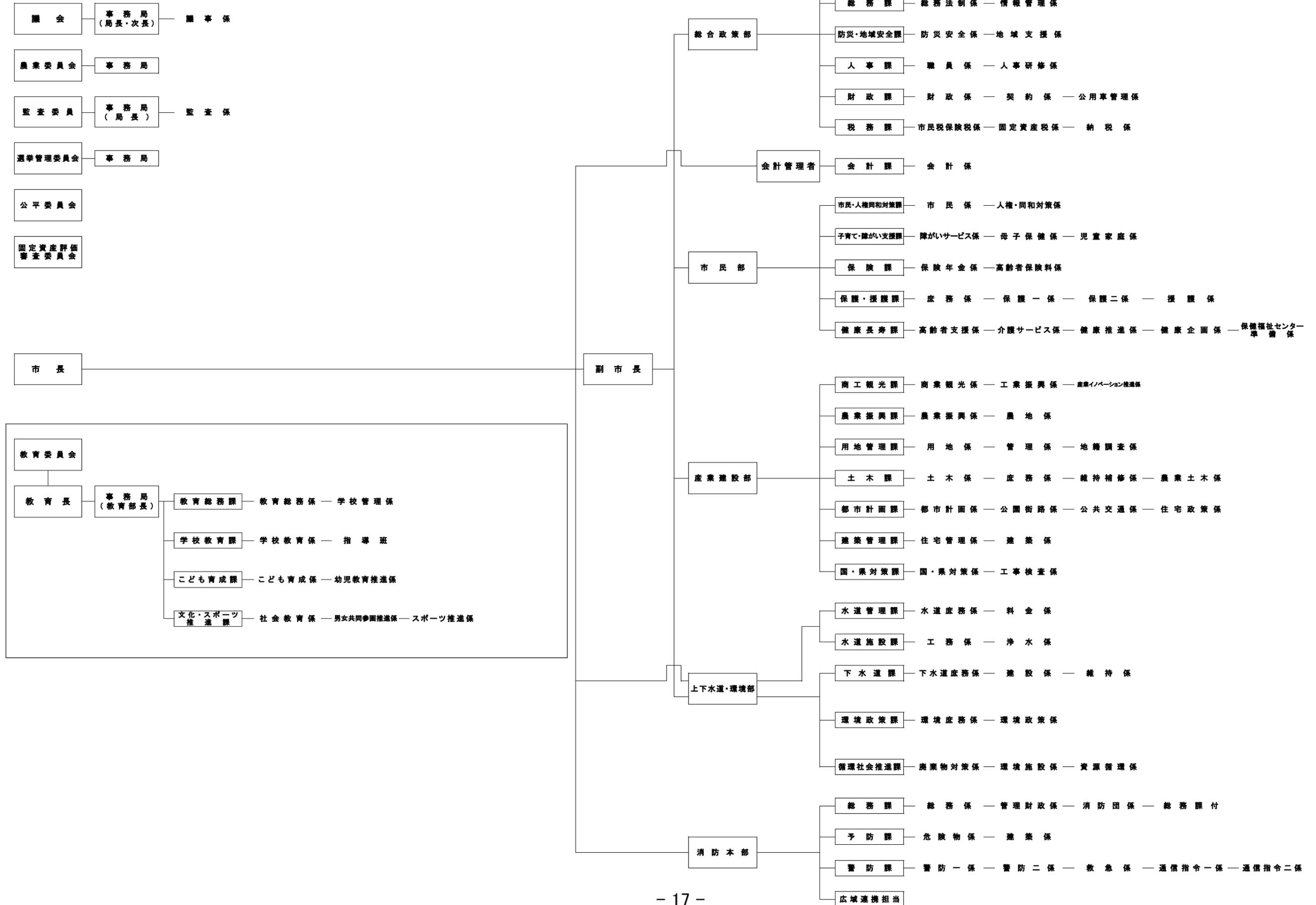
歳 出

(単位：千円)

款 別	令和6年度		令和5年度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
3 公債費	17,776	100.0	17,776	100.0	100.0
歳出合計	17,776	100.0	17,776	100.0	100.0

二、直方市行政組織機構図

直方市行政組織機構図 (令和7年3月31日)



三、一般会計内容説明

1 款 議 会 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
218,584,000	209,087,677	0	9,496,323

議 会 事 務 局

1. 議会事務局に関する事項

(1) 市議会の開催状況

種 別	開催回数 (日数)	議 決 審 議 件 数	出 席 延 人 員
定 例 会	4 回 (30 日)	118 件	568 人
臨 時 会	1 回 (1 日)	2 件	19 人

(2) 市議会常任委員会並びに議会運営委員会の開催状況

種 別	開催回数 (日数)	案 件 数	出 席 延 人 員
総 務 委 員 会	4 回 (5 日)	31 件	30 人
教 育 民 生 委 員 会	4 回 (6 日)	39 件	35 人
産 業 建 設 委 員 会	4 回 (6 日)	36 件	36 人
議 会 運 営 委 員 会	12 回 (12 日)	23 件	130 人

(3) 全員協議会の開催状況

種 別	開催回数 (日数)	案 件 数	出 席 延 人 員
全 員 協 議 会	0 回 (0 日)	0 件	0 人
報 告 会	7 回 (7 日)	22 件	128 人

(4) 各種委員会委員等の選挙及び議決結果

月 日	事 件 名	結 果
9 月 19 日	直方市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	原案同意
	直方市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意
	人権擁護委員候補者の推薦について	適任
	直方市選挙管理委員選挙	選挙
	直方市選挙管理委員補充員選挙	選挙
12 月 9 日	直方市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意
3 月 6 日	直方市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意
	人権擁護委員候補者の推薦について	適任

- (5) 市議会議長会等の出席状況
- ① 全国市議会議長会その他の協議会 1回
 - ② 九州市議会議長会その他の協議会 1回
 - ③ 福岡県市議会議長会その他の協議会 4回

- (6) 市議会に対する請願等件数
- ① 請 願 0件
 - ② 陳 情 0件

(7) 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項1目			
全 国 市 議 会 議 長 会 負 担 金	地方自治の本旨に沿い、都市の興隆発展を 図ることを目的とする	全 国 市 議 会 議 長 会	421
九 州 市 議 会 議 長 会 負 担 金	地方自治の確立と都市の興隆発展を図ると ともに全国市議会議長会九州部会としての 任務を達成することを目的とする	九 州 市 議 会 議 長 会	68
福 岡 県 市 議 会 議 長 会 負 担 金	地方自治の本旨に則り、市政の伸暢を期す るため議会の自主自立権を確保し、市政の 各般について調査研究を行うとともに、併 せて議会運営につき意見の交換をなすこと を目的とする	福 岡 県 市 議 会 議 長 会	31
福岡県北部市議会 正副議長会負担金	福岡県北部市議会において、市政の各般に ついて調査研究を行うとともに、議会運営 につき意見交換をなすことを目的とする	福岡県北部市議会正副議長会	70
直鞍議会議長連絡 協議会負担金	直鞍地区の議会議長相互の意見交換・連絡 協調を図り、直鞍地区の振興発展と住民福 祉の向上に寄与することを目的とする	直鞍議会議長連絡協議会	60
市議会議員共済会 給付負担金	地方議会議員年金制度の廃止に伴い、共済 給付金に要する費用を負担するため	市 議 会 議 員 共 済 会	27,390
議員共済会事務 負 担 金	地方議会議員年金制度の廃止に伴い、共済 会の事務に要する費用を負担するため	市 議 会 議 員 共 済 会	247
政 務 活 動 費	市議会議員の調査研究その他の活動に資す るため	会派又は会派に属さない議員	2,514

2 款 総 務 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
4,214,528,000	3,362,624,609	39,365,000	812,538,391

総 務 課

1. 総務に関する事項 (1項1目)

(1) 市議会の招集

(単位：件)

招 集 年 月 日	会 期	付 議 事 件										
		総件数	報告	承認	条例	予算	認定	選任	同意	推薦	契約	その他
令和6年6月14日	15日	30	7	4	9	3					1	6
令和6年9月6日	22日	37	9		5	4	8		2	1	2	6
令和6年11月29日	15日	35	2	1	14	14			1		2	1
令和7年2月21日	21日	34	2	1	13	13			1	1	1	2
令和7年3月25日	1日	3	1			1					1	

(2) 条例・規則・規程等の公布

(単位：件)

種 別	制 定	改 正	廃 止	計
条 例	3	36	4	43
規 則	5	54	3	62
告 示	153			
庁 達	5			

2. 各種統計調査の実施状況 (4項2目)

(単位：千円)

名 称	調 査 の 目 的	調査対象数	決算額	内 訳
学 校 基 本 調 査	学校に関する基本的な事項を明らかにし、教育に関する諸問題の解決及び教育計画を立てる際の基礎資料を得る。	29校	5	10節 5
全 国 家 計 調 査	家計における消費、所得、資産及び負債の実態を把握し、消費の水準及び所得の分布、構造等を明らかにする。	297世帯	953	1節 789 7節 128 10節 36
農 林 業 セ ン サ	農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料とする。	545人	788	1節 778 10節 10

3. 庁舎の維持管理に関する事項（1項5目）

令和6年度は、庁舎設備長寿命化計画に基づく改修工事及び老朽化が進む各種設備の取り替え等を行った。決算額は以下のとおり。

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
10節	単独	直方市庁舎井水ろ過器 取替修繕工事	老朽化により、部品の不具合及びろ材の劣化・漏れによる井水のろ過機能が低下したため取替工事を行うもの	20,900
	単独	直方市庁舎屋上 防水改修工事	老朽化している9階屋上の床部分について、室外機・冷却塔の撤去にあわせて防水工事を行うもの	8,800
	単独	直方市庁舎売店電動 シャッター修繕工事	老朽化により、開閉に支障をきたしているためにシャッターの取り換えを行うもの	1,100
	単独	直方市庁舎 B1F 旧食堂床 シート貼工事	旧食堂スペースのリニューアルに伴い、老朽化し、汚れや傷が目立つ既存の床シートの上に新たに床シートを設置するもの	1,045
	単独 明許	直方市庁舎受変電設備及び 中央監視設備改修工事	庁舎地下1階電気室に設置されている受変電設備の老朽化対策及び中央監視装置へ機能の追加を行うもの	100,701
	単独 明許	直方市庁舎中央監視設備 改修工事	庁舎空調更新に伴い、中央監視装置及びその中継器となる信号中継盤の改修を行うもの	3,080
	単独 明許	直方市庁舎1F 税務課横簡易 会議室空調設備工事	庁舎1階税務課横簡易会議室の空調設備を更新するもの	1,078
12節	単独 明許	直方市庁舎空調・受変電 設備改修工事監理業務委託	庁舎の空調設備（8階大会議室、7階議場、その他一部会議室及び外調機等）改修工事を監理するもの	6,225
14節	単独	直方市庁舎トイレ改修工事 （1工区前金・完了払）	庁舎の地下1階、1階、2階のトイレの全面改修及び1階授乳室の整備を行うもの	106,612
	単独 明許	直方市庁舎空調設備 改修工事 （中間前会払金・完了払）	庁舎の空調設備（8階大会議室、7階議場、その他一部会議室及び外調機等）の更新を行うもの	197,731
17節	単独	直方市議会議場等 機器設備更新	老朽化した議場内の音響・映像システム等の機器を更新するもの	22,847

4. 電子計算機に関する事項

【主要業務一覧】

- ・新規システム導入、導入時相談対応
- ・基幹系システム管理運用（住民記録、税（住民税・国保税・軽自税・固定資産税・法人市民税）、国保、国民年金、介護保険、福祉、市営住宅管理、清掃手数料 等）
- ・上記以外の電算システム管理運用（人事給与、統合型 GIS、財務会計 等）
- ・独自システムへの対応（ACCESS・EXCEL 等による各部署からの簡易システム作成管理依頼 等）
- ・庁内ネットワーク管理（ファイルサーバ（アクセス権限管理）、セキュリティ管理、ネットワーク障害対応、機器保守 等）
- ・庁内基幹系パソコン等管理・・・約 300 台（設定配置、ユーザー対応、機器保守 等）
- ・庁内 LGWAN 系パソコン管理・・・約 650 台（設定配置、データセンターとの連絡調整、ユーザー対応、機器保守 等）
- ・ネットワークプリンタ管理・・・約 80 台（設定配置、ユーザー対応、機器保守 等）
- ・その他、各部署からの、電算システム全般に対する相談・要望への対応、助言 等

5. 主要経費内訳(情報管理係所管：1 項 15 目)

(単位：千円)

節	支出内訳	決算額
10 節	OA 関連消耗品費（基幹系システム帳票類、トナー、パソコン周辺機器 等）	4, 293
13 節	電算機器賃借料・基幹系システム使用料・インターネット使用料 ・電算機器・・・サーバ・パソコン・プリンタ・ネットワーク機器等リース料 ・基幹系システム・・・クラウドサービス使用料・クラウド回線使用料 ・インターネット・・・インターネット・LGWAN 回線使用料・セキュリティクラウド使用料	161, 309

節	業務名称	支出目的	決算額
12 節	電算システム改修委託料	戸籍業務の標準化・共通化に係るシステム移行ならびに基幹業務システム標準化対応に係る改修業務	106, 907
	電算システム改修委託料（令和 5 年度繰越明許）	マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記等に係るシステム改修業務	10, 439
	電算システム維持委託料	基幹系システムの維持業務（システムエンジニア等人件費）	14, 652
	庁内情報共有システム保守委託料	庁内グループウェア（デスクネッツ）のシステム保守	1, 386
	電算機器保守委託料	住基ネット機器、番号連携サーバ機器、その他印刷室機器、財務会計電子決裁システム保守	13, 310
	GIS サーバ構築業務委託料	地理情報システムに係るサーバのソフトウェアのバージョンアップ作業	11, 509

6. 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況

（単位：千円）

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1 項 15 目			
九州自治体情報システム共同開発協議会負担金	基幹系システムを同一ベンダーにて運用する自治体にて協議会を組織し、システムに関する情報収集、意見交換、調査研究を行うため	九州自治体情報システム協議会	20
地理情報システム学会負担金	地図情報の研究、応用、普及に関する活動を取り入れ、住民サービス、行政事務効率化に寄与するため	地理情報システム学会	10
地理情報システム基礎技術研究会負担金	GIS 活用推進による行政サービス向上に資するため、他団体との連携を深め、GIS 関連の情報収集、講習会参加等による技術力向上を図るため	環境システムフロンティア	100
地方公共団体情報システム機構負担金	個人番号制度実施に必要な中間サーバの運用及び利用を行い、地方公共団体の電子自治体運営に寄与するため	地方公共団体情報システム機構	6,977
北九州地区電子自治体推進協議会負担金	統合型 GIS システムを本協議会会員自治体にて共同利用することにより、効率的なシステム運用を図るため	北九州地区電子自治体推進協議会	3,317

公 平 委 員 会

1. 委員会の開催状況

- (1) 直方市公平委員会 令和6年5月21日
- 令和6年11月29日
- 令和6年12月19日
- 令和7年3月12日

2. その他の会議等

- (1) 福岡県公平委員会連合会総会及び研究会 令和6年8月23日 於 中間市
- (2) 全国公平委員会連合会九州支部総会及び研究会 令和6年10月3日、4日
- 於 久留米市
- (3) 全国公平委員会連合会通常総会 令和6年11月1日 於 東京都

3. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項8目			
全国公平委員会 連 合 会 会 費	人事公平制度に関する現状と課題を把握し、適正な公平審査を行うため	全 国 公 平 委 員 会 連 合 会	19
全国公平委員会 連合会九州支部 総会・研究会 出席負担金	人事公平制度に関する現状と課題を把握し、適正な公平審査を行うため	全 国 公 平 委 員 会 連 合 会 九 州 支 部	10

選挙管理委員会事務局

1. 選挙管理委員会の開催

開催回数 10回 付議事件 49件

2. 選挙人名簿登録 (令和6年9月1日現在)

男	女	計
21,304人	24,527人	45,831人

3. 在外選挙人名簿登録 (令和6年9月1日現在)

男	女	計
10人	17人	27人

4. 啓発事業 (3項2目)

(単位：千円)

節	事業名	内 容	決算額
7節	明るい選挙啓発ポスターコンクール	啓発ポスターの作成者への記念品	2

5. 選挙執行事務

(単位：千円)

事業名及び内容			決算額
県知事県議会議員一般選挙 (3項4目) (福岡県知事選挙)			
1節	投票管理者、投票立会人、開票管理者、開票立会人		1,275
10節	消耗品費、印刷製本費		240
11節	入場整理券郵便料、投票用紙自動交付機等点検、期日前投票事務手数料 等		5,955
12節	警備、ポスター掲示場設置、選挙公報配布、開票支援システム改修・期日前投票システム構築		4,319
13節	投票所使用料		30
17節	備品購入費 (ラベルプリンタ)		196
計			12,015
衆議院議員総選挙費 (3項7目)			
1節	投票管理者、投票立会人、開票管理者、開票立会人		1,066
10節	消耗品費、印刷製本費、修繕料		608
11節	入場整理券郵便料、投票用紙自動交付機等点検、期日前投票事務手数料 等		5,933
12節	警備、ポスター掲示場設置、選挙公報配布、開票支援システム改修・操作研修		4,180
13節	自動車借上料、投票所使用料		38
17節	備品購入費 (投票用紙自動交付機)		766
計			12,591

6. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

（単位：千円）

名 称	支 出 目 的	支出先	決算額
3項1目			
全国市区選挙管理委員会 連 合 会 負 担 金	選挙の管理執行や啓発等の改善研究、関係法令の運用に係る調査検討、改正要望等により委員会業務を円滑に行うため。	全国市区選挙管理 委 員 会 連 合 会	28
九州都市選挙管理委員会 連 合 会 負 担 金	選挙の執行についての情報共有や意見交換等により選挙管理事務を円滑に行うため。	九州都市選挙管理 委 員 会 連 合 会	6
福岡県都市選挙管理委員 会 連 合 会 負 担 金	選挙の管理運営に関する情報共有や意見交換等により選挙事務を円滑に行うため。	福岡県都市選挙管 理 委 員 会 連 合 会	12
3項2目			
直鞍地区選挙啓発事務連 絡 協 議 会 負 担 金	選挙啓発について共同事業を実施するとともに、関係者が相互に連絡調整を図るため。	直鞍地区選挙啓発 事 務 連 絡 協 議 会	10

防 災 ・ 地 域 安 全 課

1. 防犯に関する事項（1項11目） (単位：千円)

節	件名	概要	決算額
12節	防犯灯管理委託	新設20灯(自治会)・取替8灯(市)	715

2. 市民協働に関する事項

市民活動保険（1項12目） (単位：千円)

節	目的	保険料額	補償対象事故件数	補償金額
11節	市民活動の機会の拡大と市民参加促進のため、不測の事故に対する補償を行う	260	0件	0

3. 防災に関する事項

防災無線整備に関する事項（1項23目） (単位：千円)

節	件名	概要	決算額
10節	J-ALERT 起動機修繕	J-ALERT 起動機修繕に伴う修繕費	477
12節	防災無線保守点検委託	固定局(統制局、屋外局)・J-ALERT 設備等点検維持管理	1,210

4. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

(単位：千円)

名称	支出目的	支出先	決算額
1項1目			
直轄地区自衛官募集連絡協議会負担金	研修会を実施し、1市2町担当職員の自衛隊への理解を深める	直轄地区自衛官募集連絡協議会	1
1項11目			
直轄地区犯罪排除連絡協議会負担金	暴力団等の排除の啓発等を図る	直轄地区犯罪排除連絡協議会	10
福岡県交通遺児を支える会補助金	交通事故被害者の遺族に対する援護救済を図ることを目的とする	(公社)福岡県交通遺児を支える会	54
直方地区交通安全協会補助金	交通安全思想の普及徹底及び交通事故防止を図り、交通安全を期することを目的とする	直方地区交通安全協会	81
直方地区地域安全推進隊負担金	地域安全推進隊の運営及び活動の推進を図る	直方地区防犯協会	716
直方地区防犯協会負担金	1市2町(直方・小竹・鞍手)の住民に防犯思想の普及宣伝を行うと共に単位防犯活動の促進を図る	〃	1,983

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項12目			
直方市自治区公民館 連 合 会 補 助 金	自立する地域社会づくりを目指す直方市自治 区公民館連合会の充実を図る	直 方 市 自 治 区 公 民 館 連 合 会	750
自治組織活動交付金	市民による自治組織が地域の特性に応じた 魅力あるまちづくりや安全・安心で、活力の ある地域づくりを行う活動の推進	地縁による自治組織	19,260
コミュニティ助成事業 助成金（一般コミュニ ティ助成事業）	コミュニティ活動に必要な設備等を整備する ことにより、コミュニティ活動の促進を図 り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上 げることを目指す	直 方 市 古 町 北 区 町 内 会	2,500
1項23目			
防災・行政情報 通信ネットワーク 維持管理負担金	福岡県防災行政情報通信ネットワークの管理 運営のため	福 岡 県	238
自主防災組織育成 支援事業費補助金	防災意識の高揚、自助・共助の精神に基づく 自発的な防災活動の推進及び災害防止と軽減 を図る	自 主 防 災 組 織	123
のおがたコミュニティ 無線電波利用料	直方市防災無線電波利用のため (電波法第103条の2第1項)	九州総合通信局	82

秘 書 広 報 課

広報公聴に関する業務、ふるさと納税に関する業務、市長及び副市長の秘書業務、令和 6 年度施政方針にかかる市長の特命事項の対応を行った。また、市民の文化及び体育振興のため、全国大会に出場するスポーツ及び文化活動者に対して報奨金の交付を行った。

1. 市報の発行に関する事項 (1 項 2 目)

(1) 市報発行状況

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数
市 報 の お が た	12 回	5/1 号から 4/1 号 16,200 部 延数 194,400 部

(2) 委託料の支出状況

(単位：千円)

節	区 分	件 名	概 要	決 算 額
12 節	単 独	市 報 の お が た 作 成 委 託 料	紙面デザイン編集、製作費、刷版、イラスト及び写真の制作・加工、印刷製本に係る業務	4,483
	〃	市 報 等 発 送 委 託 料	市報及び市報以外の定期又は臨時の印刷物等の配送に係る業務	7,325

2. 市政へのアイデア・意見に関する事項 (1 項 2 目)

(1) 年齢別受付件数

(単位：件)

総 数	10 歳未満	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	不 明
34	0	1	2	4	2	2	10	7	6

(2) 部別種類別受付件数

(単位：件)

所 管	受 付 件 数	種 類 別 内 訳						
		苦 情	要 望	相 談	問 い 合 わ せ	提 案	そ の 他	
総合政策部	4	0	4	0	0	0	0	
市民部	5	0	2	0	0	2	1	
産業建設部	11	1	3	1	0	6	0	
教育委員会	9	1	8	0	0	0	0	
上下水道・環境部	3	2	0	0	0	1	0	
消防本部	2	0	0	0	0	2	0	
他の部局	0	0	0	0	0	0	0	
外部機関	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	
総数	34	4	17	1	0	11	1	

3. ふるさと納税に関する事項

(1) 歳入に関する事項（歳入 18 款 1 項 1 目）

（単位：円）

寄附年度	寄附名	件数	金額
令和 6 年度	一般寄附	9 件	1,312,200
	ふるさと納税	33,398 件	820,057,000
	企業版ふるさと納税	10 件	13,455,200
計		33,417 件	834,824,400

(2) 委託料に関する事項（1 項 6 目）

（単位：千円）

節	区分	件名	概要	決算額
12 節	単独	ふるさと納税業務委託料	ふるさと納税に係る業務を円滑かつ効果的に行う為、インターネットからの寄附申込受付、寄附者管理、返礼品発送管理、返礼品代金等振込代行、問い合わせ対応等の一般的な業務を行うもの(返礼品代金等含む)	435,364

4. スポーツ文化奨励に関する事項（1 項 6 目）

（単位：千円）

節	業務名	概要	支給人数	決算額
7 節	全国大会等出場報奨金	市民の文化及びスポーツ活動を奨励し、文化体育の振興に寄与するため	48 人	510

5. 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況

（単位：千円）

名称	支出目的	支出先	決算額
1 項 1 目			
全国市長会負担金	全国各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の振興に寄与するため	全国市長会事務局	383
九州市長会負担金	九州地区各市間の連絡協調を図り、全国市長会と連携して市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の振興に寄与するため	九州市長会事務局	103
福岡県市長会負担金	県内各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と発展に資し、地方自治の振興に寄与するため	福岡県市長会事務局	144
内外情勢調査会負担金	国内外の諸問題について、さまざまな分野の専門家による講演会や資料の提供により、知識の向上と理解の促進を図るため	一般社団法人内外情勢調査会	253

企 画 経 営 課

1. 直方市デジタル田園都市国家構想総合戦略に関する事項

検証委員会 令和6年5月20日（第1回）、令和6年8月27日（第2回）

2. 第6次直方市総合計画に関する事項（1項6目）

委託料の支出状況

（単位：千円）

節	区分	件 名	概 要	決算額
12節	単 独	総 合 計 画 管 理 業 務 委 託 料	第6次直方市総合計画の中間見直しを行うため、「新国富指標に関するアンケート」を実施し、計画の改訂の基礎資料として調査を委託するもの	1,845
〃	単 独	ア ン ケ ー ト 調 査 委 託 料	市政に対する意見や要望及び第6次直方市総合計画に基づき実施している施策等の満足度及び重要度について把握を行うため「市民意識調査」を委託するもの	1,353

3. 若者育成事業に関する事項（1項6目）

委託料の支出状況

（単位：千円）

節	区分	件 名	概 要	決算額
12節	補 助	プ ロ グ ラ ミ ン グ 教 室 実 施 委 託 料	中学校や高等学校の教育課程では学ぶことが難しい実践的なプログラミング技術に触れる機会を設け、将来の進路として地域のIT関連企業への就業や創業、ひいては若年層にとって魅力的な雇用の場の市内創出を促進するため、直轄地域の中高生を対象とするプログラミング教室を開催するもの	1,337

4. DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進に関する事項（1項6目）

委託料の支出状況

（単位：千円）

節	区分	件 名	概 要	決算額
12節	単 独	D X 推 進 に 係 る 支 援 業 務 委 託 料	DX推進本部会議への出席、オンライン会議ツールを活用した市職員への相談対応、市のプロモーション戦略の立案や情報発信ツールの活用に関するアドバイスの提供等、市のDX推進の取り組みに関して広範なコンサルティング活動等の業務を委託するもの	4,000

5. 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況

（単位：千円）

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1 項 6 目			
九州経済調査協会 負担金	九州・山口における地域経済等の情報を迅速に把握すると共にその的確な対応を図るため	九州経済調査協会	120
北九州空港利用促進 協議会負担金	県及び北九州地域の市町村で組織。陳情、調査、広報活動を行い、空港利用を促進し、北九州地域の発展を図るため	北九州空港利用促進 協 議 会	70
北九州都市圏域 連携事業負担金	北九州市と近隣 17 市町で北九州都市圏域を形成し、圏域全体の発展を図るため	北九州地域連携懇談会 プロモーション部会	200
北九州地方・家庭 裁判所本庁昇格期成会 負担金	福岡地方裁判所小倉支部及び福岡家庭裁判所小倉支部の本庁昇格の実現推進を図るため	北九州地方・家庭裁判所 本 庁 昇 格 期 成 会	30
直方鞍手・広域 市町村圏事務 組合負担金	広域行政を円滑に行うため	直方・鞍手広域市町村圏 事 務 組 合	2,902
直方宗像線沿線 自治体連絡会議 負担金	直方市・鞍手町・宗像市が連携し、広域での観光事業を実施することにより、直方宗像線地域の地域振興活性化に寄与するため	直方宗像線沿線自治体 連 絡 会 議	150
結婚新生活支援補助金	婚姻に伴う新生活に係る経済的支援を行うことにより、結婚しやすい環境づくりを推進し、もって地域における少子化対策の強化に寄与するため	11 世帯	3,000
奨学金返還支援事業 補助金	奨学金返還支援を通して、若年層の市内居住・定住促進を図るため	28 名	2,743
1 項 14 目			
日本非核宣言自治体 協議会分担金	全ての自治体に核兵器の廃絶平和宣言を呼びかけるとともに非核都市宣言を実施した自治体間の協力体制を確立するため	日 本 非 核 宣 言 会 自 治 体 協 議 会	60

人 事 課

1. 人事に関する事項（消防職除く）

(1) 採用、昇任、退職等（令和6年度） ※（ ）内の数字は再任用職員【外数】

区分	採用	昇任	休職	復職	退職	免職	(参考) 令和7年4月1日現在職員数
職員数	24人 (1人)	7人	20人	8人	19人 (6人)	1人	372人 (8人)

(2) 職員の健康診断（1項1目）

(単位：千円)

節	実施年月日	受診者数	決算額	備考
12節	令和6年8月～ 令和6年12月	592人 (会計年度任用職員等を含む)	4,069	本庁 3,377 水道会計 156 下水道会計 96 消防本部 440

(3) 職員採用試験（1項1目）

(単位：千円)

節	採用試験告示日	受験者数	決算額
12節	事務職A（社会人経験枠）	令和6年3月21日	40人
	土木技師A	令和6年3月21日	2人
	事務職B	令和6年3月21日	189人
	土木技師B	令和6年3月21日	10人
	学芸員（埋蔵文化財）	令和6年4月16日	25人
	事務職C（障がい者枠）	令和6年4月16日	26人
	学芸員B（埋蔵文化財）	令和6年8月8日	8人
	事務職D	令和6年8月8日	71人
	事務職E（障がい者枠）	令和6年8月8日	7人
	土木技師C	令和6年8月8日	7人
	事務職F	令和6年11月29日	59人
	学芸員C（埋蔵文化財）	令和6年11月29日	2人
	土木技師D	令和6年11月29日	2人
	保健師	令和6年11月29日	2人
	特定任期付統括保健師	令和7年1月21日	1人
	特定任期付弁護士	令和7年1月21日	1人

(4) 職員研修（1項1目）

(単位：千円)

節	件名	受講者	決算額
—	【庁内】新規採用職員研修	新規採用職員 32名	—
—	【庁内】新任主査研修	9名	—
—	【庁内】新任係長研修	5名	—
—	【庁内】新任課長研修	1名	—
—	【庁内】60歳以降の勤務に関する研修	10名	—
—	【庁内】AED講習会	57名	—
—	【庁内】DX研修	44名	—
—	【庁内】RESAS研修	14名	—
—	【庁内】ハラスメント研修	94名	—
—	【庁内】情報発信研修	15名	—

節	件名	受講者	決算額
7節	【庁内】ダイバーシティ研修	35名	20
〃	【庁内】メンタルヘルス研修（アンガーマネジメント）	25名	40
〃	【庁内】中堅保健師研修	8名	160
8節	【庁外】福岡県市町村職員研修所での各種研修	延べ102名	468
〃	【庁外】市町村職員中央研修所での各種研修	2名	136
〃	【庁外】市町村国際文化研修所での各種研修	1名	35
〃	【庁外】全国建設研修センターでの各種研修	1名	88
〃	【庁外】北九州都市圏域事業での各種研修	延べ7名	10
〃	【庁内】公務員倫理研修	652名	17
12節	【庁内】メンタルヘルス研修（セルフコンディショニング）	93名	231
〃	【庁内】管理監督職研修（ほめ達研修）	88名	120
〃	【庁内】主査研修	100名	110
〃	【庁内】景観街並みゼミナール研修	9名	459
13節	【庁内】メンタルヘルス研修（e-ラーニング）	14名	264

2. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

（単位：千円）

名称	支出目的	支出先	決算額
1項1目			
福岡県市町村職員研修所研修負担金	福岡県市町村職員研修所にて開催される研修の受講に対する負担金	福岡県自治振興組合	720
市町村職員中央研修所研修負担金	市町村職員中央研修所にて開催される研修の受講に対する負担金	市町村職員中央研修所	30
国際文化研修所負担金	国際文化研修所にて開催される研修の受講に対する負担金	全国市町村国際文化研修所	12
職員自己研鑽補助金	職員が専門的知識及び技能を修得するための助成金	市職員	11
職員自主研究グループ活動支援補助金	職員の自主能力の開発及び向上のため、職員自らが主体的に調査及び研究活動を行うグループに対する補助金	〃	—
安全運転管理者連絡協議会負担金	道路交通法に規定する安全運転管理者が適切な業務を行うため調査研究し、交通事故防止に寄与することを目的とする協議会の負担金	直方地区安全運転管理者協議会	20
特定健康診査等負担金	特定健診・特定保健指導の実施に対する負担金	福岡県市町村職員共済組合	75
全国建設研修センター負担金	全国建設研修センターにて開催される研修の受講に対する負担金	全国建設研修センター	70
就職イベント参加負担金	就職イベントに参加するための負担金	（株）学情	35

財 政 課

1. 予算の編成状況

- (1) 当初予算 令和 6年 3月 8日 議決
- (2) 補正予算
- ・ 6月補正 令和 6年 6月 28日 議決
 - ・ 9月補正 令和 6年 9月 27日 議決
 - ・ 12月補正 令和 6年 12月 13日 議決
 - ・ 3月補正 令和 7年 3月 13日 議決
 - ・ 3月補正(臨時) 令和 7年 3月 25日 議決
- (3) 予算の専決
- ・ 令和 6年 10月 1日 専決 令和 6年 12月 13日 承認
 - ・ 令和 7年 1月 22日 専決 令和 7年 3月 13日 承認

2. 物品等に関する事項

- (1) 物品購入 (単位：件)

節	7 報 償 費	10 需 用 費	15 原 材 料 費	17 備 品 購 入 費	計
件 数	41	5,543	115	179	5,878

- (2) 物品購入 (財政課) (単位：件)

区 分	備品・原材料	印 刷	自 動 車	消 耗 品	記 念 品	計
10万円以上 20万円未満	12	9	0	23	0	44
20万円以上	74	8	5	33	1	121
計	86	17	5	56	1	165

- (3) 単価契約 324件

3. 工事請負に関する事項

- (1) 直方市競争入札等参加者選考委員会

開催件数 …… 12回

- (2) 入札参加資格審査申請件数

市内業者 179件 市外業者 874件 計 1,053件

審査の結果、全業者の申請を受理した。

- (3) 建設工事契約件数 (単位：件)

工 事 内 容	条件付一般競争 入札契約	指名競争入札 契約	随 意 契 約	計
産 業 建 設 部	18	14	2	34
他 部	6	39	8	53
計	24	53	10	87

4. 委託料の支出状況 (1項3目)

(単位:千円)

節	業 務 名	概 要	決算額
12 節	財務書類作成業務委託	国が示す統一的基準に基づく財務書類の作成について、専門的知識を有する者に策定業務を委託するもの	2,915

5. 市有財産 (普通財産) に関する事項 (1項5目)

市有物件災害共済会加入状況

(単位:千円)

節	区 分	件 数	分 担 金
11 節	建 物 の 部	230 件	5,860
	車 両 の 部	124 件	1,039

6. 備品購入に関する事項 (17節)

(単位:千円)

節	備 品 名	概 要	決 算 額
17 節	貨 物 車	軽貨物車1台	1,156

7. 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況

(単位:千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
1 項 5 目			
刈 払 機 取 扱 作 業 安 全 衛 生 教 育 講 習 負 担 金	刈払機講習受講のため	キャタピラー九州(株) 福岡教習センター	26

税 務 課

令和 6 年度における市税の調定ならびに収入状況についてみると、市税調定額は、現年課税 7,009,939 千円で、前年度より 112,366 千円の減、市税収入額においては現年課税分 6,958,980 千円で、前年度より 111,014 千円の減となり、調定額に対する収入率は 99.23%を示した。

滞納繰越分においては、32,310 千円の収入済額となり、前年度に比して 375 千円の増で、調定額に対する収入率は、17.21%となっている。

1. 委託料（12 節）の支出状況

(単位：千円)

名 称	委 託 概 要	件数等	決算額
2 項 2 目			
標準宅地時点修正鑑定委託料	令和 7 年度固定資産税評価（土地）の価格修正に伴う標準宅地時点修正に関する業務委託	標準宅地 202 地点	1,222
住民税パンチ委託料	課税の基礎となる事業所から提出された給与支払報告書をデータ化するもの	12,474 件	1,509
市民税申告システム保守点検委託料	課税資料を一元管理し課税に関わる業務を支援する課税支援システム保守点検を行うもの	—	2,319
地方税電子申告システム更新委託料	地方税電子申告支援サービス（eLTAX）その他申告申請手続きの電子化への対応を行うもの	—	550
家屋登記データベース構築業務委託料	家屋の登記データを課税基幹システムに取り込むためのデータクレンジングと登記連携システム及びその他既存システムの改修	—	7,238
軽自動車税関係手続きシステム化委託料	小型二輪・軽二輪及び軽自動車税申告手続き電子化に伴うシステム改修業務委託料	—	1,595
住民税課税作業支援業務委託料	確定申告・住民税申告の受付入力等の住民税課税に関わる業務の一部を委託するもの	48,828 件	11,468

2. 使用料及び賃借料の支出状況

(単位：千円)

名 称	委 託 概 要	件 数 等	決算額
2項2目			
機 器 借 上 料	家屋評価システム (HOUSAS) 賃貸借料	サーバー1台及び PC4台1年分	1,536
電 算 機 使 用 料	pipitLINQ サービス(預金調査業務電子化サービス) 及び地方税電子申告支援サービス利用料	—	4,620
登記課税連携システム 使 用 料	課税システム連携用土地及び家屋登記データベースシステム利用料	土 地 1 年 分 及び家屋 3 か月分	2,736

3. 負担金補助及び交付金(18節)の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
2項1目			
直方税務署管内租税 教育推進協議会負担金	児童・生徒が租税について正しい知識と理解を 深めるための租税教育の推進を図るもの	直方税務署管内租 税教育推進協議会	5
2項2目			
福岡県軽自動車税 協 議 会 負 担 金	軽自動車税事務費負担金として	福岡県軽自動車税 協 議 会	584
資 産 評 価 シ ス テ ム 研 究 セ ン タ ー 負 担 金	固定資産評価に関する情報収集及び評価事務 担当職員の研修等、評価事務の充実を図るもの	福岡県市町村税務 連絡協議会連合会	90
市町村税務連絡協議会 連 合 会 負 担 金	福岡県内における税行政の円滑な運営を図る もの	福岡県市町村税務 連絡協議会連合会	36
地方税共同機構負担金	地方税に係る電子化の推進と eLTAX の安定的な 運営を図るもの	地 方 税 共 同 機 構	4,643
軽自動車税環境性能割 徴 収 取 扱 費 負 担 金	税制改正に伴い、軽自動車税に創設された環境 性能割について、県が行う賦課徴収事務に対す る負担金	福 岡 県	395
各 種 研 修 会 講 習 会 負 担 金	徴収業務に携わる職員の研修等、徴収事務の実 務を図るもの	公 益 財 団 法 人 全 国 市 町 村 研 修 財 団 市 町 村 職 員 中 央 研 修 所	17

監 査 委 員 事 務 局

1. 監査事務に関する事項

項 目		回 数	内 容 等
監査	定期監査	6回 (4・11・12・ 1・2・3月)	[上下水道・環境部] 下水道課 (下水道事業会計、一般会計) [市民部] 健康長寿課 保護・援護課 子育て・障がい支援課 [総合政策部] 会計課 財政課 税務課 [教育委員会] こども育成課
	指定管理者 監査	1回 (9～10月)	(株)九州緑化建設 (福智山ろく花公園) (公財)直方文化青少年協会 (ユメニティのおがた外5件)
	工事監査	1回 (10～3月)	直方市消防団第6分団第2部格納庫建替工事 直方市消防団第6分団第2部格納庫建替電気設備工事
検査	例月現金 出納検査	12回 (毎月)	会計管理者及び水道事業、下水道事業の保管する現金の現在高 及び出納関係諸表の計数の検査
審査	決算審査	3回	令和5年度 一般会計・特別会計審査 令和5年度 水道事業会計審査 令和5年度 下水道事業会計審査
	基金運用状況 審査	1回	令和5年度 基金運用状況審査
	財政健全化 審査	1回	令和5年度 財政健全化審査及び経営健全化審査
その他		4回	令和5年度 水道事業会計決算に伴う貯蔵品棚卸立会 指定金融機関等の検査報告 (一般会計等) 指定金融機関等の検査報告 (水道事業会計) 指定金融機関等の検査報告 (下水道事業会計)

2. 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
5項1目			
全国都市監査委員会負担金	全国都市監査委員相互の連絡を密にし、監査委員制度の円滑な運営とその健全な発展を図る	全国都市監査委員会	23
西日本都市監査事務研修会負担金	西日本地区において監査事務研修会を開催し、監査制度の円滑な運営とその発展を図る	西日本都市監査事務研修会	3
九州各市監査委員会負担金	監査事務を公正に遂行し、監査制度の調査研究を行い、都市行政の円滑な運営及び発展に寄与する	九州各市監査委員会	16
福岡県都市監査委員会負担金	県下各市監査行政の適正を期し併せて市行政の円滑なる運営に寄与する	福岡県都市監査委員会	1

会 計 課

1. 出納事務に関する事項 (1項4目)

① 備品購入費の支出状況

(単位：千円)

節	区分	名 称	品 名 ・ 数 量	決算額
17 節	補 助	釣銭機	POS 端末 1 台 硬貨釣銭機 1 台 紙幣釣銭機 1 台 ハンドスキャナー 1 台 レシートプリンター 1 台	2,009
	単 独	自動収納機	税公金セルフ収納機 1 台	9,000

文化・スポーツ推進課

1. 男女共同参画センター利用状況 (令和6年12月末日で閉館)

(1) 目的別使用状況

(単位：件、人)

月 別	貸 館		主催及び共催事業		合 計	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
6年 4月	50	473	2	5	52	478
5月	53	700	2	40	55	740
6月	59	1,030	1	24	60	1,054
7月	54	1,128	1	2	55	1,130
8月	30	321	0	0	30	321
9月	48	547	2	25	50	572
10月	53	585	3	21	56	606
11月	31	280	2	15	33	295
12月	39	441	0	0	39	441
7年 1月	—	—	—	—	—	—
2月	—	—	—	—	—	—
3月	—	—	—	—	—	—
合 計	417	5,505	13	132	430	5,637

(2) 室別使用状況

(単位：件)

月 別	1階			2階		3階		合 計
	料理講習室	託児		軽運動室	第1講習室	第2講習室	相談室	
		託児	会議					
6年4月	3	0	2	17	11	7	12	52
5月	4	0	1	23	11	7	9	55
6月	5	0	0	28	11	9	7	60
7月	2	0	1	29	11	5	7	55
8月	4	0	0	6	10	4	6	30
9月	6	0	0	15	13	9	7	50
10月	4	0	2	20	15	9	6	56
11月	3	0	1	10	8	6	5	33
12月	8	0	0	11	7	5	8	39
7年1月	—	—	—	—	—	—	—	—
2月	—	—	—	—	—	—	—	—
3月	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	39	0	7	159	97	61	67	430

(3) 年齢別使用状況

(単位：人)

月 別	貸 館							館 の 事 業							合 計
	12歳未満	12～20代	30～40代	50代	60代	70代以上	計	12歳未満	12～20代	30～40代	50代	60代	70代以上	計	
6年4月	3	11	15	40	129	275	473	0	0	5	0	0	0	5	478
5月	213	156	11	36	88	196	700	1	17	14	5	3	0	40	740
6月	393	281	21	42	101	192	1,030	1	8	8	3	4	0	24	1,054
7月	453	338	18	29	90	200	1,128	0	1	0	1	0	0	2	1,130
8月	73	27	28	34	51	108	321	0	0	0	0	0	0	0	321
9月	113	49	32	43	92	218	547	1	5	12	3	2	2	25	572
10月	138	89	20	47	100	191	585	2	2	6	7	4	0	21	606
11月	5	10	23	28	71	143	280	1	1	4	5	4	0	15	295
12月	53	55	52	45	78	158	441	0	0	0	0	0	0	0	441
7年1月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1,444	1,016	220	344	800	1,681	5,505	6	34	49	24	17	2	132	5,637

(4) 男女共同参画に関する相談状況 (DV相談) (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

面談	電話	その他(他機関からの情報提供等)	合計
4件	8件	3件	15件

2. 多文化共生推進に関する事項(1項7目)

(1) 日本語教室直方開催状況 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

名称	開催日	開催回数	参加者数(のべ)
日本語教室直方	木曜日	41回	技能実習生等 274人
	金曜日	41回	技能実習生等 287人
ボランティアクラス	火曜日	42回	技能実習生等 325人 市民ボランティア 384人
	水曜日	36回	市内在留外国人等 209人 市民ボランティア 126人

3. 男女共同参画推進に関する事項(1項10目)

(1) 講座、啓発

(単位:千円)

節	区分	件名	概要	決算額
7節	単独	報償金	男女共同参画推進に関する講演会や講座などの実施における講師謝金	136
12節	〃	市報のおがた作成委託料	「えみくるだより」6/1号掲載 「えみくるだより」11/1号掲載 「直方市男女共同参画フォトコンテスト」3/1号掲載	103

(2) 負担金補助及び交付金(18節)の支出状況

(単位:千円)

名称	支出目的	支出先	決算額
1項10目			
のおがた男女共同参画フォーラム負担金	本市における男女共同参画社会の実現に向け、市民の意識の浸透を図るため	のおがた男女共同参画フォーラム実行委員会	150
市民企画講座補助金	男女共同参画に関する講演会、学習会、討論会等の「市民企画講座」を企画及び実施する市民団体に対し補助金を交付することにより、男女共同参画社会の実現に向けた市民の意識の醸成を図るため	宙(そら)のサカナ 「ジェンダー」と「家族」を読む (朗読・ワークショップ)	39

(3) 講演会、講座（予算を伴わないもの及び共催）

講座名	主催	目的	参加者数	講師
出張就業相談	直方市 福岡県ママと女性の就業支援センター (旧称 福岡県子育て女性就職支援センター)	市内在住の就職希望の女性が相談しやすい体制整備のために、筑豊労働者支援事務所で実施されている相談事業について相談員の派遣を依頼し、直方市男女共同参画センターで出張相談会を実施するもの	10人	筑豊労働者支援事務所（福岡県ママと女性の就業支援センター）相談員
女性のための就職サポートセミナー 自分探し～自己を見つめ直して就職GET!	福岡県ママと女性の就業支援センター	女性の就職・復職支援のため就職サポートセミナーを実施するもの	5人	福岡県ママと女性の就業支援センター派遣講師
理工系女子応援大使による講演 (理工チャレンジ)	内閣府男女共同参画局 直方市	男女共同参画局が理工系女子応援大使 (STEM Girls Ambassadors) を全国各地に派遣・講演を行うことで、理工系分野に興味・関心を持つ女子中高生の進路選択を応援する ※対象：直方第二中学校 2年生 ※商工観光課との共同開催	238人 (教職員含まず)	日本マクドナルド株式会社 取締役・上席執行役員兼CMO ズナイデン 房子 (ふさこ) さん

3 款 民 生 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
17,778,036,000	15,984,415,319	630,071,000	1,163,549,681

保 護 ・ 援 護 課

1. 援護等に関する事項 (1 項 1 目)

(1) 戦没者、旧軍人に関する援護

種 別	決 定 件 数
特 別 給 付 金	0 件
特 別 弔 慰 金	3 件

(2) 災害見舞金

(単位：千円)

節	種 別	被 災 世 帯 数	被 災 者 数	決 算 額
19 節	家 屋 全 焼	7 世帯	13 人	380
	家 屋 半 焼	0 世帯	0 人	0
	床 上 浸 水	0 世帯	0 人	0

(3) 被爆者福祉給付事業

(単位：千円)

節	支 給 対 象 者	支 給 金 額
19 節	21 人	101

(4) 日本赤十字 (日本赤十字社福岡支部 直方市地区 会計)

ア 活動資金募集

(単位：千円)

種 別	件 数	活 動 資 金 金 額
活 動 資 金 ・ 寄 付 金	870 件	3,389
法 人 活 動 資 金	25 法人	254

イ 献血

種 別	実 施 会 場 数	参 加 者	献 血 者
一 般	59 場所	2,593 人	2,327 人
成 分	2 場所	21 人	17 人

(5) 中国残留邦人等支援給付

(単位：千円)

節	種 別	対 象 人 数	給 付 金 額
19 節	生 活 支 援 給 付	1 人	1,143
	医 療 給 付	1 人	557
	介 護 支 援 給 付	1 人	180
	介護予防・日常生活支援給付	0 人	0

2. 生活困窮者の自立支援に関する事項 (1 項 1 目)

(1) 住宅確保給付金

(単位：千円)

節	相 談 件 数	支 給 決 定	給 付 金 額
19 節	24 件	6 件	505

(2) 直方市家計改善支援事業委託料

(単位：千円)

節	相 談 件 数	相 談 日 数	委 託 料
12 節	9 件	8 日	374

(3) 価格高騰重点支援給付金に関する事項

(単位：千円)

節	名 称	決 算 額
12 節	価格高騰重点支援給付金(均等割のみ課税分)システム改修業務委託	552
	価格高騰重点支援給付金(こども加算分)システム改修業務委託	832
	定額減税しきれないと見込まれる方への給付(調整給付)に伴うシステム改修業務	726
	住民税非課税世帯・均等割りのみ課税世帯向け給付金に係るシステム改修業務	620
	価格高騰重点支援給付金支給業務委託	18,047
	価格高騰重点支援給付金(追加分)支給業務委託	5,741

3. 母子家庭等自立支援給付金 (1 項 5 目)

(単位：千円)

節	種 別	対 象 人 員	給 付 金 額
19 節	母子家庭等高等職業訓練促進給付金	18 人	20,568
	母子家庭等高等職業訓練修了支援給付金	5 人	225
	母子家庭等自立支援教育訓練給付金	0 人	0

4. 労働行政に関する事項 (1 項 13 目)

(単位：千円)

節	名 称	決 算 額
20 節	労働金庫預託金	10,000

5. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

（単位：千円）

節	名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
18節	社会福祉協議会 補 助 金	社会福祉協議会への助成	直方市社会福祉協議会	61,149
	更生保護推進事業費 補 助 金	更生保護等推進団体への補助	直方保護区保護司会 直方支部他1件	643
	令和5年度価格高騰 重点支援給付金 (均等割のみ課税分)	価格高騰の影響に直面している 住民税均等割のみ課税世帯への 給付	令和5年度住民税 均等割のみ課税世帯	22,100
	令和5年度価格高騰 重点支援給付金 (こども加算分)	価格高騰の影響に直面している 住民税非課税及び均等割のみ課 税世帯に属する児童への給付	令和5年度住民税 非課税及び均等割 のみ課税世帯	6,700
	令和6年度価格高騰 重点支援給付金	価格高騰の影響に直面している 住民税非課税及び均等割のみ課 税世帯と当該世帯に属する児童 への給付	令和6年度住民税 非課税及び均等割 のみ課税世帯	122,400
	令和6年度定額減税 補足給付金 (調整給付)	定額減税し切れないと見込まれ る所得水準の者への給付	定額減税し切れないと見 込まれる所得水準の者	434,220
	令和6年度価格高騰 重点支援給付金 (追加分)	価格高騰の影響に直面している 住民税非課税及び均等割のみ課 税世帯と当該世帯に属する児童 への給付	令和6年度住民税 非課税及び均等割 のみ課税世帯	310,180

6. 生活保護に関する事項

生活保護は、生活困窮者に対して等しく最低限度の生活を保障すると共に、その自立を助長する制度であり、生活保護基準は一般国民の消費水準の動向に準拠する水準均衡方式によって設定されている。

本市の生活保護動向は、昭和38年度をピークに年々減少に転じていたが、平成11年度の22.1%を底に微増傾向となり、平成27年度には33.0%となった。その後は微増減を繰り返しており、令和5年度27.3%、令和6年度27.4%、令和7年3月末時点は27.3%（1,174世帯、1,505人）に推移している。

また、被保護世帯の割合では、高齢者世帯が全体のおよそ6割を占めており、世帯の自立に向けた支援・指導が益々難しくなっている。

平成18年度より、業務の標準化を目指し策定した自立支援プログラムに基づき、支援を実施することで被保護者の経済的自立並びに社会的自立による生活改善に取り組んでおり、平成26年度からは医療扶助適正指導員を配置し、後発医薬品の利用促進について、医療機関、薬局への協力依頼や、医療扶助受給者へ助言・指導を行った。

現在、被保護者それぞれの支援の状況管理及び効果的な支援の実施に重点を置き、関係機関との連携強化を含め、課員一丸となって取り組んでいる。

(1) 扶助別世帯人員の状況 (3項2目)

(単位：世帯、人)

区 分	生活扶助		住宅扶助		教育扶助		介護扶助	
	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員
年間延計	11,994	15,628	11,039	14,350	657	994	4,650	4,720
月平均	1,000	1,302	920	1,196	55	83	388	393

区 分	医療扶助			出産扶助		生業扶助		葬祭扶助	
	世帯	人員		世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員
		入院	外来						
年間延計	13,353	1,007	15,587	3	3	359	415	43	43
月平均	1,113	84	1,299						

(2) 新規相談及び申請件数の状況 (3項2目)

(単位：件)

年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
相談件数	27	21	28	32	21	28	31
申請件数	9	12	14	21	7	18	21
年月	11月	12月	1月	2月	3月	年間延計	月平均
相談件数	30	27	33	28	24	330	28
申請件数	19	15	12	13	17	178	15

(3) 開廃止及び世帯人員の状況 (3項2目)

(単位：世帯、人)

区 分	開 廃 世 帯 数		被 保 護 世 帯 人 員 数		保護率 1,000 分 比 (年間平均)
	開 始	廃 止	世 帯	人 員	
年間延計	135	141	14,085	18,134	27.4%
月平均	11	12	1,174	1,511	(前年 27.3%)

※ 主な開始理由 (貯金等の減少・喪失 44 世帯、転入 21 世帯)

主な廃止理由 (死亡 68 世帯、転出 20 世帯)

(4) 生活保護費の支給状況 (3項2目)

(単位：千円)

節	区 分	決 算 額	月 平 均	区 分	決 算 額	月 平 均
19 節	生活扶助費	682,343	56,862	就 労 自 立 給 付 金	172	14
	住宅扶助費	259,761	21,647	進 学 ・ 就 職 準 備 給 付 金	1,100	92
	教育扶助費	5,667	472	施 設 事 務 費	12,549	1,046
	出産扶助費	1,357	113	医 療 扶 助 費	1,467,334	122,278
	生業扶助費	5,810	484	介 護 扶 助 費	70,561	5,880
	葬祭扶助費	10,476	873	合 計	2,517,130	209,761

子育て・障がい支援課

障がい者福祉に関して、令和6年度における身体障害者手帳の所持者数は2,447人、療育手帳の所持者数は684人、また精神保健福祉手帳の所持者数は630人であった。

福祉施策としては、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」に基づき、自立支援給付（介護給付、訓練等給付、相談支援、自立支援医療、補装具）と地域生活支援事業（意思疎通支援事業、成年後見制度利用支援、日常生活用具の給付、地域活動支援センター、移動支援、訪問入浴サービス等）等を行った。

現在は、直轄地区障がい者基幹相談支援センターを中心とした相談体制の強化を目指し、本人やご家族の希望に沿った生活支援が行えるよう、取組みを進めている。また、面的整備である地域生活拠点事業を進めている。

1. 身体障がい者福祉に関する事項（1項3目）

身体障害者手帳の交付や特別障がい者手当支給等の業務に努めた。

(1) 身体障害者手帳交付状況（障がい部位別）

障がい部位	視覚障がい	聴覚障がい	言語音声障がい	肢体不自由	内部障がい	計
人数	189人	261人	35人	1,087人	875人	2,447人

(2) 身体障害者手帳交付状況（等級別）

等級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
人数	843人	328人	343人	543人	173人	217人	2,447人

(3) 身体障がい者相談員の配置

（単位：千円）

節	種別	配置数	決算額
7節	相談員	4人	94

(4) 特別障がい者手当等

（単位：千円）

節	種別	対象者数	決算額
19節	特別障がい者手当等	95人	24,601
	特別児童扶養手当	229人	－（県費）

2. 知的障がい者福祉に関する事項（1項4目）

療育手帳の交付、心身障害者扶養共済掛金の補助などの支援に努めた。

(1) 療育手帳交付状況

種別	障がいの程度	対象者数
知的障がい者	A	245人
	B	439人

(2) 心身障害者扶養共済保険加入状況

（単位：千円）

節	加入者数	うち補助対象者	掛金補助額
19節	17人	3人	174

3. 精神障がい者福祉に関する事項（1項9目）

精神保健福祉手帳及び自立支援医療の進達業務などを行った。また、自殺対策の啓発に努めた。

(1)精神保健福祉手帳

申請数	手帳所持者数
357件	630人

(2) 自殺対策事業

(単位：千円)

節	事業内容	回数	決算額
12節	市報掲載	1回(3月1日号特集)	41

(3) 自立支援医療（精神通院）の状況

申請数	該当者数
1,198件	1,125人

4. 障がい福祉サービス費に関する事項（1項11目）

障がい者施策である障害者総合支援法によるサービスの支給、児童福祉法による障がい児通所給付の支給及び、地域の特性に応じて実施する地域生活支援事業を行った。

(1) 身体障がい者補装具交付・修理状況

(決算額 9,463千円)

種別	視覚障がい杖	メガネ	補聴器	歩補助杖	義肢	装具	車椅子	電車椅子動子	座位保持装置	その他	計
件数	5件	3件	37件	—	7件	14件	26件	1件	—	—	93件

(2) 身体障がい児補装具交付・修理状況

(決算額 9,300千円)

種別	視覚障がい杖	メガネ	補聴器	歩補助杖	義肢	装具	車椅子	電車椅子動子	座位保持装置	その他	計
件数	—	—	5件	2件	1件	6件	15件	—	2件	11件	42件

(3) 障がい者基幹相談支援センター相談支援状況

(単位：千円)

節	相談支援件数	相談支援実人数	決算額
12節	13,705件	216人	21,066

直方市・宮若市・鞍手町・小竹町の2市2町の広域での事業

(4) 地域活動支援センター事業

(単位：千円)

節	種別	利用者数	決算額
12節	サロンなおみ	13人	3,363

直方市・宮若市・鞍手町・小竹町の2市2町の広域での事業

(5) 地域生活支援事業実施状況

(単位：千円)

種 別	受講者数	決 算 額	内 訳	
手話奉仕員養成講座 (入門課程)	26 人	382	12 節	382
音訳ボランティア講座	8 人	100	12 節	100

(単位：千円)

種 別	延利用件数	利用総数	決 算 額	内 訳	
訪問入浴サービス事業	12 件	95 回	1,203	19 節	1,203
移動支援事業費	308 件	1,993 時間	5,501	19 節	5,501
日中一時支援事業費	641 件	6,344 回	11,833	19 節	11,833

(6) 障がい者(児)日常生活用具給付状況

(決算額：17,168 千円) (単位：件)

種 別	件数
特殊寝台	—
特殊マット・褥瘡防止マット	1
体位変換器	—
入浴担架	—
移動・移乗支援用具	4
移動用リフト	1
入浴補助用具	3
訓練イス・ベット	—
T字・棒杖	1
視覚障がい者用血圧計	2
頭部保護帽	3
(特殊) 便器	1
火災警報器	—
自動消火器	—
電磁調理器	—
視覚障害者用体重計	1
聴覚障がい者用屋内信号装置	2
透析液加温器	1
ネブライザー	1
電気式たん吸引器	1
ネブライザー付たん吸引器	1

種 別	件数
酸素ボンベ運搬車	—
視覚障がい者用音声式体温計	2
携帯用会話補助装置	—
情報・通信支援用具	3
点字ディスプレイ	—
点字器	—
点字タイプライター	—
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	2
視覚障がい者用活字読上げ装置	1
視覚障がい者用拡大読書器	5
視覚障がい者用時計	3
聴覚障がい者用通信装置	1
聴覚障がい者用情報受信装置	—
人工喉頭	2
点字図書	—
ストマ用器具	1,113
紙おむつ	390
収尿器	12
居宅生活動作補助用具	1
合 計	1,558

(7) 療養介護医療の給付状況

(単位：千円)

節	対 象 者 数	決 算 額
19 節	13 人	9,925

(8) 更生医療の給付状況

(単位：千円)

節	種 別	対 象 者 数	決 算 額
19 節	心 臓 機 能 障 が い	22 人	179,167
	じ ん 臓 機 能 障 が い	243 人	
	そ の 他	9 人	

(9) 育成医療の給付状況

(単位：千円)

節	種 別	対 象 者 数	決 算 額
19 節	音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	3 人	155
	そ の 他	1 人	

(10) 福祉タクシーチケットの交付状況

(単位：千円)

節	種 別	申 請 者 数	利 用 枚 数	決 算 額
19 節	福 祉 タ ク シ ー	784 人	15,077 枚	11,078

(11) 自立支援サービス支給状況

(単位：千円)

節	サービス種別	延 利 用 件 数	利 用 総 数	決 算 額
19 節	居宅介護費	1,498 件	20,583 時間	89,767
	重度訪問介護費	94 件	6,727 時間	23,047
	行動援護費	85 件	769 時間	3,709
	短期入所費	362 件	1,977 日	25,841
	療養介護費	156 件	4,647 日	44,245
	生活介護費	2,465 件	47,788 日	578,359
	施設入所支援費	911 件	26,445 日	149,565
	就労移行支援費	186 件	3,129 日	37,666
	就労継続支援費	3,635 件	66,246 日	593,329
	就労定着支援費	85 件	—	2,631
	共同生活援助費	1,790 件	51,377 日	337,356
	自立生活援助	31 件	—	532
	自立訓練費	232 件	2,733 日	24,069
	同行援護費	226 件	3,117 時間	10,391
	特定障がい者特別給付費	2,568 件	—	26,552
	計画相談支援給付費	1,756 件	—	28,588
	地域相談支援給付費	6 件	—	231
	高額障害福祉サービス等給付費	5 件	—	87
計				1,975,965

(12) 障がい児給付費支給状況

(単位：千円)

節	サービス種別	延利用件数	利用総数	決算額
19 節	児童発達支援	1,328 件	15,434 日	250,918
	放課後等デイサービス	3,307 件	38,675 日	438,187
	保育所等訪問支援	15 件	16 日	328
	障がい児相談支援	869 件	—	14,976
	高額障がい児通所給付費	5 件	—	96
	障がい児通所措置費	40 件	371 日	3,753
計				708,258

(13) 障がい認定審査会

種 別	回 数 / 件 数
審査会開催数	12 回
審査総件数	178 件

(14) 認定調査

種 別	件 数
介護給付(訓練等給付併用含む)	178 件
訓練等給付のみ	62 件
児 童	100 件

(15) 障がい支援区分認定状況

区分別	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
人 数	3 人	27 人	42 人	35 人	30 人	41 人	178 人

(16) 手話案内の内容別件数

(単位：件)

	総 数	区 分 別								
		生命と健康	教 育	人 権	労 働	住 居	福 祉	文化と教養	社 会 参 加	その他
意思疎通支援事業	472	308	21	2	16	8	58	2	54	3
登録手話通訳派遣事業	51	34	4	2	1	0	4	2	3	1
市設置手話通訳者	204	7	0	0	15	19	80	8	65	10

登録手話通訳派遣事業は直方市・宮若市・鞍手町・小竹町の2市2町の広域での事業

(17) 負担金補助及び交付金 (18 節) の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1 項 3 目			
全国手話言語市区長会負担金	全国手話言語市区長会への負担金	全 国 手 話 言 語 市 区 長 会	10

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
身体障がい者福祉協会補助金	身体障がい者の社会参加及び相互扶助の推進を図ることを目的とする	直方市身体障害者福祉協会	146
1項11目			
各種研修会講習会負担金	2024年度福岡県障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成研修、行政・虐待防止センター職員等コース受講料	公益社団法人福岡県社会福祉士会	2

5. 児童福祉に関する事項

母子保健部門所管の「子育て世代包括支援センター」と、児童福祉部門所管の「子ども家庭総合支援拠点」を統合した直方市こども家庭センターを設置し、支援を必要とする全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対して、母子保健部門と児童福祉部門が一体的に支援に取り組むことでより切れ目ない支援の体制・機能強化を図った。また、子育て世帯訪問支援事業等の家庭や養育環境を整え、支援対象児童の見守りを強化するための事業を実施し、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことに努めた。

(1) その他の委託料の支出状況 (2項1目)

(単位：千円)

節	名 称	概 要	決算額
12節	子育て短期支援事業委託料	保護者の育児疲れや病気、仕事などで子どもの養育が一時的に困難になった場合の児童福祉施設での一時預かり事業	1,777
	直方市児童相談システム保守委託料	事務の効率化及び情報の一元化による子ども家庭支援の更なる向上を目的とした新システムの保守委託料	924
	子育て世帯訪問支援事業委託料	要保護・要支援児童等の家庭に訪問支援員を派遣し、家事・養育に関する援助等を行い虐待リスクの高まりを未然に防止する事業	173

(2) 家庭児童相談室における相談件数

(単位：件)

相 談 種 別	件 数	相 談 種 別	件 数
養護相談 (児童虐待)	142	非行相談 (ぐ犯行為等)	8
養護相談 (その他)	70	非行相談 (触法行為等)	3
保健相談	97	育成相談	123
障害相談	153	その他の相談	46
計			642

(3) 児童扶養手当給付状況 (2項2目) (令和7年3月末現在)

(単位：千円)

節	種 別	受 給 者 数	決 算 額
19節	児 童 扶 養 手 当	782人	418,567

(4) 負担金補助及び交付金(18節)の支出状況

(単位:千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
2項1目			
支援対象児童等見守り強化事業費補助金	支援対象児童の見守り体制の強化を図るとともに、児童虐待の早期発見・早期対応の推進を目的とする	みんなの社会応援団外 1 件	408

6. 保健事業に関する事項

(1) 母子保健事業について(7項1目)

「子育てするなら直方」を目指し、平成27年度に設置した子育て世代包括支援センターは、令和6年度からこども家庭センターに移行している。こども家庭センターでは、親子の体と心の健康や育児についての相談に専門職が応じ、妊娠期からの切れ目ない支援を児童福祉部門と一体的に実施している。

母子保健事業においては、妊娠届出時から出産、育児等の見通しを立てるための面談や情報発信を行うことによって必要な支援につなぐ相談支援を行うとともに、妊婦健康診査により、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産できる体制を確保するため、公費負担を14回実施している。また、医療機関での入院養育が必要な未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う「未熟児養育医療給付」や4か月未満児の全家庭を訪問する「乳児家庭全戸訪問事業」を実施している。さらに、産後ケア事業では、出産後1年未満の母子を対象に心身のケアやきめ細かい育児支援を助産所などで受けることができる。

平成15年度に設置した直方市児童虐待防止ネットワークは、平成18年度より要保護児童対策地域協議会に移行し、関係機関の連携が強化され、特定妊婦を含め、児童虐待の予防と早期の対応に努めている。

乳幼児健康診査においては、疾病や異常を早期に発見することだけでなく、子育て支援にポイントをおいた健診を行い、健診後に子育てに関する相談を受ける赤ちゃん相談、スクスク相談を実施している。また、健診未受診者や養育支援の必要がある家庭には、家庭訪問を実施している。

一方、ここ数年増加傾向にある「発達障がい」のある子どもの療育やその保護者への支援が課題となっている。子どもへの療育については、子どもの年齢や発達等に応じた専門職による個別または集団の教室等を実施している。

令和6年9月からは、子育て支援の新たなツールとして子育て支援アプリを導入し、子育てに役立つ情報を配信している。

① 母子健康手帳交付

(単位:千円)

名 称	交付人数	決算額	内訳
母子健康手帳交付	314人	225	7節 179 10節 46

② 妊婦健康診査

(単位:千円)

名 称	利用実人数	延べ件数(1人平均利用件数)	決算額	内訳
妊婦健康診査	482人	3,780件(11.9回)	30,677	10節 70 12節 30,607

③ 産後ケア事業

(単位:千円)

種 別	利用実人数	利用日数	決算額	内訳
デイケアサービス	51人	86日	1,237	12節 1,237
宿泊型ケアサービス	5人	9日		

④ 乳幼児相談

(単位：千円)

種 別	回 数	延べ人数	決算額	内訳
赤ちゃん相談	24回	338人	1,698	7節 1,698
スクスク相談	12回	124人		

⑤ 乳幼児健診

4か月児健診・1歳6か月児健診・3歳6か月児健診は集団健診、7か月児健診は医療機関での個別健診で実施している。集団健診や相談事業、療育事業は、令和5年4月から福岡県直方総合庁舎で実施している。

(単位：千円)

種 別	対象人員	受診実人員	未受診者	受診率	健診回数	決算額	内訳
4か月児健診	305人	288人	17人	94.4%	25回	4,032	7節 3,368 8節 10
7か月児健診	314人	300人	14人	95.5%	個別健診		10節 293 11節 31
発達相談	25人	24人	1人	96%	11回		12節 330
1歳6か月児健診	378人	354人	24人	93.7%	14回	9,572	7節 6,498 10節 44 11節 140
3歳6か月児健診	407人	367人	40人	90.2%	18回		12節 1,538 13節 1,352

⑥ 発達支援事業

(単位：千円)

種 別	開 催 数	延べ参加人数	決算額	内訳
集団療育(2~3歳)	15回	47人	2,737	7節 2,588 17節 149
個別療育	165回	165人		
合 計	180回	212人		

⑦ 個別訪問・相談事業

(単位：千円)

支 援 内 容	実 人 数	延 べ 人 数	決算額	内訳	
電 話 相 談	956人	1,907人	408	7節 372 8節 11 10節 25	
面 談	妊 産 婦	157人			242人
	乳 幼 児 他	409人			695人
訪 問	妊 産 婦	97人			102人
	新 生 児	77人			79人
	養 育 支 援	261人			454人
合 計	1,957人	3,479人			

(単位：千円)

名 称	利用実人数	決算額	内訳
育児家事支援事業	2人	9	12節 9

⑧ 乳児家庭全戸訪問事業

(単位：千円)

出生家庭数	訪問実数	決算額	内訳	
320件 (双子1家庭)	297件	675	7節	506
			10節	169

⑨ 未熟児養育医療給付事業

(単位：千円)

実人員	延べ給付日数	決算額	内訳	
10人	360日	2,359	11節	1
			19節	2,358

⑩ その他支出状況

(単位：千円)

名称	概要	決算額	内訳	
子育て支援アプリ導入業務委託料	妊娠期からの記録の管理やプッシュ型の情報発信、小児予防接種予診票のデジタル化を実施。	5,453	12節	4,678
子育て支援アプリ保守委託料			17節	775
健康管理システム改修業務委託料				
パソコン機器購入費				

(2) 栄養改善事業について (7項1目)

正しい食生活を理解し実践するため、健康づくりの柱である「栄養」に関する相談・指導・教育・実習等を実施している。

(単位：千円)

種別	回数	延べ参加人数	決算額	内訳
推進員教育事業	12回	252人	—	—
食生活改善推進員養成教室	実施なし			

(3) 出産・子育て応援給付金について (7項1目)

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対しては、電子カタログギフトで使用できるポイント（1件5万ポイント分）による給付を行った。

(単位：千円)

名称	区分	件数	決算額	内訳	
福岡県出産・子育て応援交付金ギフト支給業務	出産応援給付	124件	13,963	11節	14
	子育て応援給付	140件		12節	13,949

(4) 予防接種事業について (7 項 3 目)

感染症の予防と市民の健康維持のため接種勧奨を行い、接種率の向上に努めている。令和 2 年 10 月から
 ロタウイルス、令和 6 年 4 月から五種混合が定期接種に加わった。

平成 31 年 4 月から、妊婦への風しんの感染を防ぎ先天性風しん症候群の発生を予防するため、風しん
 (任意接種) 助成事業を実施している。

① 定期予防接種

(単位：千円)

種 別	実施期間	場 所	延べ 接種人数	決算額	内 訳
不活化ポリオ	通 年	指定医療機関	0 人	114,063	8 節 1 11 節 188 12 節 113,874
五種混合	〃	〃	842 人		
四種混合	〃	〃	417 人		
二種混合(11 歳・12 歳)	〃	〃	349 人		
日本脳炎	〃	〃	1,441 人		
BCG	〃	〃	300 人		
MR(麻しん・風しん混合)	〃	〃	648 人		
子宮頸がん	〃	〃	1,331 人		
ヒブ	〃	〃	340 人		
肺炎球菌	〃	〃	1,180 人		
水痘	〃	〃	603 人		
B型肝炎	〃	〃	883 人		
ロタウイルス	〃	〃	744 人		

② 任意予防接種

(単位：千円)

種 別	実施期間	場 所	延べ接種人数	決算額	内 訳
風しん	通年	指定医療機関	38 人	310	12 節 310

(5) 負担金補助及び交付金 (18 節) の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
7 項 1 目			
県外妊婦健康診査負担金	県外で妊婦健康診査を受けた妊婦の 健診費用の一部を負担	個 人	384
出産・子育て応援交付金	妊娠の届出や出生の届出を行った妊 婦・子育て世帯等に対し出産育児関 連用品の購入費助成や子育て支援サ ービスの利用負担軽減を図るため経 済的支援	〃	3,300
7 項 3 目			
市外予防接種負担金	指定医療機関等以外で予防接種を受 けた人の接種費用の一部を負担	個 人	786
造血細胞移植後定期予防接種 ワクチン再接種 費用補助金	造血細胞移植後定期予防接種ワクチ ンの再接種費用の一部を負担	〃	10

こども育成課

近年の核家族化の進行や女性の社会進出などによって増加する保育需要に対応するため、要保育児童の保育所入所を実施し、就労等のため昼間保護者のいない家庭の小学校児童を対象に、放課後児童の健全育成事業を学童保育所で実施した。また、児童手当の支給にあたり、対象年齢拡大（高校生年代まで）、第3子加算の拡充等の制度改正への対応を行った。

直方市地域子育て支援センターでは、育児不安のある家庭の相談・指導・育児講座等を行うと共に、子どもの育ちを支えあう組織づくりを推進し日曜日ひろばを定期的で開催した。さらに、ファミリー・サポート事業の運営により、相談・支援に努めた。

1. 学童保育事業及び子育て支援に関する事項（2項1目）

① 修繕料の支出状況

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
10節	単独	学童保育施設修繕料	植木学童クラブ床タイルカーペット修繕工事	319
〃	〃	〃	直方市立上頓野小学校学童用駐車場修繕工事	276
〃	〃	〃	上頓野学童トイレ修繕工事ほか	154
〃	〃	〃	上頓野小学校学童駐車場区画線工事	132
〃	〃	〃	感田学童クラブ網戸設置工事	130

② 要保育児童の入所状況（令和7年3月末現在）

(単位：千円)

節	名称	児童数	委託先	決算額
12節	感田学童クラブ（A, B, C, D）	145人	株式会社 明日葉	240,952
	下境学童クラブ（A, B）	56人	〃	
	直方東学童クラブ（A, B）	50人	〃	
	新入学童クラブ（A, B）	79人	〃	
	植木学童クラブ（A, B）	64人	NPO法人 プラタナス	
	上頓野学童クラブ（A, B）	93人	株式会社 明日葉	
	直方西学童クラブ	36人	〃	
	直方北学童クラブ（A, B, C）	119人	〃	
	中泉学童クラブ	9人	〃	
	福地学童クラブ	35人	〃	
	直方南学童クラブ	29人	〃	
	計	715人		

① 備品購入費の支出状況

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
17節	単独	学童保育用器具費	エアコン（上頓野学童クラブB） 1台	990
	〃	〃	和机 16台、シューズボックス 1台、傘立て 1台（上頓野学童クラブA、B）	791

2. 児童手当に関する事項（2項2目）

① 児童手当給付状況（令和7年2月末現在）

(単位：千円)

節	種別	受給者数	支給対象児童数				決算額
			3歳未満	3歳以上 高校生年代まで	第3子以降	計	
19節	被用者	3,498人	529人	4,790人	1,106人	6,425人	1,022,785
	非被用者	816人	111人	1,127人	330人	1,568人	
	施設等	2人	0人	4人	0人	4人	
	計	4,316人	640人	5,921人	1,436人	7,997人	

※ 令和6年10月児童手当制度改正（拡充）あり

3. 地域子育て支援センターに関する事項（2項3目）

① 地域子育て支援センター利用状況

年月	相談・指導	あそびの 広場	出張あそびの 広場	育児講座参加数 (講座数)	総来所数
6年4月	13人	92組	12組	52人(4)	229人
5月	7人	87組	24組	107人(6)	249人
6月	15人	118組	18組	121人(7)	293人
7月	13人	105組	25組	65人(5)	292人
8月	11人	90組	32組	64人(4)	271人
9月	15人	85組	17組	72人(5)	275人
10月	22人	155組	46組	88人(6)	430人
11月	11人	150組	5組	136人(7)	331人
12月	26人	162組	61組	155人(5)	478人
7年1月	20人	140組	13組	114人(7)	333人
2月	24人	158組	14組	75人(4)	348人
3月	15人	218組	31組	133人(6)	512人
合計	192人	1,560組	298組	1,182人(66)	4,041人

② 地域子育て支援センターでの相談・指導件数内訳（再掲）

しつけ・生活習慣	発達	育児不安	家庭	保育所等の入所など	その他	計
62件	30件	6件	10件	43件	41件	192件

③ ファミリー・サポート・センター事業の会員数と援助活動数

まかせて会員数	おねがい会員数	どっちも会員数	会員数合計	援助依頼数
98人	146人	58人	302人	40件

4. 保育事業に関する事項（2項6目）

① 要保育児童の入所状況（令和7年3月末現在）

経営主体	施設名	定員	入所児			計
			4歳以上児	3歳児	3歳未満児	
社	植木こども園	80	22人	13人	30人	65人
〃	下境保育園	70	27人	14人	39人	80人
〃	おんがの	60	15人	9人	35人	59人
〃	新生第一こども園	60	12人	8人	17人	37人
〃	新生第二こども園	75	23人	14人	28人	65人
〃	感田保育園	120	42人	24人	48人	114人
〃	浄蓮寺保育園	70	30人	14人	26人	70人
〃	新入ひまわりこども園	145	54人	27人	71人	152人
〃	丸山保育園	90	37人	21人	43人	101人
〃	ポッポ保育園	100	38人	20人	51人	109人
〃	萬福寺さくら保育園	120	43人	23人	45人	111人
〃	若草保育園	120	42人	21人	56人	119人
〃	直方中央保育園	60	0人	0人	73人	73人
宗	西徳寺保育園	120	45人	27人	48人	120人
学	とんの幼稚園	85	16人	15人	25人	56人
市外保育所入所分			12人	4人	21人	37人
認可外保育所入所分			0人	0人	8人	8人
計		1,375	458人	254人	664人	1,376人

② その他の支出状況

(単位：千円)

節	名 称	概 要	決算額
19 節	児 童 福 祉 施 設 扶 助 費	私立保育所の運営費	1,261,683
〃	〃	市外公立保育所の運営費	3,598
〃	認定こども園施設型給付費	認定こども園（保育部分）の運営費	617,641
〃	認可外保育無償化給付費	認可外保育所における無償化対象部分の給付費	894

5. 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
2 項 1 目			
病 児 保 育 事 業 負 担 金	保護者の就労もしくは疾病等により、家庭で保育を受けることが困難になった病中・病後の児童を預けられる環境を整備する事業の二市二町による共同委託に係る負担金	鞍 手 町	1,963
直方市病児保育事業補助金	保護者の就労もしくは疾病等により、家庭で保育を受けることが困難になった病中・病後の児童を預けられる環境整備する事業の補助	あ ぎ か み こ ど も ク リ ニ ッ ク	7,405
病児保育利用料無償化事業補助金	病児保育施設を利用する保護者の負担を軽減することにより、子育て世帯に対する支援の充実を図る事業の補助	〃	282
2 項 6 目			
一 時 預 かり 事 業 補 助 金	児童を一時的に預かることで、安心して子育てができる環境を整備する事業の補助	下 境 保 育 園	2,833
障 がい 児 保 育 事 業 補 助 金	障がい児の健全な成長及び発達を促進し、安心して子育てができる環境を整備する事業の補助	市 内 7 保 育 所 市 内 5 認 定 こ ど も 園	28,607
延 長 保 育 事 業 補 助 金	就労形態の多様化などに伴い、やむを得ない理由により保育時間を延長して児童を預けられる環境を整備する事業の補助	市 内 9 保 育 所 市 内 6 認 定 こ ど も 園	16,694
保 育 研 修 事 業 等 補 助 金	保育士、保育教諭及びその他教育・保育に関わる者の資質向上及び人材の確保を図る事業の補助	直 方 市 保 育 協 会	1,400
保 育 体 制 強 化 事 業 補 助 金	保育支援者の活用により保育の体制を強化し、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備する事業の補助	市 内 5 保 育 所 市 内 3 認 定 こ ど も 園	10,256

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
多子世帯給食費補助金	公定価格における副食費免除加算に該当しない多子世帯を対象とした、保育所等が実施する給食のうち副食の提供にかかる需用費の補助	市内 8 保育所 市内 6 認定こども園 市外 2 保育所	3,086
保育士奨学金返済支援補助金	保育士が奨学金の返済に要した費用の一部を補助することにより、就職後の経済支援を行い、保育人材の確保、定着及び離職防止を図る事業の補助	対象の保育士	1,378
保育所等給食支援事業補助金	物価高騰対策として、保育所等の給食に係る材料費高騰分を助成する事業の補助	市内 9 保育所 市内 6 認定こども園	17,487
給食副食費無償化補助金	物価高騰の影響による保護者の経済的負担の軽減を図るため、令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月までの「副食費」を無償化するための補助	対象園児の保護者	27,725
保育所等物価高騰対策費補助金	物価高騰により負担が生じている保育所等に対し、光熱費上昇分相当額を支援する事業の補助	市内 4 保育所 市内 2 認定こども園	541
就学前教育・保育施設整備補助金（保育）	保育所・認定こども園に対する施設整備交付金	市内 1 認定こども園	174,375
企業主導型保育施設利用者支援事業補助金	経済的負担の軽減を図るため、企業主導型保育施設を利用している児童の保護者に対し、利用者負担額の一部を補助	対象園児の保護者	28
認可外保育施設利用者支援事業補助金	経済的負担の軽減を図るため、認可外保育施設を利用している児童の保護者に対し、利用者負担額の一部を補助	対象園児の保護者	684

保 険 課

1. 特別会計繰出金に関する事項

(1) 国民健康保険特別会計繰出金 (1 項 1 目)

(単位：千円)

節	区 分	内 容 説 明	決算額
27 節	職 員 人 件 費 等 分	国保会計に属する職員 15 名分の人件費及び事務費	141, 668
	出 産 育 児 一 時 金 分	出産育児一時金の費用額に対する市負担分 (2/3)	13, 431
	財 政 安 定 化 支 援 事 業 分	他の保険者に比べて保険料負担能力が特に不足している、あるいは高齢者が特に多いといった、特別な要因による不均衡を平準化するための財政支援	104, 492
	公 費 医 療 分 補 填 繰 出 金	公費医療費 (子ども・障がい者・ひとり親) 支給制度の実施に伴い削減される国県負担金分に対する補てん	22, 079
	特定健康診査事業費分繰出金	特定健康診査項目のうち市独自の追加項目の費用に対する補助金分を特別会計へ繰り出し	2, 365
	保険基盤安定分(保険者支援)	低所得者を多く抱える市町村国保に対する財政支援 (国負担：1/2、県負担：1/4、市負担：1/4)	115, 140
	保険基盤安定分(保険税軽減)	低所得者に対する保険税軽減相当額の公費補てん (県負担：3/4、市負担：1/4)	223, 171
	未就学児均等割保険料負担金分	子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的とした制度 (国負担：1/2、県負担：1/4、市負担：1/4)	2, 648
	産前産後保険料負担金分	出産予定または出産後の負担軽減のための産前産後 4 か月間の減免制度 (国負担：1/2、県負担：1/4、市負担：1/4)	314
計			625, 308

(2) 介護保険特別会計繰出金 (1 項 1 目)

(単位：千円)

節	区 分	内 容 説 明	決算額
27 節	介 護 給 付 費 分	介護 (予防) 給付に要する費用額に対する市負担分 (12.5%)	735, 553
	地域支援事業 (介護予防・日常生活支援総合事業) 分	地域支援事業の介護予防及び日常生活支援総合事業に要する費用額に対する市負担分 (12.5%)	30, 038
	地域支援事業 (包括的支援事業・任意事業) 分	地域支援事業の包括的支援事業及び任意事業に要する費用額に対する市負担分 (19.25%)	19, 562
	職員給与費・事務費等分	介護保険特別会計に属する職員の人件費 (12 名分) 及び事務費	152, 066
	低所得者保険料軽減分	低所得者に対する保険料軽減分に対する補てん (国負担：1/2、県負担：1/4、市負担：1/4)	80, 127
計			1, 017, 346

(3) 後期高齢者医療特別会計繰出金 (1 項 12 目)

(単位：千円)

節	区 分	内 容 説 明	決算額
27 節	広 域 連 合 事 務 費 分	広域連合の事務経費に対する構成市町村負担分	21,489
	市 事 務 費 分	後期高齢者医療特別会計に属する職員人件費 (1 名分) 及び事務費	12,996
	保険基盤安定分(保険料軽減)	低所得者に対する保険料軽減相当額の公費補てん (県負担：3/4、市負担：1/4)	256,006
計			290,491

2. 公費医療に関する事項 (1 項 6 目 19 節)

(1) こども医療費支給状況

(単位：千円)

区分	詳 細		医療費支給額
福岡県 補助該当分	所得制限	3歳未満 なし 3歳以上 (令和6年9月30日まで) 児童手当準拠、(令和6年10月1日から) 子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令による改正前の児童手当法施行令準拠	173,950
	自己負担額	3歳未満 自己負担なし 3歳以上～中学生 一部負担あり	
直方市 独自拡大制度	所得制限	なし	23,392
	自己負担額	3歳～就学前 自己負担なし 小学生～高校生世代 一部負担あり	

(2) 重度障がい者医療費支給状況

(単位：千円)

区分	詳 細		医療費支給額
福岡県 補助該当分	所得制限	3歳～中学生 (令和6年9月30日まで) 児童手当準拠、(令和6年10月1日から) 子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令による改正前の児童手当法施行令準拠 高校生以上 特別障害者手当準拠	164,687
	自己負担額	一部負担あり	
直方市 独自拡大制度	所得制限	3歳～中学生 (令和6年9月30日まで) 児童手当準拠、(令和6年10月1日から) 子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令による改正前の児童手当法施行令準拠	23,823
	自己負担額	高校生以上 特別障害者手当準拠	

(3) ひとり親家庭等医療費支給状況

(単位：千円)

区分	詳細		医療費支給額
福岡県 直方市	所得制限	児童扶養手当準拠	60,880
	自己負担額	通院：800円/月（上限） 入院：500円/日（月7日限度）	

3. 後期高齢者医療に関する事項（1項12目）

(1) 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
後期高齢者医療 療養給付費負担金	高齢者の医療の確保に関する法律 第98条に基づく法定負担金	福岡県後期高齢者 医療広域連合	930,177
はり、きゅう施術費補助金	後期高齢者医療被保険者の健康 増進のため、年間36回を限度と して、はり、きゅう施術費のうち 1回あたり900円を助成	はり、きゅう施術者	2,685

4. 国民年金に関する事項（6項2目）

(1) 国民年金被保険者数

(単位：人)

適用種別	被保険者数
第1号被保険者	5,678
任意被保険者	44
第3号被保険者	2,348
計	8,070

(2) 国民年金被保険者数

(単位：人)

新規 再取得	任意 加入	付加保険料		資格喪失			住所変更		
		納付	辞退	喪失	申出	死亡	転居	転入	転出
814	11	70	1	20	4	0	191	487	291

種別変更	変更・訂正		資格関係記録			不在	
	氏名	生年月日	訂正	追加	取消	報告	判明
121	64	0	1	0	0	0	0

(3) 国民年金保険料免除届出件数

(単位：件)

法定免除		申請免除					学生納付 特 例
該 当	消 滅	全額免除	半額免除	納付猶予	3/4 免除	1/4 免除	
76	18	1,499	64	330	123	30	569

(4) 国民年金給付関係届出件数

(単位：件)

種 別 書 類 別	老齡基礎	障害基礎	遺族基礎	寡 婦	死亡一時金	老齡福祉
裁 定 請 求 書	0	13	0	0	0	0
死亡届・未支給請求書	8	3	0	0	0	0
現 況 届	0	8	0	0	0	0
年金額改定請求書	0	0	0	0	0	0

健 康 長 寿 課

1. 民生委員児童委員に関する事項（1項1目）

民生委員児童委員は、行政機関に対する協力活動を行う一方、広範囲な自主活動を展開し、地域住民の福祉増進に努めた。

(1) 民生委員児童委員配置状況（令和7年3月末現在） （単位：人）

校 区	南	北	西	新入	下境	東	上頓野	感田	中泉	福地	植木	計	
人 員	男	5	7	5	5	11	9	4	9	1	3	9	68
	女	4	8	7	8	1	2	3	4	5	3	1	46
計	9	15	12	13	12	11	7	13	6	6	10	114	

(2) 民生委員児童委員の活動状況（右欄は、主任児童委員の活動状況を再掲） （単位：件）

項 目	件 数		項 目	件 数				
	民生委員	主任児童委員 (再掲)		民生委員	主任児童委員 (再掲)			
内容別相談・支援件数	在 宅 福 祉	265	0	分野別相談・支援件数	高齢者に関すること	2,337	54	
	介 護 保 険	72	0		障がい者に関すること	42	0	
	健康・保健医療	142	3		子どもに関すること	1,644	673	
	子育て・母子保健	18	41		そ の 他	430	37	
	子どもの地域生活	1,288	479		計	4,453	764	
	子どもの教育・学校生活	298	147	その他の活動件数	調 査 ・ 実 態 把 握	979	13	
	生 活 費	92	5		行事・事業・会議への参加・協力	1,501	377	
	年 金 ・ 保 険	31	0		地域福祉活動・自主活動	4,045	664	
	仕 事	14	2		民児協運営・研修	1,585	199	
	家 族 関 係	81	3		証 明 事 務	94	4	
	住 居	47	0		要保護児童発見の通告・仲介	2	0	
	生 活 環 境	170	1		訪問回数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	8,892	141
	日常的な支援	799	43			そ の 他	2,315	0
	そ の 他	1,136	40		連絡調整回数	委 員 相 互	2,103	282
計	4,453	764	そ の 他 の 関 係 機 関			1,027	35	
			活 動 日 数	11,276 日	1,538 日			

2. 保健福祉センターの建設に関する事項（1項1目）

健康福祉課別館、男女共同参画センター本館および別館を解体し、複合化施設として（仮称）直方市保健福祉センターを建設する。

（単位：千円）

節	区分	件名	箇所	概要	決算額
10節	単独	中央公民館外壁塗装修繕工事 外 1 件	津田町	保健福祉センター建設工事に伴い必要となった修繕工事	600
11節	〃	直方市健康福祉課別館解体に伴う記念樹移植手 数 料	〃	保健福祉センター建設工事に伴い建設の支障となる記念樹の移植	278
12節	補助	保健福祉センター建設に伴う家屋事前調査業務委託	〃	保健福祉センター建設に伴い実施が必要となる工事の影響調査の事前調査業務委託	4,620
〃	〃	男女共同参画センター本館解体設計業務委託	〃	保健福祉センター建設に伴い解体する男女共同参画センター本館の解体設計業務委託（継続費）	3,465
14節	補助 逓次	健康福祉課別館解体工事	〃	保健福祉センター建設事業で必要となる健康福祉課別館の解体工事（継続費）（完了払）	36,981
〃	〃	男女共同参画センター別館解体工事	〃	保健福祉センター建設事業で必要となる男女共同参画センター別館の解体工事（継続費）（完了払）	16,956
〃	補助 一部 逓次	（仮称）直方市保健福祉センター新築工事	〃	保健福祉センター建設事業における保健福祉センター新築工事（継続費）（前払金）	764,280
〃	単独	（仮称）直方市保健福祉センター新築工事	〃	保健福祉センター建設事業における保健福祉センター新築工事实施にあたり整備が必要となる仮設駐車場整備工事	2,305
〃	補助	男女共同参画センター本館解体工事	〃	保健福祉センター建設事業で必要となる男女共同参画センター本館の解体工事（継続費）（前払金）	20,000

3. 高齢者福祉に関する事項（1項2目）

本市の高齢者人口（65歳以上）は18,228人、高齢化率33.39%（令和7年3月末現在）である。

高齢者が地域で安心して快適に暮らせる環境づくりを推進する第8期直方市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に則ったサービスで高齢者福祉の向上に努めた。

(1) 施設サービス（養護老人ホームへの措置）

（単位：千円）

節	施設数	入所者数	決算額
19節	4施設	563人	114,110

(2) 敬老祝い金

（単位：千円）

節	対象者	対象者数	決算額
7節	88歳（5,000円）	396人	3,605
	新100歳（50,000円）	28人	
	101歳以上（5,000円）	45人	

(3) 老人クラブ

クラブ数	会員数
32クラブ	1,128人

(4) 高齢者福祉事業

（単位：千円）

節	事業名	回数等	決算額
12節	緊急通報装置貸与事業	247人	5,895
19節	直方市高齢者住みよか事業	1件	300

4. 保健事業に関する事項

(1) 健康増進事業について (7項2目)

「健康増進法」に基づいて保健事業を行っており、生涯にわたって心身ともに健康で過ごし、健康寿命の延伸を目指すことができるよう各種保健事業を実施している。加齢とともに増加傾向のある生活習慣病については、医療費の増加要因となっている慢性腎臓病や脳血管疾患等について、知識の普及啓発を図り、早期発見及び重症化予防に努めた。

① 各種検診

(単位：千円)

節	種別	対象者	実施月	回数	受診者数	決算額	
12 節	若年健診	20～39 歳の人	7. 8. 9. 10 11 月	集団 15 回	84 人	542	
	基本健診	40 歳以上の 生活保護受給者			13 人	50	
	胃がん検診	40 歳以上の人	6～3 月	集団 15 回 指定医院 3 か所	1,060 人	7,269	
	肺がん検診 (結核検診含む)	40 歳以上の人		集団 15 回 指定医院 2 か所	1,798 人	2,145	
	大腸がん検診	40 歳以上の人		集団 15 回 指定医院 3 か所	1,684 人	2,539	
	前立腺がん検診	50 歳以上の人			547 人	1,203	
	子宮頸がん検診	20 歳以上の女性		集団 15 回 指定医院 4 か所	1,550 人	7,005	
	子宮頸がん検診 (無料クーポン)	20 歳の女性		指定医院 195 か所	22 人	134	
	乳がん検診	40 歳以上の女性		集団 15 か所 指定医院 3 か所	890 人	3,897	
	乳がん検診 (無料クーポン)	40 歳の女性			指定医院 128 か所	85 人	586
	骨粗しょう症検診	40, 45, 50, 55, 60 , 65, 70 歳の女性		指定医院 7 か所	592 人	1,808	
	肝炎検査	40, 45, 50, 55, 60 , 65, 70 歳の人		集団 15 回 指定医院 2 か所	372 人	839	
	歯周病検診	40, 50, 60, 70 歳の人		6～12 月	指定医院 50 か所	80 人	264

② 健康教育

(単位：千円)

回 数	延 受 講 者 数	決 算 額	内 訳
18 回	962 人	296	8 節 36 10 節 106 11 節 9 12 節 144 13 節 1

③ 健康相談

(単位：千円)

回 数	延 相 談 者 数	決 算 額	内 訳
289 回	316 人	13	11 節 13

④ 訪問指導

(単位：千円)

区 分	延 人 数	決 算 額	内 訳
要 指 導 者	614 人	13	8 節 3 10 節 9 13 節 1

(2) 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業について (7 項 2 目)

令和3年度から高齢者の医療の確保に関する法律第125条の2第1項の規定に基づき、高齢者保健事業の効果的かつ効率的な実施を図るため、福岡県後期高齢者医療広域連合からの受託事業として、高齢者の健康の保持増進を目的とし、ハイリスクアプローチ（個別支援）及びポピュレーションアプローチ（集団支援）を実施した。

(単位：千円)

実施対象地区	内 容	決 算 額	内 訳
日常生活圏域 4 か所 (直方市全域)	個別支援 ・健康状態不明者 集団支援 ・自主活動団体に栄養教室実施	6,851	企画調整人件費 5,800 地域担当人件費 713 地域担当その他経費 338

(3) 健康ポイント事業について (7 項 2 目)

住民が楽しみながら健康づくりに取り組めるように、ウォーキングや健診受診、健康教室への参加等の活動に応じてポイントを付与する。活動記録やポイントについてはアプリによって管理を行う。一定のポイントを貯めると商品券との交換、賞品の抽選への応募、特典協力店でサービスを受けるなどできる。

(単位：千円)

節	件 名	概 要	決 算 額
7 節	賞 揚 金	デジタルギフトカード 1 人当たり 2,000 円分	1,600
12 節	健康ポイント事業企画運営 業務委託料	健康ポイント事業に係る企画運営、事 業周知、賞品調達発送等業務	2,300

(4) 予防接種事業について (7 項 3 目)

(単位：千円)

節	種 別	実 施 期 間	会 場 数	接 種 者 数	決 算 額
12 節	肺 炎 球 菌	4 月 1 日～3 月 31 日	指定医療機関	276 人	2,285
	インフルエンザ	10 月 1 日～3 月 31 日		9,708 人	43,790
	新型コロナ			2,642 人	38,970

(5) その他の委託料の支出状況 (7 項 6 目)

(単位：千円)

節	業 務 名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
12 節	在宅当番医制運営委託料	休日の診療を行う在宅当番 医の当番日の調整及び実施 事業を行う	一般社団法人 直方鞍手医師会	2,151

5. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

（単位：千円）

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項1目			
民生委員児童委員協議会補助金	民生委員法第14条、第24条及び児童福祉法第17条に定める事業の職務遂行	直方市民生委員会 児童委員協議会	1,202
1項2目			
シニアクラブ連合会活動促進事業費補助金	シニアクラブ連合会の活動促進	直方市シニアクラブ連合会	340
単位シニアクラブ助成事業補助金	単位シニアクラブの活動助成	各単位シニアクラブ	1,055
シルバー人材センター補助金	シルバー人材センターへの助成	直方市シルバー人材センター	19,853
全国シルバー人材センター事業協会負担金	シルバー人材センター相互の連携、交流を図る	全国シルバー人材センター事業協会	50
福岡県シルバー人材センター連合会負担金	シルバー人材センター相互の連携、交流を図る	福岡県シルバー人材センター連合会	160
社会福祉法人利用者負担軽減措置事業補助金	社会福祉法人等による生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減措置	社会福祉法人 天馬福祉会 外 4 件	1,143
7項3目			
市外予防接種負担金（B類疾病）	指定医療機関等以外で予防接種を受けた方の接種費用の一部を負担する	インフルエンザ 11件 肺炎球菌 0件 新型コロナ 4件	66
新型コロナウイルス予防接種健康被害給付金	新型コロナワクチンの特例臨時接種を受けたことによる健康被害認定者への給付	3 件	44,804
7項6目			
福岡県地域保健師研究協議会負担金	市町村保健師の資質の向上を図る	福岡県地域保健師研究協議会	31
藤楓協会負担金	ハンセン病の正しい知識の普及・啓発のため	福岡県ハンセン病協会	12
骨髄等移植ドナー補助金	骨髄等を提供した人の休業による経済的負担を軽減するため助成をおこなう	2 件	200
アピアランスケア推進事業助成金	がんに罹患した人の社会参加を促進するため医療用ウィッグや補整具等の購入費用の一部を助成する	15 件	278
休日等急患センター運営費負担金	急患センター運営に伴う負担金	直方鞍手広域市町村圏事務組合	16,250

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
救急医療施設等運営補助金	病院群輪番制	一般社団法人 直方鞍手医師会	16,629

6. 特別会計繰出金に関する事項（1項1目）

（単位：千円）

節	区 分	内 容 説 明	決算額
27 節	介護保険特別会計繰出金 （介護サービス事業勘定分）	介護サービス事業勘定における不足額の補てん	11,572

市民・人権同和対策課

1. 戸籍・住民基本台帳に関する事項（5項1目）

(1) 戸籍関係取扱件数

(単位：件)

出生	婚姻	離婚	死亡	高齢者消除	養子縁組	養子離縁	転籍
481	645	209	1,252	0	77	27	238

入籍	分籍	帰化	認知	親権後見	その他	計
157	17	2	25	5	165	3,300

(2) 本籍（令和7年3月31日現在）

本籍数	本籍人口
28,265 戸籍	63,682 人

(3) 住民基本台帳関係取扱件数（外国人住民の異動件数を含む）

(単位：件)

転出	転入	転居	変更	職権記載	職権消除
1,728	1,827	932	663	3	28

印鑑登録			出生死亡	その他	違反通知	計
新規登録	再登録	登録廃止				
1,335	980	659	1,202	3,882	10	13,249

(4) 戸籍等発行件数

(単位：件)

戸籍		除籍、改正原戸籍		受理証明等	届書記載	計
全部事項	個人事項	謄本	抄本			
9,118	808	10,100	55	110	48	20,239

(5) 住民票等発行件数

(単位：件)

住民票写し	住民票記載事項証明	戸籍附票写し	住民票閲覧	印鑑証明	自動車臨時運行証明書
27,426	309	2,974	1,149	13,859	467

その他の証明	計
13,052	59,236

(6) 個人番号カード発行件数

(単位：件)

個人番号カード（新規発行）			個人番号カード（再交付）			計
通常発行	特急発行	国外転出	通常発行	特急発行	国外転出	
3,197	118	4	1,145	22	0	4,486

(7) 人の動き（各月末現在、カッコ内は外国人で内数）

（単位：人）

月 別	世 帯 数 (単位：世帯)	人 口	男 女 の 別	
			男	女
令和 6 年 4 月	27,780 (581)	54,978 (773)	26,061 (464)	28,917 (309)
5 月	27,793 (577)	54,955 (770)	26,044 (463)	28,911 (307)
6 月	27,796 (572)	54,945 (768)	26,041 (463)	28,904 (305)
7 月	27,786 (589)	54,900 (785)	26,023 (480)	28,877 (305)
8 月	27,822 (611)	54,903 (807)	26,029 (491)	28,874 (316)
9 月	27,847 (630)	54,898 (827)	26,026 (501)	28,872 (326)
10 月	27,895 (657)	54,907 (863)	26,041 (520)	28,866 (343)
11 月	27,938 (679)	54,909 (887)	26,038 (532)	28,871 (355)
12 月	27,922 (671)	54,838 (882)	26,014 (527)	28,824 (355)
令和 7 年 1 月	27,892 (676)	54,773 (880)	25,989 (522)	28,784 (358)
2 月	27,859 (685)	54,693 (892)	25,958 (528)	28,735 (364)
3 月	27,901 (700)	54,591 (908)	25,928 (538)	28,663 (370)

(8) 委託料の支出状況（1件百万円以上のみ）

（単位：千円）

節	業 務 名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
12 節	市民・人権同和対策課窓口業務委託料	窓口業務の一部委託による業務効率化のため	富士フイルムシステムサービス(株)	55,311
〃	出張窓口マイナンバーカード申請業務委託料	マイナンバーカードの普及促進のため	(株)エイチ・アイ・エス (株)ウイルエージェンシー 日本郵便(株)	13,815
〃	諸証明コンビニ交付サービス委託料	システム管理および委託手数料のため	富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)	1,327
〃	戸籍情報電算システム改修委託料	氏名の読み仮名法制化に伴う戸籍情報システム改修	行政システム九州(株)	5,368

(9) 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

（単位：千円）

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
福岡法務局直方支局管内戸籍住民基本台帳事務協議会負担金	法令の研究・事務取扱いの統一・改善	福岡法務局直方支局管内戸籍住民基本台帳事務協議会	5
福岡県戸籍住民基本台帳事務協議会負担金	法令の研究・事務取扱いの統一・改善	福岡県戸籍住民基本台帳事務協議会	14
地方公共団体情報システム機構負担金	コンビニ交付を運営する地方公共団体情報システム機構への運営負担金	地方公共団体情報システム機構	2,728
戸籍クラウド利用負担金	戸籍電算システム共同利用のための負担金	飯塚市長	275

2. 案内・相談に関する事項

(1) 案内件数

庁内案内	23,558件
庁外案内	347件
代表電話受付	23,534件

(2) 相談件数

相談内容	件数
法律相談	240件
弁護士会無料法律相談	153件

(3) 法律相談の内容別件数

(単位：件)

借金	離婚 養育費	男女関係	親子関係	相続	成年後見	借地借家	相隣関係	不動産	消費者 被害
21	23	0	6	86	2	11	25	15	4
その他 金銭契約	不法行為	交通事故	その他 事故災害	労働	事業者	刑事事件 少年事件	犯罪 被害者	行政問題	その他
23	2	3	1	4	2	2	6	6	11

(4) 弁護士会無料法律相談の内容別件数

(単位：件)

交通事故	相続	登記	土地	家屋	金銭	相隣関係	養育費	夫婦問題	親権
8	36	7	9	9	30	2	2	11	3
戸籍	贈与	契約	債務	債権	遺言	保証	男女関係	その他	
1	1	10	10	4	3	2	1	33	

3. 人権教育・啓発の推進に関する事項

- 人権尊重の精神を涵養し、あらゆる差別をなくすため、人権教育・啓発に関する施策の推進に努めた。
- 青少年、成人を対象とした講座を開設し、教育、文化の向上とスポーツの推進を図った。
- 集会所及び教育集会所等の施設整備に努めた。
- 企業同和問題研修推進会の主催による企業同和問題研修会を年7回実施した。また企業への出前研修会も行った。
- 「直方一中校区人権文化祭」では、家庭、学校や地域との連携を深め、ともに「人権のまちづくり」推進に取り組んだ。

(1) 企業同和問題研修会

種別	対象（延人数）	回数	摘要	
研修推進会	市内関係	11人	1回	市、教育委員会、法務局、公共職業安定所、労働基準監督署ほか
企業同和問題研修	市内企業管理職等	248人	9回	研修会7回、出前講座1回

(2) 広報・資料（1項16目）

(単位：千円)

節		種別	決算額
10節	自主編集	人権問題啓発用パンフレット「ひらく」	416
〃		企業同和問題研修用テキスト「差別のない企業活動のために」	165
12節		「市報のおがた」特集（7月1日号）	41
10節	購入	啓発情報季刊誌「リベラシオン」	5
〃	〃	啓発情報月刊誌「ヒューマンライツ」	8

(3) 啓発・講演会

種 別	摘 要
人権標語・作文募集	市内小・中学校
啓発標語看板作成	市内小・中学校、公共施設に掲示25か所
街 頭 啓 発	直方イオンで街頭啓発を実施、市内4か所に啓発チラシ、啓発タオルを配架
同和問題講演会	令和6年7月24日(水) ユメニティのおがた大ホール
人権問題講演会	令和6年11月20日(水) ユメニティのおがた大ホール
直方一中校区人権文化祭	令和6年11月24日(日) 直方市中央隣保館

(4) 講座

学 級 名	教 室 数	場 所	内 容
人権問題学習講座	5教室	各地域集会所	生活・一般教養
子ども学級	3教室	各地域集会所	子どもの健全育成

4. 同和対策に関する事項(1項7目)

(1) 中央隣保館利用状況

(単位:人)

月別 区分	6年												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
生活改善室	16	10	32	11	10	32	12	7	8	18	41	52	249
会 議 室	88	156	201	115	27	55	142	57	110	87	146	220	1,404
第一研修室	37	49	34	69	3	34	35	34	27	16	38	30	406
第二研修室	12	15	9	6	15	10	10	16	14	10	10	13	140
相 談 室	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
遊 戯 室	322	394	293	320	183	303	427	311	365	417	307	367	4,009
小会議室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一階和室	35	35	38	37	10	61	23	59	54	51	45	59	507
二階和室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	18	20	13	58	98	15	41	315	24	0	60	0	662
計	528	679	620	616	346	510	693	799	602	599	647	741	7,380

(2) 委託料の支出状況(1項7目)(1件百万円以上のみ)

(単位:千円)

節	業 務 名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
12節	直方市中央隣保館 清掃業務委託	中央隣保館の清掃業務	株 式 会 社 フ ジ ク リ ー ン	1,130

(3) 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
1項1目			
同和対策推進団体 補 助 金	住民の自主的、組織的な教育活動を促進し教育水準、社会福祉の向上及び生活の安定を図り、人権同和問題等の速やかな解決に寄与するため	部落解放同盟福岡県 連 合 会 直 方 市 協 議 会	4,096
		全日本同和会福岡県 連 合 会 直 方 支 部	2,129
人権教育啓発推進 センター負担金	人権啓発に関する情報の収集及び各種 研修会への参加	人 権 教 育 啓 発 推 進 セ ン タ ー	40
人権擁護委員協議会 負 担 金	人権擁護及び人権啓発の推進	人権擁護委員協議会	469
1項7目			
福岡県隣保館連絡 協議会負担金	各隣保館と連絡調整し円滑な運営を図 るため	福 岡 県 隣 保 館 連 絡 協 議 会	70
直鞍隣保館連絡 協議会負担金	”	直 鞍 隣 保 館 連 絡 協 議 会	20
1項16目			
福岡県社会人権・同和 教育担当者協議会 負 担 金	社会教育における同和教育・人権 教育推進のため	福岡県社会人権・同和 教育担当者協議会	34

4 款 衛 生 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,983,021,000	1,614,647,115	242,795,000	125,578,885

市 民 ・ 人 権 同 和 対 策 課

1. 市有墓地に関する事項 (1項1目) (1件百万円以上のみ) (単位：千円)

節	業 務 名 称	箇 所	支 出 先	決 算 額
10節	直方市有墓地法面修繕工事	山部443	(株) 桑 村 産 業	4,881

2. 火葬場に関する事項 (1項5目)

(1) 火葬場使用状況 (単位：件)

月別 区分	6年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	計
	13歳以上	81	65	43	68	66	68	70	78	81	96	91	89
13歳未満													0
死産児	1					1			1				3
肢体一部	1			1									2
産汚物					1								1
改葬		1	2	1		1	1		3	1	1	2	13
計	83	66	45	70	67	70	71	78	85	97	92	91	915

(2) 火葬場維持補修費 (単位：千円)

節	業 務 名 称	箇 所	支 出 先	決 算 額
10節	直方市火葬場樹木伐採工事①	火 葬 場 敷 地 内	新 免 造 園 (有)	1,100
10節	直方市火葬場樹木伐採工事②	火 葬 場 敷 地 内	新 免 造 園 (有)	1,117

(3) 委託料の支出状況 (1件百万円以上のみ) (単位：千円)

節	業 務 名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
12節	火葬場管理業務委託料	火葬場運転管理のため	富士建設工業(株)	22,176
12節	設 計 委 託 料	火葬場外壁等改修工事に伴う設計委託のため	(有) 淵上設計事務所	5,830

(4) 負担金補助及び交付金(18節)の支出状況

(単位:千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	件数	決 算 額
市外火葬場使用補助金	火葬場の休場日及び火葬炉改修工事等により、本来不必要な費用負担をした市民の経済的負担を抑えるため	市外火葬場利用者	4	165

環 境 政 策 課 ・ 循 環 社 会 推 進 課

1. 環境行政に関する事項

令和 6 年度は、可燃ごみの収集分は 10,900 トンで、前年度に比べ約 2.3%減少した。うち直営分 137 トン、委託分は 10,763 トンであった。民間直接搬入分は 4,756 トンで、前年度に比べ約 1.0%減少し、可燃ごみ全体では前年度に比べ約 1.9%減少した。

市での資源リサイクル回収及び拠点回収は、空き缶（アルミ缶、スチール缶）、空きビン（無色ビン、茶色ビン、その他ビン）、ペットボトル、その他プラ、台所用小金属、古紙（新聞、雑誌）、ダンボール、雑古紙、紙パック、廃食用油、廃水銀（乾電池、蛍光管、水銀使用製品）、小型電子機器、古着の 13 品目 19 分別で、683 トン収集した。

また、資源回収場所として毎週、日・月・火・木・金曜日に循環社会推進課を開放し、市民が資源リサイクルに取り組めるよう努めた。さらに、生ごみ処理容器等の普及や地域での集団回収に対する支援を進めるなど、ごみの減量化・リサイクルの推進に努めた。

ゼロカーボンシティの実現にむけ、公共施設への太陽光発電設備等の導入に努めた。

① 清掃手数料について

有料指定袋等のごみ等処理手数料収入 132,215 千円（対前年比 4,751 千円の減、△3.5%）、ごみ処分手数料収入 107,523 千円（対前年比 691 千円の増、0.6%）、し尿処理手数料収入 349,841 千円（対前年比 10,128 千円の減、△2.8%）等、清掃手数料全体として 592,125 千円の収入があり、前年度に比べ 14,183 千円（2.3%）の減収となった。

※ 清掃手数料の収納状況（歳入：14 款 2 項 3 目 1 節）

（単位：円）

区 分	調 定 額	収 入 済 額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	調定収入比 (%)
ごみ等処理手数料 (有料指定袋等分)	132,214,720	132,214,720	0	0	0	100.00
ごみ処分手数料	107,523,240	107,523,240	0	0	0	100.00
し尿処理手数料	351,074,979	349,841,095	1,936	90,013	1,145,807	99.65
汚泥投入手数料	2,545,620	2,545,620	0	0	0	100.00
許可申請手数料	0	0	0	0	0	0.00
計	593,358,559	592,124,675	1,936	90,013	1,145,807	99.79%

② 環境整備基金について

廃棄物処理及び資源回収ならびに環境の整備・保全の事業財源のための環境整備基金について、今年度分として利息のみを積み立てた。

- ③ ごみ処理費について（2項2目）
 収集車について、日常的な点検と整備を実施し、安全運転に努めるとともに、効率的な収集、能力の確保を図った。また、委託を行っている収集・運搬業務（可燃、不燃、カン・ビン、資源物）について、市民サービスが低下することのないよう業者への指導・監督を行った。
- ④ ごみ処理施設費について（2項3目）
 一般廃棄物運搬中継・中間処理施設として、可燃ごみ、不燃ごみをコンテナ運搬専用車4台により北九州市の処理施設へ搬送した。可燃物中継所、不燃物中継所ともに運転管理業務を委託している。
- ⑤ し尿処理費について（2項4目）
 汚泥再生処理センターでは、48,802 キロリットルのし尿と浄化槽汚泥を処理した。施設の機能向上により放流水の水質は改善されている。
- ⑥ リサイクル推進費について（2項6目）
 リサイクル推進費では、資源物収集運搬業務、容器包装物再商品化中間処理業務やリサイクル資源搬入指導等の委託を行った。
 また、リサイクル活動団体に対し奨励金を交付するとともに、生ごみ処理容器等購入費補助金、常設資源回収場所設置補助金を交付し、リサイクルの推進に努めた。
- ⑦ 環境衛生対策費について（2項7目）
 環境衛生対策費では、不法投棄をはじめ環境問題等に関する環境パトロールを実施するとともに、環境教育・啓発の一環として小学生、保育園、幼稚園を対象に環境教育や、直鞍地区の高校を対象とした、高校生が語る「直方市環境サミット」を開催した。
 脱炭素先行地域の取り組みとして、直方第一中学校と植木小学校へ太陽光発電設備等を導入し、屋根及び屋上部分に合計406枚、203kWの太陽光パネルを設置した。（年間想定発電量：193,834.8kWh）

2. 環境総務に関する事項（2項1目）

① 決算額のうち主なものは以下のとおり。（単位：円）

節	区分	件名	概要	決算額
24節	単独	積立金	環境整備基金積立金	318,881

直方市環境整備基金条例(平成12年直方市条例第38号)

地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第1項の規定に基づき、環境の整備に関する資金に充てるため設置された基金

次のいずれかに該当する場合に限り、その一部又は全部を処分することができる。

- (1) 廃棄物の処理及び資源回収に関する財源に充てるとき。
- (2) 環境の整備及び保全に係る調査・研究等に関する財源に充てるとき。
- (3) その他環境の整備及び保全に関して市長が特に必要と認める事業の財源に充てるとき。

② 出納の状況（単位：円）

基金名称	収入額	支出額	差引残高 (翌年度に繰越した額)
直方市環境整備基金	318,881	0	96,444,659

3. ごみ処理に関する事項 (2項2目)

① 可燃ごみの処理状況

月 別	直 営 委 託 収 集 分			民 間 搬 入 分		
	搬入量(t)	台 数(台)	稼働日数(日)	搬入量(t)	台 数(台)	稼働日数(日)
6年4月	1,060	472	22	445	1,354	22
5月	1,005	475	23	421	1,434	23
6月	854	411	20	361	1,177	20
7月	975	460	23	428	1,261	23
8月	875	454	22	385	1,244	22
9月	878	438	21	400	1,103	21
10月	926	454	23	405	1,234	23
11月	867	426	21	390	1,203	21
12月	1,001	480	23	427	1,514	23
7年1月	851	428	20	362	946	21
2月	715	373	20	332	903	20
3月	861	428	21	400	1,117	21
合 計	10,868	5,299	259	4,756	14,490	260

② 決算額のうち主なものは以下のとおり。

(単位：千円)

節	区分	件 名	概 要	決算額
10節	単独	ボランティア袋	可燃用	139
	〃	高圧電気料金	年間使用量 19,701kw 時	569
	〃	水道料金	年間使用量 257m ³	55
	〃	公用車(ごみ収集車)修繕料	車検・法定点検(11件)	569
	〃	旧環境業務課修繕工事	照明器具修繕ほか(4件)	568
11節	単独	指定ごみ袋等販売手数料	販売店に支払った販売手数料	14,348
12節	単独	指定袋等配送管理及び手数料収納委託料	指定袋受注・配送・納入	20,526
	〃	可燃ごみ処理委託料	北九州市処理委託分	310,732
	〃	不燃物処理委託料	不燃物・カンビン・選別処理	23,652
	〃	粗大ごみ処理委託料	北九州市処理委託分	3,044
	〃	剪定枝・雑草処理委託料	剪定枝、草、竹のリサイクル	6,622
	〃	一般廃棄物収集運搬委託料	市内ごみ収集運搬	178,081
	〃	焼却灰処理委託料	焼却灰のセメント資源化	2,891

節	区分	件名	概要	決算額
12節	単独	有料指定ごみ袋作成業務委託料	燃やせるゴミ (大) 1,860,000 枚 燃やせるゴミ (中) 1,018,000 枚 燃やせるゴミ (小) 415,000 枚 燃やせるゴミ (特小) 108,000 枚 燃やせないゴミ (大) 79,000 枚 燃やせないゴミ (小) 50,000 枚 カン・ビン (大) 76,000 枚 カン・ビン (小) 84,000 枚	29,553

4. ごみ処理施設に関する事項 (2項3目)

① 処理施設への搬入状況

月別	皇后崎工場		新門司工場		日明工場		日明粗大ごみ 資源化センター		本城かんびん 資源化センター	
	搬入回数(回)	搬入量(t)	搬入回数(回)	搬入量(t)	搬入回数(回)	搬入量(t)	搬入回数(回)	搬入量(t)	搬入回数(回)	搬入量(t)
6年4月	109	649.97	141	836.05	0	0	10	8.52	12	8.67
5月	0	0	27	159.21	217	1,246.68	17	14.11	13	9.54
6月	70	410.60	102	602.09	33	194.65	11	8.78	12	8.68
7月	32	183.66	0	0	205	1,195.97	14	9.50	13	9.37
8月	133	756.98	0	0	85	493.35	11	6.96	11	9.53
9月	90	519.96	0	0	123	716.50	9	6.85	13	10.68
10月	233	1,316.84	0	0	0	0	8	5.50	15	11.53
11月	68	371.00	0	0	152	874.58	6	5.56	10	7.71
12月	99	554.04	0	0	156	884.68	11	8.39	10	8.20
7年1月	206	1,180.07	0	0	0	0	11	8.62	5	4.16
2月	181	1,030.99	0	0	0	0	8	5.19	11	7.50
3月	165	966.34	0	0	48	273.81	7	4.74	11	7.67
合計	1,386	7,940.45	270	1,597.35	1,019	5,880.22	123	92.72	136	103.24

② 決算額のうち主なものは以下のとおり。

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
10節	単独	高圧電力料金	年間使用量 157,726 kw 時	4,289
	〃	水道料金	年間使用量 1,562m ³	469
	〃	可燃物中継所整備工事	可燃物中継所のコンパクト・フィーダー・油圧装置の整備とメンテナンス	13,637
	〃	アームロール車修繕	エンジンオイル漏れ・ブレーキエア漏れ修繕	456
12節	単独	警備委託料	可燃物中継所および不燃物中継所の警備業務	924
	〃	中継施設機能検査委託料	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則に基づく法定検査	1,408
	〃	一般廃棄物搬送業務委託料	可燃物中継所から北九州市の焼却施設への運搬搬送	40,486
	〃	中継施設装置保守点検委託料	可燃物中継所機械設備の月次、年次点検及び消耗品等の交換など	4,657
	〃	中継施設運転管理業務委託料	可燃物中継所及び不燃物中継所の運転管理	31,537
17節	単独	重機購入費	不燃物中継所に集積された不燃物や資源物を運搬車に積載する重機の買替	9,900

5. し尿処理に関する事項 (2項4目)

① し尿処理状況

(単位：リットル)

月別	し尿	浄化槽汚泥	合計
6年 4月	2,921,810	1,212,090	4,133,900
5月	3,016,220	1,381,320	4,397,540
6月	2,865,660	1,043,900	3,909,560
7月	2,915,950	1,084,890	4,000,840
8月	2,959,120	1,042,720	4,001,840
9月	2,898,510	1,103,960	4,002,470
10月	2,859,870	1,415,950	4,275,820
11月	3,142,920	1,063,890	4,206,810
12月	2,814,680	1,073,510	3,888,190
7年 1月	3,121,620	1,120,350	4,241,970
2月	2,631,820	1,130,370	3,762,190
3月	2,709,120	1,272,040	3,981,160
合計	34,857,300	13,944,990	48,802,290
月平均	2,904,775	1,162,083	4,066,858

② 決算額のうち主なものは以下のとおり。

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
10 節	単独	し尿処理場ポンプ電気料金	電気料金	51
	〃	直方市汚泥再生処理センター定期修繕工事	汚泥再生処理センターのポンプ・脱水機のメンテナンス	22,935
	〃	分離液攪拌装置交換工事	分離液攪拌装置交換	1,216
11 節	単独	手数料	清掃手数料口座振替手数料 清掃手数料郵便振替手数料	924
	〃	通信運搬費	NTT 電話利用料	320
12 節	単独	し尿収集運搬委託料	市内のし尿収集運搬業務	350,598
	〃	水質検査業務委託料	汚泥再生処理センターの放流水の水質検査	803
	〃	清掃委託料	循環社会推進課の管理清掃業務	1,604
	〃	汚泥処理処分委託料	脱水汚泥の処理	20,694
	〃	汚泥再生処理センター包括的維持管理業務委託料	汚泥再生処理センターの維持管理業務	122,802
	〃	工事監理業務委託料	旧し尿処理場の解体工事に伴う工事監理業務	2,310
14 節	〃	工事請負費	旧し尿処理場の解体工事【3 工区】	60,515

6. リサイクル推進に関する事項 (2 項 6 目)

① リサイクル奨励金等の交付状況

※登録団体数 90 団体 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

区分	申請件数 (件)	回収量 (kg)	交付金額 (円)
第 1 四半期	57	56,261	281,305
第 2 四半期	59	56,421	282,105
第 3 四半期	62	60,381	301,905
第 4 四半期	92	132,093	660,465
計	270	305,156	1,525,780
リサイクル準備金	0	0	0

② 決算額のうち主なものは以下のとおり。

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
7 節	単独	報償費	報償金(リサイクル奨励金)	1,526
10 節	〃	需用費	消耗品(資源リサイクル容器等) 車両修繕費等	2,985
11 節	単独	容器包装物再商品化手数料	プラスチック製容器包装再資源化	78
			プラスチック製容器包装圧縮梱包 品運搬	33
12 節	単独	市報のおがた作成委託料	廃棄物とリサイクルに関する啓発 及び収集日程の市民周知 12月号「環境だより」	123
	〃	容器包装物再商品化委託料	容器包装物再商品化(ガラスびん)	212
	〃	リサイクル資源搬入指導委託料	拠点回収場所での搬入分別の指導	2,536
	〃	使用済蛍光管・乾電池処理委託料	蛍光管・乾電池の処理	1,006
	〃	容器包装物再商品化中間処理業務 委託料	ペットボトル・プラスチックの 中間処理	11,588
	〃	資源物収集運搬業務委託料	リサイクル資源物の収集運搬業務	24,750

7. 環境衛生対策費に関する事項(2項7目)

① 環境衛生に関する事項

令和6年度は、459頭の犬が新たに登録された。また、福岡県獣医師会筑豊支部直轄分会等の協力で、2,116頭の犬に狂犬病予防注射を実施し、狂犬病予防注射済票を交付した。また、環境衛生と食品衛生の向上のため、直方市環境衛生連合会と嘉穂・鞍手食品衛生協会に負担金を支出した。

(1) 畜犬登録状況

事業名	実施期間	会場数	登録件数
畜犬登録	6年4月1日～7年3月31日	32+各動物病院	459件
狂犬病予防注射 (内、集合注射※)	6年4月1日～7年3月31日	32+各動物病院	2,116件 (326件)

※ 狂犬病予防集合注射…市内の公民館や公園などで実施する集団接種

動物管理手数料の収納状況(歳入：14款2項3目2節)

(単位：円)

区分	調定額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	調定収入比 (%)
畜犬登録等手数料	2,552,340	2,552,340	0	0	0	100.00

(2) 感染症の発生状況 県保健福祉事務所感染症係問合せ

(単位：件)

件名／月別	6年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	計
赤痢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コレラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管出血性 大腸菌	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
結核	3	1	0	1	2	0	1	0	2	1	0	0	11
レジオネラ菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	1	0	1	2	1	1	0	2	1	0	0	12

② 環境対策に関する事項

(1) 生活環境対策について

i 公害苦情件数について

令和6年度における公害に関する苦情の件数は総数で25件あり、前年度に比べて5件減少した。

公害苦情件数

区 分	件数 (前年比)	区 分	件数 (前年比)
騒音・振動関係	10件 (-1)	水質関係	0件 (-1)
うち騒音関係	10件 (+2)	大気関係	11件 (-1)
うち振動関係	5件 (+1)	その他	2件 (+2)
悪臭関係	2件 (-3)	合 計	25件 (-5)

※重複する苦情がある場合、内訳と合計が合わないことがある。

ii 空き地等における雑草等の除去に関する条例申請件数について

条例に基づく令和6年度の申請件数は28件あり、前年度に比べて15件減少した。

iii 不法投棄件数について

上記の公害以外に、不法投棄が令和6年度は1件あり、前年度に比べて4件減少した。

iv 環境測定について

令和6年度は、下記の測定を実施した。河川水質、工場等排水、大気汚染については定期的な測定を行っている。※ 大気汚染は一部福岡県実施

騒音測定

区分	件数	測定箇所数	測定回数
工場騒音	0件	0か所	0回
建設騒音	0件	0か所	0回
環境騒音	0件	0か所	0回
計	0件	0か所	0回

振動測定

区分	件数	測定箇所数	測定回数
工場振動	0件	0か所	0回
建設振動	0件	0か所	0回
環境振動	1件	1か所	2回
計	1件	1か所	2回

市内河川等の水質測定

測定月	測定項目	対象河川等
9, 3月	気温、水温、全窒素、全リン、カドミウム、全シアン、全水銀、鉛、六価クロム、ヒ素、フェノール類、陰イオン界面活性剤 (MBAS)	川端川、近津川、尺岳川、笹尾川、居立川、フケ水路
	(上記の項目に加えて) トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン	福地川、藤野川、芝原ポンプ場

特定工場等の排水測定

測定月	測定項目	対象事業所
9, 3月	BOD、COD、SS、全窒素、全リン	4か所 (食品関係等)
9, 3月	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、銅、亜鉛	5か所 (鍍金関係)
10月	BOD、銅、亜鉛、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、全水銀、カドミウム、ノルマルヘキサン(黍田工業団地のみ)	4か所 (工業団地)

大気汚染測定

測定月	測定項目	測定場所
24時間 連続測定 ※福岡県実施	二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質、光化学オキシダント、一酸化窒素、二酸化窒素、窒素酸化物、一酸化炭素、全炭化水素、メタン、非メタン炭化水素、風向、風速、日射量、気温、湿度	直方市体育館 第2駐車場
1月	大気中ダイオキシン類測定	直方市庁舎

v 防止対策について

不法投棄をはじめ、環境問題に関する環境パトロールを実施した。

悪質なケースについては、嘉徳・鞍手保健福祉環境事務所や直方警察署と連携した調査等を行っている。今後も引き続き、地域住民及び関係機関と連携し監視体制の強化を図っていく。

(2) 環境教育・啓発について

市内小学校4年生を対象に、社会科見学の事前授業として「ごみとくらし」の環境授業(9件)や保育園・幼稚園(13件)を対象に「ごみ処理及びリサイクル推進」や「地球温暖化防止」などの環境教育を行った。また、市民を対象に出前講座(10件)で「ごみとリサイクル」等の啓発活動や、直轄地区の高校(5校)を対象とした、高校生が語る「直方市環境サミット」を開催した。

(3) カーボンニュートラルの取り組みについて

2050年までの二酸化炭素実質排出ゼロに向けて、再生可能エネルギーの導入や生活において省エネ活動を取り入れることが重要である。行政の率先行動として、国からの脱炭素先行地域を財政支援するための交付金を活用し、植木小学校と直方第一中学校に太陽光発電設備等を導入した。また、市民の生活における省エネルギー活動を促進するために、省エネ家電等買替補助金の実施やホームページや SNS 等を通じた省エネ関連等の情報の発信を強化した。また、企業のカーボンニュートラル促進のため省エネルギー診断受診費補助金や省エネルギー設備導入費補助金を実施した。

③ 決算額のうち主なものは以下のとおり。(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
10 節	単独	消耗品費	狂犬病予防注射済票ほか	213
			不法投棄禁止警告看板	50
	〃	印刷製本費	狂犬病予防注射案内ハガキほか	119
11 節	単独	手数料	事業所排水及び河川水水質検査	919
			環境大気中のダイオキシン類測定	308
			省エネ最適化診断 A 診断費用 (直方市消防署)	11
12 節	単独	環境カレンダー作成委託料	小学4年生向け啓発事業	172
	〃	不法投棄監視パトロール委託料	不法投棄場所の監視パトロール業務	220
	〃	自動車騒音常時監視調査委託料	自動車騒音の監視調査	229

8. 負担金補助及び交付金 (18 節) の支出状況 (単位：千円)

名称	支出目的	支出先	決算額
2 項 2 目 ごみ処理費			
全国都市清掃会議負担金	清掃事業の円滑な推進のため廃棄物処理の最新の行政動向や技術、知識の習得を図るため	公益社団法人全国都市清掃会議	92
2 項 6 目 リサイクル推進費			
生ごみ処理容器等購入費補助金	一般家庭から排出されるごみの減量化再資源化を図るため	生ごみ処理容器購入者 (8 件 11 基) 生ごみ処理機購入者 (5 件 5 基)	125
常設資源回収場所設置補助金	資源回収場所の増設による利用者の利便性向上及び資源回収量増加を図るため	下境一区公民館湯野原自治会 (2 件)	200
2 項 7 目 環境衛生対策費			
市内一斉清掃負担金	「市内一斉清掃」に関する共催団体として地域の環境美化を図るため	直方市環境衛生連合会	253

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
食 品 衛 生 協 会 負 担 金	地域食品衛生の予防の徹底と向上促進のため	嘉穂・鞍手食品衛生協会	81
環 境 衛 生 連 合 会 補 助 金	地域の環境衛生組織の育成強化を図るため	直方市環境衛生連合会	214
遠賀川水系水環境保全・再生推進協議会流域負担金	遠賀川流域市町村で河川ごみの処分費用を負担するもの	遠賀川水系水環境保全・再生推進協議会	26
スズメバチ駆除費補助金	市民がスズメバチの巣を駆除する費用の半額を負担するもの	スズメバチ駆除申請者の	223
脱炭素社会の実現に向けた直方市脱炭素推進補助金（補助・明許）	国からの脱炭素先行地域を財政支援するための交付金を活用し、公共施設への太陽光発電設備導入を推進するため事業費を補助するもの	株式会社球磨村森電力	26,000
省エネ家電等買替補助金	市民が省エネ家電の買い替え費用の4分の1を負担するもの	省エネ家電等買替補助金申請者	6,966
省エネルギー診断受診費補助金	市内の中小企業等が省エネルギー診断に要する費用に国の補助金が充当されている省エネルギー診断費用のうち、自己負担分に相当する費用の全額を負担するもの	製 造 業 1 社 小 売 業 1 社 飲 食 業 2 社	39
省エネルギー設備導入費補助金	市内の中小企業等が省エネルギー診断の結果に基づいて省エネルギー効果の高い機器又は設備を導入する費用の3分の1を負担するもの	製 造 業 2 社 小 売 業 1 社 飲 食 業 2 社	2,493

6 款 農 林 水 産 業 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
439,078,000	416,418,010	7,000,000	15,659,990

農 業 委 員 会

我が国の農業の総合的な食糧自給力の強化を図り、需給の動向に即応して食糧を安定的に供給することが、農政の基本課題である。

このため農業委員会は、農業委員会法、農地法、農業経営基盤強化促進法等、いわゆる農地三法を基本に、優良農地を確保し、農用地の流動化、規模拡大志向農家への土地集積、農地の有効利用などを図りながら、地域農業の構造改善を促すため、利用権設定事業及び農地中間管理機構特例事業を実施した。

(重点推進事項)

1. 農地法、その他法令に基づく事務処理
2. 農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定事業の推進
3. 農地中間管理機構特例事業の推進

1. 農地に係る事務処理 (1項1目)

農業委員会等に関する法律第6条第1項の規定に基づき、農地法、農業経営基盤強化促進法、その他法令により、その委任された事務を処理した。

農地の利用及び権利関係の調整を公正に処理し、農業生産力の増強並びに農業経営の合理化を図り、農地法に基づく許可申請事務処理のため、農業委員会の総会を毎月開催した。

定期総会では申請内容について審議を行い、農地法第3条の規定による申請（農地の所有権・賃貸借権等の設定）を許可し、農地法第4条又は第5条の規定による申請（農地転用）については意見を付して県知事に進達した。

(1) 農業委員会開催状況

区 分	開 催 回 数
(ア) 農地関係	12回
(イ) 農地関係以外	0回
計	12回

(2) 付議件数

区 分	件 数	面 積
農 地 法 第 3 条 関 係	20件	25,468.03 m ²
農 地 法 第 4 条 関 係	3件	4,995.00 m ²
農 地 法 第 5 条 関 係	30件	28,181.00 m ²
そ の 他 の 審 議 事 項	421件	1,236,597.25 m ²
計	474件	1,295,241.28 m ²

(3) 農地保有合理化促進事業 (単位：件)

区 分	売 買	交 換	賃 借 権	計
農 地	15	—	—	15

(4) 諸証明交付件数 (単位：件)

耕 作 証 明	現 況 証 明	非 農 地 証 明	農 地 証 明	計
114	17	28	3	162

(5) 委託料の支出状況 (1項1目) (単位：千円)

節	区分	名 称	概 要	決算額
12節	単 独	農地基本台帳システム 保守点検委託料	農地基本台帳システム運用における住民 基本台帳情報及び固定資産情報のデータ 更新業務	550

(6) 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項1目			
福岡県農業会議飯塚 支部直鞍分会負担金	農業委員会の業務を推進するため、飯塚支 地域内の各農業委員会と福岡県農業会議との 連絡調整を図り、地域農業の発展に寄与する ため	福岡県農業会議 飯塚支部直鞍分会	211
福岡県農業会議飯塚支部 直鞍分会旅費負担金	直鞍地域の各農業委員会間の情報連携と連絡 調整を密にし、農業委員会の健全な運営を図 るとともに、直鞍地域の意見を農業施策へ反 映させ、地域農業の発展に寄与するため	〃	120
福岡県農業委員会 女性ネットワーク負担金	農業委員会の女性会員の相互研鑽と親睦を図 るとともに、当面する農政、農地問題や系統 組織の発展について検討・協議し、併せて農 業振興について意見の交換を行い、多様化す る農村社会の中で、農家の相談相手となり、 地域の女性リーダーとして活動するための資 質の向上を図るため	福岡県農業委員会 女性ネットワーク	6

2. 農業経営基盤強化促進法及び利用権設定事業の推進（1項1目）

農業の発展を図るためには、その原動力となる農業経営者の育成と経営規模の拡大を通じて、農地の有効利用を進め、生産性の高い農業経営にしなければならない。

そのため、農地の貸し手、借り手の掘り起こし活動を推進し、農業経営基盤強化促進法に基づき、利用権設定事業を推進した。

農用地利用集積実績（延面積）

（令和7年3月31日現在）

公告年月日	筆数	利用権設定面積（転貸及び経営委託を除く）						関係農家数	
		田 (㎡)	畑 (㎡)	樹園地 (㎡)	採草・ 放牧地 (㎡)	その他 (㎡)	計 (㎡)	貸し手 (人)	借り手 (人)
令和6年 4月10日	63	58,048.00	3,157.00	—	—	—	61,205.00	15	6
令和6年 5月10日	88	106,902.00	—	—	—	—	106,902.00	36	23
令和6年 6月10日	58	52,281.00	929.00	—	—	—	53,210.00	23	5
令和6年 7月10日	4	3,726.00	—	—	—	—	3,726.00	3	3
令和6年 8月9日	4	9,525.00	—	—	—	—	9,525.00	2	1
令和6年 9月10日	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和6年 10月10日	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和6年 11月8日	46	47,273.00	4,050.00	—	—	—	51,323.00	16	10
令和6年 12月10日	188	179,750.50	7,714.00	—	—	—	187,464.50	79	24
令和7年 1月10日	78	101,958.00	3,775.00	—	—	—	105,733.00	35	14
令和7年 2月10日	188	208,077.00	—	—	—	—	208,077.00	49	13
令和7年 3月10日	356	370,188.77	7,547.00	—	—	—	377,735.77	111	26
合計	1,073	1,137,729.27	27,172.00	—	—	—	1,164,901.27	369	125

土 木 課

1. 農業土木に関する事項

農業生産の維持及び農業経営の安定を期するための基盤整備が必要とされ、農業施設の改良と維持補修により機能低下の回復を図った。

2. 農業施設整備事業に関する事項

(1) 維持補修 (1項5目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単 独	施 設 緊 急 工 事	植 木	暗渠管修繕工 L=2.5m 土留工 1式 舗装工 1式	1,210
〃	〃	施 設 緊 急 工 事	植 木	暗渠管修繕工 L=6.3m 舗装工 1式	1,254
〃	単 独 明 許	植 木 揚 水 機 場 ポ ン プ 設 備 整 備 工 事	植 木	ポンプ整備工 1式	28,160
〃	単 独	修 繕 工 事 (そ の 他)	市 内 各 所	136件	55,680
計					86,304

(2) 委託料の支出状況 (1項5目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
12節	補 助	中 長 谷 地 区 た め 池 耐 震 調 査 業 務 委 託	上 境	調査業務 1式 設計業務 1式	12,463
〃	〃	た め 池 ハ ザ ー ド マ ッ プ 作 成 業 務 委 託 (そ の 11)	永 満 寺 ほ か	ハザードマップ作成業務 1式 (10池)	4,367
〃	〃	た め 池 ハ ザ ー ド マ ッ プ 作 成 業 務 委 託 (そ の 12)	畑	ハザードマップ作成業務 1式 (4池)	2,519
〃	補 助 明 許	た め 池 劣 化 状 況 評 価 業 務 委 託 (そ の 3)	市 内 各 所	ため池劣化状況評価業務 1式 (12池)	3,750
〃	補 助	〃	〃	〃	2,277
〃	単 独	直 方 市 農 業 用 水 路 調 査 業 務 委 託	中 泉 ほ か	農業用水路調査 L=12.3km	1,486
計					26,862

(3) 通常整備事業 (1項5目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
14節	補助	近津幹線水路改修工事	上 頓 野	工事長 L=74m 水路工 L=74m	13,377
〃	〃	植木揚水機場 屋上防水改修工事	植 木	屋上防水工 A=335 m ²	8,826
〃	単 独	市場(上)地区 ため池改修工事	上 頓 野	工事長 L=100m 浚渫工 V=3,030 m ³	35,145
〃	〃	小野牟田地区 護岸改修工事	感 田	工事長 L=30m ブロック積工 A=98 m ²	8,260
〃	単 独 明 許	中泉地区転倒 ゲート整備工事	中 泉	転倒ゲート設置工 1式	8,046
計					73,654

(4) 農村環境整備事業費 (1項14目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
14節	県補助	八反田地区 ため池改修工事	中 泉	斜樋ゲート設置工 1式	4,400
計					4,400

(5) 負担金補助及び交付金(18節)の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項5目			
福岡県土地改良事業 団体連合会負担金	福岡県の補助事業による土地改良事業を実施 したものに対し、事業費に対する特別賦課金	福岡県土地改良 事業団体連合会	137
土地改良施設維持管理 適正化事業負担金	老朽化が著しい施設等を改修するための土地 改良維持管理適正化事業に対する賦課金	〃	2,200
福岡県治山林道 協会事業負担金	森林事業の開発促進を図るため、市町村森林 組合で造成する協会負担金	福岡県治山 林道協会	10
上新入夏峰排水樋管 維持管理負担金	上新入夏峰排水機場の排水樋管が国交省との 兼用工作物となっているための維持管理に 対する負担金	国土交通省 九州地方整備局	60
県営事業に伴う 地元負担金	県営ため池等整備事業に伴う地元負担金 (小野牟田池)	福岡県	14,700

農 業 振 興 課

1. 農業振興に関する事項

農業は、需要に応じた農業生産の再編成と農業構造の改善による生産性の向上に努めることが重要な課題である。これらに対応して農業生産の中核となる担い手及び生産組織等の育成を図ることが急務であり、このため農業委員会・農業協同組合と一体となって地域営農組織の設立を積極的に支援し、また米の需給調整と食料自給率の向上を図るため経営所得等安定対策の円滑な推進を行った。

2. 修繕料の支出状況 (2項1目)

(単位：千円)

節	区分	名 称	概 要	決算額
10 節	単 独	もととり広場水道管取出工事	水道管取出し及び2次側配管の設置	1,199
	単 独	上頓野市有林作業道修繕工事	伐採・伐竹及び障害物撤去、敷鉄板設置等による作業道整備	1,538

3. 委託料の支出状況 (2項1目)

(単位：千円)

節	区分	名 称	概 要	決算額
12 節	県 補 助	荒廃森林整備事業委託	特定調査及び森林所有者との協定締結、間伐の実施	5,180
	単 独	監視カメラ設置委託料	伐採跡地の監視カメラ設置、携帯及びパソコン等による映像確認環境の構築	403

4. 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項2目			
飯塚地域担い手・産地育成総合支援協議会負担金	市、町、農協、普及指導センターによる指導の一元化と関係機関との連絡調整を図るための協議会負担金	飯塚地域担い手・産地育成総合支援協議会	39
1項3目			
直鞍地区有害鳥獣広域駆除協議会負担金	管内の農作物に被害を与えるドバト、カラスの駆除を行い被害の防止に努めるため	直鞍地区有害鳥獣広域駆除協議会	119
直鞍地域鳥獣被害防止対策協議会負担金	管内の農作物に被害を与えるイノシシ、シカ等の駆除や侵入防止柵の整備を行い被害の防止に努めるため	直鞍地域鳥獣被害防止対策協議会	5
有害鳥獣捕獲事業負担金	有害鳥獣の捕獲について、捕獲事務従事者の高齢化、後継者不足等による、業務人員確保のため	5 名	92
直方市認定農業者連絡協議会負担金	会員相互の連携と自主性を高め、農業経営の確立と地域の活性化を図る	直方市認定農業者連絡協議会	100

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
直方市安全・安心農産物ブランド化推進事業費補助金	安全かつ安心な地域農産物のブランド化取組を支援し、地域農産物のブランド確立及び農業者の所得向上を実現するため	直 鞍 農 業 協 同 組 合 外 1 件	1,423
狩 猟 免 許 取 得 補 助 金	有害鳥獣捕獲について、地域による捕獲従事者の高齢化、後継者不足等による人員確保のため狩猟免許新規取得の支援を行う	2 名	89
水田農業担い手機械導入支援事業費補助金	農作業の効率的な集約化を行い経営面積の拡大、生産コストの低減に取り組む担い手の育成を推進し、競争力ある水田農業を確立するため	1 名	1,320
直方市有害鳥獣駆除補助金	有害鳥獣による農作物及び生活環境等の被害を防止し、もって本市の農林産業の振興に寄与するため	直方市鳥獣被害対策実施隊員 16 名	1,311
環境保全型農業直接支払交付金	作物等の農薬・肥料の低減を図り、環境に配慮した営農活動を行う農家の支援を行う	直方市れんげ研究会	2,118
多面的機能支払交付金	過疎化、高齢化、混住化等に伴う集落機能の低下により農地・農業用水等の保全管理が困難になっていることから、農業生産の基盤となる農地・農業用水等の資源の保全活動の推進と地域住民との協働で、集落機能の維持向上を図る	永満寺地域農地環境保全委員会外 3 件	3,968
農地の大区画化・集約化推進事業費補助金	農地を面的にまとめる集約化や、畦畔除去等による農地の大区画化により、農業機械をより効率的に利用できることで、生産性の向上を図る	1 名	2,000
1 項 4 目			
福岡県畜産協会負担金	畜産農家の経営を専門的に分析し、経営指針を示すことを目的とし、畜産コンサルタントに経営診断を実施するための負担金	公益社団法人福岡県畜産協会	80
1 項 5 目			
岡森用水組合負担金	農業用灌漑水の円滑なる確保を図るための分担金	直方市・北九州市岡森用水組合	16,560
福智山池水利調整負担金	福地幹線水路・近津幹線水路に関する灌漑水の円滑なる分水を図るための分担金	直方市福智山池用水組合	50
1 項 6 目			
経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金	経営所得安定対策の実施に必要となる推進活動や要件確認等に係る経費の助成	直方市地域農業再生協議会	492

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
米 生 産 調 整 補 助 金	直方市の生産調整に向けての包括的な取り組みとして、麦・大豆等の団地化ならびに加工用米・新規需要米出荷に対して助成を図る	直 鞍 農 業 協 同 組 合	2,867
1項8目			
農 業 次 世 代 人 材 投 資 資 金 事 業 費 補 助 金	青年新規就農者に対する給付金の給付により、青年の就農意欲の喚起と、青年就農者の増大を図る	2 名	2,025
新 規 就 農 者 育 成 総 合 対 策 事 業 費 補 助 金	経営開始直後の新規就農者に対して資金を交付することにより、就農意欲の喚起と次世代を担う農業者の大幅な増大を図るため	1 名	875
中 山 間 地 域 等 直 接 支 払 交 付 金	本制度を導入することにより、農業生産の維持を図りながら、中山間地域の農地が持つ多面的機能を確保することを目的とする	県 知 事 特 認 地 区 (4 地 区)	2,887
2項1目			
福 岡 県 公 有 林 野 協 議 会 負 担 金	公有林行政の円滑化を図るため県、市町村、森林組合で構成する公有林野協議会の負担金	福 岡 県 公 有 会 林 野 協 議 会	8
筑 豊 地 区 森 林 ・ 林 業 推 進 協 議 会 負 担 金	筑豊地区の林業経営の振興を図るため県、市町村、森林組合で協議会を設置しており、その協議会に対する負担金	筑 豊 地 区 森 林 ・ 林 業 推 進 協 議 会	8
水 道 加 入 負 担 金	森林保全活動の拠点（もととり広場）整備のための水道加入負担金	直 方 市 水 道 事 業	165

7 款 商 工 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,030,732,000	985,340,680	0	45,391,320

商 工 観 光 課

1. 消費生活に関する事項 (1項3目) (単位：千円)

月 日	内 容	決 算 額
4月1日～3月31日	消費生活相談 (直轄広域) 480件	1 節 2,760
		3 節 960
		4 節 796
		8 節 301
		11 節 17
		18 節 8
7月25日、12月4日	消費者啓発パンフレット街頭配布 400部	10 節 457

2. 特別会計繰出金に関する事項 (1項1目) (単位：千円)

節	区 分	内 容 説 明	決算額
27 節	上 頓 野 産 業 団 地 造 成 事 業 特 別 会 計 繰 出 金	市債の償還に対する財政支援	17,776

3. 中心市街地活性化事業に関する事項

中心市街地に賑わいを創出するため、エリアマネジメント事業を実施した。3か年事業の2年目として、まちづくり人材の交流イベント、活用可能物件のマッチング支援、アーケード空間を活かした社会実験を行い、将来にわたり継続できる賑わいづくり事業の具体的な取り組みを行った。

(単位：千円)

節	区分	業 務 名	箇 所	概 要	決算額
1 項 3 目					
12 節	単 独	中 心 市 街 地 エ リ ア マ ネ ジ メ ン ト 業 務 委 託 料	古 町 ほ か	中心市街地の賑わい創出に かかる業務	10,500

4. 多世代交流スペースここっちゃんの運営に関する事項

多世代交流スペースここっちゃんは、「子ども×商店街」をテーマに地域子育て支援センターを中心とした賑わい拠点として令和5年4月にオープンした。地域子育て支援センター「ほのぼの」のほか、一時託児施設「おひさま」、飲食ブースや交流スペースを備え、人と地域をつなぐ複合施設として世代・性別と分け隔て無い人の交流を通じ、まちの活力の創出を目指す。

(単位：千円)

節	区分	業 務 名	箇 所	概 要	決算額
1 項 3 目					
10 節	単 独	光 熱 水 費	古 町	施設の光熱水費	1,197

節	区分	業務名	箇所	概要	決算額
10節	単独	修繕料	古町	排水管修繕工事	33
11節	〃	通信運搬費	〃	施設の電話・インターネット使用料	131
〃	〃	手数料	〃	警備機器移設手数料	12
12節	〃	清掃委託料	〃	施設の清掃にかかる経費	1,128
〃	〃	警備委託料	〃	施設の警備にかかる経費	290
〃	〃	消防設備保守点検委託料	〃	消防機器の保守点検にかかる経費	40
13節	〃	施設借上料	〃	施設の借上にかかる経費	1,860
〃	〃	器具借上料	〃	玄関口マットの借上にかかる経費	24
〃	〃	駐車場使用料	〃	子育て支援センター利用者の有料駐車場利用料金の助成	331

5. 修繕に関する事項

(単位：千円)

節	区分	業務名	箇所	概要	決算額
1項3目					
10節	補助	福智山ろく花公園受変電設備更新工事	福智山ろく花公園	受配電設備の修繕	4,818
10節	補助	花公園園路修繕工事	福智山ろく花公園	花公園入口から管理棟前広場までの舗装修繕	7,461

6. 工業振興係に関する委託料の支出状況 (1項2目)

(単位：千円)

節	業務名	概要	決算額
12節	測量委託料	直方・鞍手新産業団地造成事業に係る測量業務	24,840
〃	合同企業説明会委託料	産学官連携合同企業説明会実施事業	409
〃	直鞍産業振興センター管理運営委託料	直鞍産業振興センターの指定管理委託料	21,732
〃	調整池清掃委託料	中泉B団地調整池の維持管理	800
〃	成長戦略策定ワークショップ委託料	成長戦略策定ワークショップ実施事業	344
〃	工業団地適地調査業務委託料	市内の工業団地適地の調査業務	11,330
〃	産業用地整備に向けたアドバイザー事業委託料	産業用地の整備促進に向けたアドバイザーによる伴走支援事業	297

7. 産業イノベーション推進係に関する委託料の支出状況 (1項2目)

(単位：千円)

節	業務名	概要	決算額
12節	創業支援事業委託料	直方市産業振興アクションプランに基づく経営相談、創業支援の実施	8,701

節	業 務 名	概 要	決算額
12 節	中心市街地産業支援業務委託料	中心市街地における経営相談拠点の設置並びに同拠点でのセミナー等の実施	4,518

8. 商業観光係に関する委託料の支出状況 (1 項 3 目) (単位：千円)

節	業 務 名	概 要	決算額
12 節	福智山ろく花公園管理委託料	福智山ろく花公園の指定管理委託料 (開園期間 4 月 1 日～3 月 31 日、入園者数 43,832 人)	20,340
〃	竜王峡キャンプ村管理委託料	竜王峡キャンプ村の指定管理委託料 (開村期間 7 月 15 日～9 月 1 日入村者数 10,883 人)	1,200
〃	福智山ろく花公園 周 辺 管 理 委 託 料	紅葉の森等花公園周辺の草刈り等委託料	1,188
〃	サイクリングイベント企画運営 業 務 委 託 料	「BBQ CYCLING NOGATA」運営管理業務委託料	3,500

9. 負担金補助及び交付金 (18 節) の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1 項 2 目			
発 明 協 会 負 担 金	発明開発	(一社)福岡県発明協会	20
福 岡 県 電 源 地 域 連 絡 協 議 会 負 担 金	電源地域の振興	福岡県電源地域連絡協議会	22
福 岡 県 中 小 企 業 振 興 セ ン タ ー 負 担 金	下請企業の振興	(公財)福岡県中小 企 業 振 興 セ ン タ ー	90
上 頓 野 産 業 団 地 水 道 設 備 移 管 事 業 負 担 金	水道設備の移管	直 方 市 水 道 事 業	2,652
技能実習生等外国人支援協議会 負 担 金	市内の技能実習生等の外国 人 の 支 援	直 方 市 技 能 実 習 生 等 外 国 人 支 援 協 議 会	100
直 方 ・ 鞍 手 新 産 業 団 地 造 成 事 業 負 担 金	直方・鞍手工業用地造成 事 業 へ の 負 担 金	福 岡 県	479,166
九 大 O I P キ ャ ン パ ス ・ ハ ブ 分 科 会 負 担 金	九大 O I P キャンパス・ ハブスマートコミュニティ 分科会への年会費	九 大 O I P (株)	300
筑 豊 地 区 中 小 企 業 団 体 連 合 会 補 助 金	組合の活性化	筑豊地区中小企業団体連合会	72
人 材 育 成 事 業 補 助 金	市内企業の人材育成支援	直 方 商 工 会 議 所	14
まちなか創業等支援補助金	市内創業の活性化	飲 食 業 3 件 外 9 件	3,858
副業・兼業人材活用支援補助金	市内企業の育成促進	飲 食 業 1 件	195
専 門 家 派 遣 補 助 金	市内企業の育成促進	アスカコーポレーション(株)	140
企 業 立 地 促 進 奨 励 金	市内企業の育成促進	(株) 平 島 外 2 件	35,540

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項3目			
福岡県物産振興事業負担金	販路開拓	(公社)福岡県物産振興会	40
のおがた夏まつり負担金	地域イベントの運営	のおがた夏まつり実行委員会	4,000
福岡県観光連盟負担金	観光宣伝	(公社)福岡県観光連盟	50
福岡県観光推進協議会負担金	観光宣伝	(公社)福岡県観光推進協議会	129
筑豊地区観光協議会負担金	観光宣伝	筑豊地区観光協議会	10
観光物産振興協会負担金	観光物産振興協会の事業支援	(一社)直方市観光物産振興協会	16,783
自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会負担金	自転車活用の振興	自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会	10
チューリップフェア負担金	チューリップフェアの事業支援	(一社)直方市観光物産振興協会	3,000
まちづくり直方負担金	直方中心市街地商店街の賑わい創出	(株)まちづくり直方	5,964
商業振興対策事業費補助金	商業振興	須崎町商店街振興組合	200
プレミアム商品券発行事業費補助金	市内商業の活性化	直方商工会議所	9,960
小規模事業指導事業費補助金	小規模事業者の支援	〃	1,400
商店街アーケード負担金	多世代交流スペースここっちゃんにかかるアーケード利用負担金	直方古町商店街振興組合	141

都 市 計 画 課

1. 公共交通対策に関する事項 (1項5目)

(単位：千円)

節	業 務 名	概 要	決算額
12節	コミュニティバス 運行業務委託料	コミュニティバスの運行委託料	37,320
〃	交通体系調査分析業務委託料	コミュニティバス利用者の移動実態調査等	5,466

2. 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況 (1項5目)

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
福岡県地域交通体系整備 促進協議会負担金	鉄道の整備促進	福岡県地域交通体系 整備促進協議会	20
平成筑豊鉄道輸送高度化に 伴う市町村振興資金負担金	平成筑豊鉄道近代化設備 事業及び安全対策事業	田川市等三線沿線地域交通 体系整備事業基金	565
平成筑豊鉄道推進協議会負担金	平成筑豊鉄道運営強化	平成筑豊鉄道推進協議会	180
路線バス維持負担金	交通手段の確保	西鉄バス筑豊(株) JR九州バス(株)	36,816
筑豊電気鉄道沿線 地域活性化協議会負担金	筑豊電気鉄道利用促進 及び経営安定化	筑豊電気鉄道沿線地域 活性化協議会	70
平成筑豊鉄道経営安定化負担金	平成筑豊鉄道経営安定	田川市等三線沿線地域交通 体系整備事業基金	51,671
平成筑豊鉄道路線維持費負担金	平成筑豊鉄道経営安定	平成筑豊鉄道(株)	25,500
筑豊電気鉄道地域公共交通 確保維持改善事業費補助金	設 備 整 備	筑豊電気鉄道(株)	2,099

8 款 土 木 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,885,614,000	2,812,513,563	931,105,000	141,995,437

用 地 管 理 課

1. 市有財産（普通財産）に関する事項

(1) 市有財産貸付状況

区 分	件 数	貸 付 面 積	貸 付 収 入 額
土 地 の 部	63 件	8,611.08 m ²	1,357,455 円
建 物 の 部	0 件	0 m ²	0 円

(2) 市有財産売払状況

区 分	件 数	売 払 面 積	売 払 収 入 額
土 地 の 部	14 件	1,398.22 m ²	22,409,410 円
建 物 の 部	0 件	0 m ²	0 円

(3) 市有財産売払内訳

(土地の部)

区 分	件数	売却面積	売 却 金 額
1,000 m ² 以上	0 件	0 m ²	0 円
1,000 m ² 未満 ～500 m ² 以上	0 件	0 m ²	0 円
500 m ² 未満 ～100 m ² 以上	5 件	1,093.51 m ²	20,311,092 円
100 m ² 未満	9 件	304.71 m ²	2,098,318 円
そ の 他	0 件	0 m ²	0 円
合 計	14 件	1,398.22 m ²	22,409,410 円

(建物の部)

区 分	件数	売却面積	売 却 金 額
100 m ² 以上	0 件	0 m ²	0 円
100 m ² 未満	0 件	0 m ²	0 円
合 計	0 件	0 m ²	0 円

2. 各事業の委託に関する事項

(1) 土地鑑定・土地測量委託状況

件 名	筆 数	件 名	筆 数
土 地 鑑 定 委 託	0	土 地 測 量 委 託	1

(2) 登記委託状況

件名	筆数	件名	筆数
土地分筆登記	0	抵当権消滅登記	0
土地名義人変更登記	0	土地保存登記	0
土地名義人更正登記	0	地目変更登記	0
土地名義人変更更正登記	0	土地表示変更・更正登記	0
相続に関する所有権移転登記	0	地積更正	0
土地所有権移転登記	0	その他	0

3. 市有地の維持・管理に関する事項 (1項1目) (単位:千円)

節	区分	工事名	概要	決算額
10節	単独	市有土地内修繕工事 (市内全域)	市有地草刈り等	440
〃	〃	市有土地内修繕工事 (頓野)	〃	165
〃	〃	市有土地内修繕工事 (中泉第一八反田)	〃	440
〃	〃	市有土地内修繕工事 (中泉第一八反田その2)	〃	262
〃	〃	市有土地内修繕工事 (中泉第一八反田その3)	〃	22
〃	〃	市有土地内修繕工事 (感田)	〃	44
〃	〃	市有土地内緊急工事 (山部)	〃	803
〃	〃	擁壁撤去工事 (殿町)	擁壁撤去	88

4. 道路台帳に関する事項 (2項1目) (単位:千円)

節	業務名	概要	決算額
12節	直方市道路台帳作成 及び補正業務委託	路線の認定、廃止及び道路改良等の工事箇所について、 道路台帳図及び調書の新規作成又は補正を行う業務委託	4,912

5. 国土調査に関する事項 (4項3目)

(1) 国土調査事業

(単位:千円)

節	業務名	概要	決算額
12節	地籍調査業務委託	地籍調査に係る土地の測量、面積の測定 及び地籍図等の作成業務	46,310

(2) 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
福岡県国土調査推進協議会負担金	国土調査の推進を目的とする	福岡県国土調査推進協議会	116

建 築 管 理 課

1. 市営住宅に関する事項

(1) 市営住宅管理戸数

構 造 別	戸 数
木 造 平 屋 建	1 戸
簡 易 耐 火 平 屋 建	156 戸
簡 易 耐 火 2 階 建	966 戸
中 層 耐 火 5 階 建	270 戸
高 層 耐 火 7 階 建	91 戸
計	1,484 戸

(2) 市営住宅整備事業

① 市営住宅維持修繕 (6項1目)

(単位：千円)

節	内 訳	件 数	決 算 額
10 節	住 宅 内 簡 易 修 繕	184 件	46,058
	敷 地 内 簡 易 修 繕	113 件	39,789
	下水道つなぎ込関連修繕	6 件	21,388
	屋上トップコート塗替え	2 件	4,257
	そ の 他	1 件	16
計		306 件	111,508

② 業務委託費 (6項1目)

(単位：千円)

節	区分	業 務 委 託 名	箇 所	概 要	決算額
12 節	単 独	エレベーター保守点検業務委託	中 泉	中泉中央市営住宅エレベーター保守点検業務	1,584
〃	〃	受水槽保守点検業務委託	〃	中泉中央市営住宅受水槽保守点検業務	557
〃	〃	消防設備保守点検業務委託	〃	中泉中央市営住宅消防設備保守点検業務	315
〃	〃	調整池清掃委託	〃	第三八反田調整池管理業務	223
〃	〃	外壁点検業務委託	頓 野	頓野市営住宅7・8棟外壁点検業務	1,320
〃	〃	特定建築物定期報告書作成業務委託	〃	頓野市営住宅6棟～9棟特定建築物定期報告書作成業務	3,025
〃	〃	特定建築物定期報告書作成業務委託	中 泉	中泉中央市営住宅2棟特定建築物定期報告書作成業務	913
〃	〃	設 計 委 託	植 木	植木塚本市営住宅解体設計業務	1,705

節	区分	業務委託名	箇所	概要	決算額
12節	補助	設計委託	中泉	中泉・中泉牟田市営住宅解体設計業務	1,650
〃	〃	家屋事前調査委託	〃	中泉市営住宅解体工事に伴う建物事前調査業務	4,408

③ 工事請負費 (6項1目)

(単位：千円)

節	区分	工事名	箇所	概要	決算額
14節	補助	中泉市営住宅解体工事	中泉	CB造平屋建解体3棟15戸483.84㎡、木造平屋建解体2棟4戸127.18㎡	19,162
〃	〃	中泉牟田市営住宅解体工事	〃	CB造2階建解体 2棟10戸 419.6㎡	12,723
〃	補助 明許	中泉犬田市営住宅解体工事	〃	CB造2階建解体 2棟10戸 432.9㎡	15,349
〃	単独	植木塚本市営住宅解体工事	植木	PC造2階建解体 1棟5戸 277.32㎡	7,863
〃	〃	山部25号線外1線道路法面補強工事 (その2・前払金)	山部	工事長340m 法面補強工1,938㎡	28,050
〃	単独 明許	山部25号線外1線道路法面補強工事 (完了払金)	〃	工事長73m 法面補強工1,189㎡	60,818
〃	〃	広江-2地区急傾斜地崩壊防止工事 (完了払金)	〃	工事長243m 法面補強工2,779㎡	59,640
計					203,605

④ 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況 (6項1目)

(単位：千円)

名称	支出目的	支出先	決算額
各種研修会講習会負担金	刈払機取扱作業安全衛生教育受講負担金	キャタピラー九州株式会社	13
福岡県ゆとりある住まいづくり協議会負担金	生活の豊かさを実感できるゆとりある住まいづくりの推進に寄与することを目的とした協議会分担金	福岡県ゆとりある住まいづくり協議会	20
公共下水道受益者負担金	感田地区の公共下水道受益者負担金	直方市	667
市営住宅浴槽設置等補助金	直方市営住宅入居者の浴槽及び給湯器等の設置に係る費用負担を軽減することによって、社会福祉の増進に寄与することを目的とした補助金	各申請者	515
計			1,215

⑤ 補償補填及び賠償金 (6項1目)

(単位:千円)

節	区分	支出目的	概要	決算額
21節	単独	移 転 補 償 費	劣化移転に伴う移転補償費	1,308

2. 市営住宅建替に関する事項

(1) 市営住宅建替事業 (6項2目)

(単位:千円)

節	区分	業 務 名	箇 所	概 要	決算額
11節	単独	中 泉 中 央 市 営 住 宅 3 棟 中 間 検 査 手 数 料	中 泉	中間検査手数料	58
14節	補助 通次 補助	中 泉 中 央 市 営 住 宅 3 棟 建 築 工 事 (第 1 回 部 分 払 金)	”	RC 造 7 階 建 て 49 戸 建 築 工 事	339,070
”	”	中 泉 中 央 市 営 住 宅 3 棟 電 気 設 備 工 事 (中 間 前 払 金)	”	RC 造 7 階 建 て 49 戸 電 気 設 備 工 事	16,190
”	”	中 泉 中 央 市 営 住 宅 3 棟 機 械 設 備 工 事 (中 間 前 払 金)	”	RC 造 7 階 建 て 49 戸 機 械 設 備 工 事	23,518
計					378,836

都 市 計 画 課

1. 街路事業に関する事項 (2項6目)

道路新設改良事業 (上老良・我孫子線)

(単位:千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
14 節	補助 明許	上老良・我孫子線道路改良工事 (完了払)	山 部	工事長 L=59m、函渠工 L=50m 仮設工 1 式	138,800
〃	補助	〃	〃	〃	7,600
〃	単 独 明許	上老良・我孫子線道路改良付帯 工 事 (完了払)	〃	工事長 L=59m、接続工 1 式 舗装工 A=50 m ² 仮設工 1 式	956
〃	単 独	〃	〃	〃	4,612
〃	補助	上老良・我孫子線道路改良工事 (2 工 区) (前払)	〃	工事長 L=50m 函渠工 L=45m 舗装工 A=368 m ² 仮設工 1 式	63,949
21 節	〃	上老良・我孫子線道路改良工事 に伴う污水管渠築造工事補償金	〃	補償工事 1 式	28,234

2. 都市計画事業に関する事項 (4項1目)

(単位:千円)

節	区分	委 託 名	箇 所	概 要	決算額
12 節	補助	都市計画基礎調査業務委託	直方市全域	都市計画法の第6条に規定されて いる都市計画に関する基礎デ ータの調査業務委託	6,325

3. 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況 (4項1目)

(単位:千円)

委 託 名	支出目的	支 出 先	決算額
福岡県都市計画協会負担金	都市計画連絡調整を図る 協 会 負 担 金	福岡県都市計画協会	81
全国街路事業促進 協 議 会 負 担 金	地域に密着した街路事業 の促進をより効果的に 図ることを目的とする	全国街路事業促進協議会	10
福岡県街路事業促進 協 議 会 負 担 金		福岡県街路事業促進協議会	5
住宅リフォーム補助金	住宅の改修工事を行う場合に、経 費の一部を補助金として交付する	住宅リフォーム補助金申請者 92 件	8,438 (総事業費 125,247)
木造戸建て住宅性能 向 上 改 修 等 補 助 金	木造戸建て住宅の耐震改修及び省 エネ改修工事を行う場合に、経費 の一部を補助金として交付する	木造戸建て住宅性能向上改修 等補助金申請者 1 件	276 (総事業費 1,200)
ブロック塀等撤去費補助金	ブロック塀等撤去する工事を行う 場合に、経費の一部を補助金とし て交付する	ブロック塀等撤去費補助金申 請者 11 件	1,296 (総事業費 2,052)
老朽危険家屋等解体撤去費 補 助 金	老朽危険家屋の解体撤去工事を行 う場合に、経費の一部を補助金す る	老朽危険家屋等解体撤去費補 助金申請者 6 件	3,000 (総事業費 7,853)

委託名	支出目的	支出先	決算額
空き家リフォーム工事費補助金	空き家の改修工事を行う場合に、経費の一部を補助する	空き家リフォーム工事費補助金申請者 2件	400 (総事業費 9,078)
住宅取得費補助金	空き家・空き地を購入の方に対し費用の一部を補助する	中古住宅取得 市外より転入 6件 市内から転居 9件 中古住宅取得後 解体新築 市外より転入 0件 市内から転居 0件	10,550

4. 公園維持管理事業に関する事項 (7項1目)

(1) 修繕に関する事項

(単位：千円)

節	区分	工事名	箇所	概要	決算額
10節	単独	公園修繕工事 (その3)	須崎町公園	和式便器撤去工1式 洋式便器設置工1式	1,650
〃	〃	公園修繕工事 (その4)	導流堤広場	和式便器撤去工1式 洋式便器設置工1式	1,573
〃	〃	公園修繕工事 (その5)	植木北新 手児童遊園	工事長 L=53m、U型側 溝据付工、フェンス 設置工	2,009
〃	〃	その他	市内各所	公園修繕 36か所 物品修理 13件	12,478
計					17,710

(2) 委託に関する事項

(単位：千円)

節	区分	業務名	箇所	概要	決算額
12節	単独	遊具定期点検 業務委託	直方市全域	市内各公園遊具の法令 点検	1,426
〃	〃	須崎町公園他イルミネーション 設置撤去業務委託	須崎町公園 ほか	まちなかのイルミネー ション設置	5,029
〃	〃	植木桜つつみ公園 管理運営業務委託	植木桜 つつみ公園	植木桜つつみ公園の指 定管理	11,273
		市内各公園管理委託	直方市全域	市内各公園の草刈等の 維持管理業務	25,178

(3) 公園施設長寿命化に関する事項

(単位：千円)

節	区分	工事名	箇所	概要	決算額
14節	補助	公園遊具更新工事 (その1)	植木北新手児童遊園 外 8 公園	遊具更新9基 テニスコート改良工1式	17,130
"	"	公園遊具更新工事 (その2)	神正町児童遊園 外 7 公園	遊具更新14基	15,884
"	補助 明許	公園遊具更新工事 (その3)	新町北公園 外 4 公園	複合遊具更新1基 遊具更新5基	15,980
"	補助	公園遊具更新工事 (その3)	新町北公園 外 4 公園	複合遊具更新1基 遊具更新5基	1,565
"	補助 明許	頓野公園整備工事	頓野公園	舗装工A=800㎡	508
"	補助	頓野公園整備工事	頓野公園	舗装工A=800㎡	4,444

5. 負担金補助及び交付金(18節)の支出状況(7項1目)

(単位：千円)

名称	支出目的	支出先	決算額
北九州自然休養林保護 管理費協議会負担金	北九州自然休養林の保護 管理負担金	北九州自然休養林 保護管理協議会	30
全国都市公園整備促進 協議会負担金	都市公園等の整備 促進負担金	全国都市公園整備 促進協議会	42

土 木 課

1. 道路橋りょうに関する事項

(1) 道路維持補修 (2項2目)

(単位：千円)

節	区分	工事名	箇所	概要	決算額
10節	単独	道路修繕工事	感田	舗装工 A=179 m ²	1,045
〃	〃	〃	中泉	舗装工(切削) A=123m ²	1,210
〃	〃	〃	湯野原 1丁目	舗装工 A=217.0 m ²	1,210
〃	〃	〃	感田	舗装工 A=231m ²	1,155
〃	〃	〃	感田	舗装工 A=190 m ²	1,100
〃	〃	〃	知古ほか	除草工 A=7043 m ²	1,210
〃	〃	〃	下新入	舗装工 A=272m ²	1,061
〃	〃	〃	山部	法面工 A=56.0 m ² 擁壁工 L=7.6m	1,298
〃	〃	道路修繕工事(その51)	上新入	擁壁工 L=22.1m	1,016
〃	〃	道路修繕工事	知古ほか	除草工 A=7043 m ²	1,210
〃	〃	〃	上頓野	舗装工 A=173.0 m ²	1,154
〃	〃	〃	下新入	舗装工 A=271.0 m ²	1,034
〃	〃	〃	下境	舗装工 A=184.0 m ²	1,210
〃	〃	その他	市内各所	253件	90,999
計					105,912

(2) 通常土木整備事業 (2項2目)

(単位：千円)

節	区分	工事名	箇所	概要	決算額
14節	単独 明許	宮ノ前・頓野団地線 道路修繕工事	頓野	工事長 L=240m 舗装工 A=2,140m ²	11,734
〃	〃	山部23号線外1線 道路改良工事	山部	工事長 L=942m 擁壁工 A=90 m ² 舗装工 A=4,666 m ²	25,892
〃	単独	宮ノ前・頓野団地線 道路修繕工事(その2)	頓野	工事長 L=337m 舗装工 A=2,895 m ²	13,490
〃	単独 明許	宮ノ前・頓野団地線 道路修繕工事(その2)	〃	〃	2,374

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
14節	単 独	感田 222 号線道路修繕工事	感 田	工事長 L=35m モルタル吹付工 A=178m ²	49,844
”	単 独 明 許	上頓野 14 号線外 1 線道路 修 繕 工 事	上 頓 野	工事長 L=178m 排水工 L=169m 舗装工 A=907 m ²	10,116
”	”	福地線道路整備工事	上 境	工事 L=120m 排水工 L=105m 舗装工 A=417 m ²	4,103
計					117,553

(3) 修繕に関する事項 (2項3目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単 独	修 繕 工 事	市 内 各 所	6 件	2,232

(4) 道路新設改良事業 (2項6目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単 独	駅前街路灯修繕工事	須 崎 町	街路灯 N=3 灯	3,424
12節	補 助	橋 梁 点 検 業 務 委 託	市 内 各 所	橋梁点検 N=23 橋	10,705
”	”	稗田・行常線道路改良工事 に伴う詳細設計業務委託	感 田	詳細設計 L=0.20km	40,720
”	”	知古一丁目1号線 道路改良工事(2工区)に伴 う測量設計業務委託	知 古	路線測量 L=0.12km 道路詳細設計 L=0.12km	11,068
”	”	下新入3号線外2線 道路改良工事に伴う測量 設 計 業 務 委 託	下 新 入	路線測量 L=0.23km 道路詳細設計 L=0.23km	5,995
”	”	岡森用水路8号橋 補修設計業務委託	下 境	補修設計 N=1 橋	4,785
”	”	山田川5号橋橋梁 補修設計業務委託	植 木	補修設計 N=1 橋	7,920
”	”	稗田・行常線道路改良工事 に伴う用地測量業務委託	感 田	用地測量 L=0.13km	2,598
”	”	下新入39号線 道路改良工事に伴う建物等 補償調査業務委託	下 新 入	物件調査 N=1 式	1,727
”	単 独	下新入39号線 道路改良工事に伴う不動産 鑑 定 評 価 業 務 委 託	下 新 入	不動産鑑定 N=1 式	2,640
”	補 助	中泉61号線 道路改良工事に伴う建物等 補償調査業務委託	中 泉	物件調査 N=1 式	1,815
”	単 独	中泉61号線 道路改良工事に伴う不動産 鑑 定 評 価 業 務 委 託	中 泉	不動産鑑定 N=1 式	2,640

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
12節	単独	その他業務委託		1件	407
14節	補助	善喜橋橋梁補修工事(その2)	永満寺	工事長 L=22m 橋梁補修 N=1橋	18,735
"	補助 明許	"	"	"	7,660
"	補助 明許	山部23号線外1線道路改良工事	山部	工事長 L=942m 擁壁工 A=90 m ² 舗装工 A=4,666 m ²	14,500
"	"	道路照明維持補修工事	市内各所	照明灯具取替 N=51基	19,494
"	補助	筑豊本線直方駅構内直方駅南自由通路補修工事	山部	橋梁補修 N=1橋	10,010
"	"	下新入116号線道路改良工事	下新入	工事長 L=36m 防護柵設置工 L=67m	2,384
"	"	知古一丁目1号線道路改良工事(1工区)	知古二丁目外	工事長 L=618m カラー舗装工 A=456 m ²	7,203
16節	補助	下新入39号線道路改良工事に伴う土地購入費	下新入	面積 A=187 m ²	2,721
21節	補助	下新入39号線道路改良工事に伴う補償費	下新入	補償 N=1式	1,643
計					180,794

2. 交通安全に関する事項

交通安全対策事業 (2項8目)

(単位:千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単独	交通安全施設修繕工事ほか	市内各所	53件	16,311
計					16,311

3. 河川に関する事項

(1) 排水機場整備事業 (3項1目)

(単位:千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単独	新町排水機場配管緊急工事	新町三丁目	地下タンク配管補修工 1式	3,080
"	"	赤地排水機場蓄電池取替工事	溝堀二丁目	蓄電池取替工 1式	1,925
"	"	居立川排水機場ポンプ設備整備工事	下新入	ポンプ整備工 1式	49,500
"	"	若宮川ポンプ場施設整備工事	下新入	盤制御改修 配管工 1式	2,017
"	"	修繕工事	市内各所	11件	4,517
12節	単独 明許	中泉地区浸水対策工事に伴う実施設計業務委託	中泉	詳細設計 N=1式 路線測量 L=3.0km	21,855

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
12節	単 独	池代池調整池化検討に伴う 測 量 設 計 業 務 委 託	中 泉	詳細設計 N=1 式 路線測量 L=0.02km	5,225
”	単 独	池代池用水路改良工事に 伴う家屋事前調査業務 委 託 (そ の 1)	中 泉	建物事前調査 N=6 棟	2,255
”	単 独 明 許	池代池用水路改良工事に 伴う家屋事前調査業務 委 託 (そ の 1)	”	”	1,145
”	単 独	池代池用水路改良工事に 伴う家屋事前調査業務 委 託 (そ の 2)	中 泉	建物事前調査 N=5 棟	2,185
14節	単 独	池代池用水路改修工事	中 泉	工事長 L=76m 函渠工 L=72m	24,020
計					117,724

(2) 急傾斜地崩壊防止事業 (3項3目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単 独	修 繕 工 事	市 内 各 所	7 件	3,979
14節	県補助	中泉1区地区急傾斜地崩壊 防 止 工 事 (そ の 4)	中 泉	工事長 L=89m 繊維混入補強土工 A=401 m ²	60,015
”	”	高板組(B)地区急傾斜地 崩 壊 防 止 工 事 (そ の 3)	感 田	工事長 L=50m モルタル吹付工 A=667 m ²	67,175
”	単 独	高板組(B)地区急傾斜地 崩 壊 防 止 工 事 (そ の 3) に 伴 う 付 帯 工 事	”	工作物復旧 N=1 式	1,667
計					132,836

4. 下水路に関する事項

(1) 下水路維持補修 (5項1目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単 独	下水排水路修繕工事	感 田	排水工 L=34.0m 溜枴設置工 N=1 基	1,193
”	”	下 水 排 水 路 修 繕 工 事 (そ の 1 8)	頓 野	排水工 L=21.0m 舗装工 A=15 m ²	1,120
”	”	下 水 排 水 路 修 繕 工 事 (そ の 1 9)	中 泉	排水工 L=4.40m	1,019
”	”	下 水 排 水 路 修 繕 工 事	新 町	浚渫工 L=12.8m	1,210
”	”	そ の 他	市 内 各 所	200 件	61,323
計					65,865

(2) 下水路整備事業 (5項1目)

(単位：千円)

節	区分	工事名	箇所	概要	決算額
14節	単独	植木185号線外1線道路修繕工事	植木	工事長 L=150m 排水工 L=316m 舗装工 A=829m ²	18,190
計					18,190

(3) 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況

(単位：千円)

名称	支出目的	支出先	決算額
1項1目			
無電柱化を推進する市区町村長の会負担金	無電柱化事業の情報を収集するため	無電柱化を推進する市区町村長の会	3
2項6目			
県営事業に伴う地元負担金 (主要地方道直方停車場線交通安全対策事業)	主要地方道直方停車場線交通安全対策事業に伴う地元負担金	福岡県	38,656
5項1目			
山田川塵芥処理負担金	塵芥処理負担のため	中間市外二ヶ町 山田川水利組合	5,201

国 ・ 県 対 策 課

1. 県事業の受託に関する事項

(1) 受託用地事務の収入状況

種 別	件 数	収 入 金 額
土 地	8 件	6,832,000 円
建 物 等	8 件	

2. 土木総務費に関する事項

(1) 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
1 項 1 目			
九州国道協会負担金	道路整備促進のため	九州国道協会	60
一般国道 200 号建設促進期成会負担金	一般国道 200 号建設促進のため	一般国道 200 号建設促進期成会	30
筑豊横断道路建設促進期成会負担金	筑豊横断道路建設促進のため	筑豊横断道路建設促進期成会	30
福岡県道路協会負担金	道路整備促進のため	福岡県道路協会	331
福岡県河川協会負担金	災害鉱害の復旧事業、防災事業、治水及び利水事業の促進のため	福岡県河川協会	1,000
福岡県砂防協会負担金	砂防事業の強力な促進と砂防効果の普及徹底を図るため	福岡県砂防協会	372
遠賀川改修期成同盟会負担金	遠賀川水系の早期完工達成のための相互研究及び協力を図るため	遠賀川改修期成同盟会	114

3. 都市計画総務費に関する事項

(1) 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
4 項 1 目			
県営事業に伴う地元負担金 (下老良植木線・植木駅前線・境口鴨生田線)	福岡県施工都市計画街路事業に伴う地元負担金	福 岡 県	125,333

下 水 道 課

生活排水による公共用水域等の水質汚濁を低減し生活環境の向上を図るため、汚水処理施設の運営及び合併処理浄化槽整備設置事業、他に下水道事業会計に属する流域関連公共下水道事業及び農業集落排水事業を所管する。

1. 汚水処理施設に関する事項（8項1目）

(1) 施設の概要

施設名	位置	処理戸数（年度末）
直方頓野住宅団地汚水処理場	直方市大字頓野 2535 番地 9	1,056 戸
中泉中央住宅汚水処理場	直方市大字中泉 1015 番地 1	86 戸

(2) 施設修繕工事の支出状況

（単位：千円）

節	区分	工 事 名	箇所	件 数	決算額
10 節	単 独	頓 野 汚 水 処 理 場 修 繕 工 事	頓 野	9 件	5,170

(3) 委託料の支出状況

（単位：千円）

節	区 分	業 務 名	箇 所	概 要	決算額
12 節	単 独	電 気 工 作 物 保 安 業 務 委 託 料	頓 野	月次点検、精密点検	275
	〃	汚 水 処 理 施 設 検 査 委 託 料	〃	月例水質検査、精密機能検査	1,408
	〃	頓野住宅団地汚水処理場 汚 泥 搬 出 処 分 委 託 料	〃	脱水汚泥運搬及び処分作業 1 式	2,588
	〃	頓野住宅団地汚水処理場 消 防 設 備 点 検 業 務 委 託 料	〃	消火器点検 1 式	63
	〃	頓野住宅団地多重円板 脱 水 機 点 検 委 託 料	〃	汚泥脱水用多重円板脱水機の 点検整備 1 式	506
	〃	汚 水 処 理 施 設 維 持 管 理 委 託 料	〃	汚水処理施設維持管理、 管渠・マンホールの点検	34,935
計					39,775

(4) 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況

（単位：千円）

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
下 水 道 等 使 用 料 賦 課 徴 収 業 務 負 担 金	同一の使用料徴収体系をとる上水道 事業に委託することにより事務の 効率化と迅速な業務遂行を図る	直 方 市 水 道 事 業	3,060
環 境 保 全 協 力 金	頓野住宅団地汚水処理場で発生する 余剰汚泥を苅田町の民間工場で処分 するため、当該市町村へ協力金を負 担する。	苅 田 町	61

2. 合併処理浄化槽設置整備事業に関する事項（8項1目）

生活排水による公共用水域等の水質汚濁の低減及び生活環境の向上を図ることを目的とし、合併処理浄化槽設置にかかる費用の一部を補助金として交付した。また、平成30年度より、くみ取便槽および単独浄化槽からの転換にかかる上乗せ補助を実施している。

(1) 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
合併処理浄化槽普及推進協議会負担金	合併処理浄化槽設置整備事業の円滑な推進	福岡県浄化槽推進協議会	32
浄化槽設置整備事業補助金 (全59件)	生活排水による公共用水域等の水質汚濁の防止及び生活環境の向上	各申請者	24,012

(直方市合併処理浄化槽設置整備事業補助金の内訳)

(単位：千円)

浄化槽規模	件数	交付額
5人槽	44件	14,608
7人槽	14件	5,796
10人槽	1件	548
11～20人槽	0件	0
21～30人槽	0件	0
31～50人槽	0件	0
計	59件	20,952

転換の種別	件数	交付額
くみ取便槽	13件	2,640
単独浄化槽	2件	420
計	15件	3,060

9 款 消 防 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
977,888,000	883,042,592	6,396,000	88,449,408

総 務 課

1. 人事に関する事項

(1) 人事異動

区 分	採 用	昇 任	退 職	異 動	令和7年4月1日現在職員数
職 員 数	5 人	4 人	3 人	26 人	64 人

(2) 職員の健康診断

実 施 年 月 日	受 診 者 数	受 診 対 象 者
令和6年5月7日	53 人	交替制勤務者等
令和6年10月22日	62 人	全職員

(3) 職員の表彰

区 分	消防庁長官	全国消防長会	全国消防協会	県知事	直方市長
消防職員表彰	—	—	—	—	—
直方市職員表彰 (20年勤続)	—	—	—	—	—
直方市職員表彰 (30年勤続)	—	—	—	—	—

2. 教育研修に関する事項

(1) 一般研修

内 容 等	実 施 期 間	人 員
OJT 研修	令和6年6月17日	1 人
新任係長研修	令和6年7月24日・25日	1 人
安全運転管理者・副安全運転管理者 講習会	令和6年10月9日	2 人
コーチング研修	令和6年10月24日・25日	1 人
ハラスメント等相談窓口受付員向け 研修会	令和6年12月13日	1 人
各消防本部における管理職等を 対象とした研修会	令和7年1月21日	1 人

(2) 専門研修

内 容 等	実 施 期 間	人 員
○福岡県消防学校		
初任教育	令和6年4月4日 ～ 令和6年9月19日	4人
特別教育（消防操法指導員研修）	令和6年5月22日 ～ 令和6年5月23日	1人
特別教育（水難救助教育）	令和6年9月25日 ～ 令和6年10月8日	2人
特別教育（警防実務研修）	令和6年10月16日 ～ 令和6年10月22日	1人
幹部教育（初級幹部科A）	令和6年10月28日 ～ 令和6年11月1日	1人
専科教育（はしご自動車等教育）	令和6年11月12日 ～ 令和6年11月15日	1人
専科教育（危険物科）	令和6年12月11日 ～ 令和6年12月17日	1人
専科教育（救急科）	令和7年1月14日 ～ 令和7年3月4日	2人
○北九州市消防局訓練研修センター		
実火災体験型訓練研修	令和6年8月27日・28日	30人
第三級陸上特殊無線技士養成課程	令和6年10月10日	2人
高速自動車道福岡県消防連絡協議会における研修会	令和6年11月26日・27日・28日	1人
北九州市消防局消防救助事例研究会	令和7年1月31日	3人
火災調査発表会	令和7年2月28日	2人
○北九州市消防局		
指導・規制事務担当職員研修	令和6年7月8日	2人
女性活躍推進研修会	令和6年7月26日	1人
違反処理研修	令和6年7月29日 ～ 令和6年7月31日	1人
危険物規制事務実務研修	令和6年10月31日	1人
○飯塚病院		
救急救命士再教育病院実習	令和6年4月(1人)・6月(1人)・7月(1人) 令和7年1月(1人)	4人
気管挿管実習（ビデオ硬性喉頭鏡）	令和6年12月9日 ～ 令和6年12月13日	1人
救急救命士就業前病院実習	令和6年7月8日 ～ 令和6年9月5日	1人
救急救命士再教育（集合研修）	令和6年11月6日・令和1月6日	4人
筑豊地域救命救急研究会研究部会	12回（毎月）	15人
筑豊地域救命救急活動事後検証	12回（毎月）	12人
○救急救命九州研修所		
救急救命士研修課程	令和6年8月28日 ～ 令和7年3月10日	1人
○その他		
危険物安全協会実務担当者研修会	令和6年4月17日	1人
規制事務担当職員研修会	令和6年6月18日・令和6年9月12日	5人
刈払機講習	令和6年7月3日	2人
福岡県消防長会警防研修会	令和6年8月22日	1人
福岡救急医学会学術集会	令和6年9月14日	3人

内 容 等	実 施 期 間	人 員
消防法令研修会	令和6年10月8日	2人
指導・規制事務担当職員研修会	令和6年10月25日	2人
危険物実務研修会	令和6年11月5日	1人
筑豊地域救命救急研修会	令和6年11月16日	11人
全国消防長会九州支部消防長研修会	令和6年11月21日	1人
高速自動車道福岡県消防連絡協議会における研修会	令和7年11月26日・27日・28日	1人
福岡市消防局救助事例研究会	令和6年12月5日	2人
消防相互応援協定 消防連絡協議会研修会	令和6年12月26日	2人
九州地区予防実務研修会	令和7年1月20日～31日	1人
福岡県消防長会消防長研修会	令和7年1月24日	1人
筑豊ブロック自殺未遂者 支援研修会	令和7年2月12日	2人
福岡県消防救助技術指導者研修会	令和7年2月14日	2人
福岡県女性消防団員研修会	令和7年2月20日	1人
JPTec 外傷セミナー	令和7年2月22日	2人
飯塚MCLS 標準コース	令和7年2月23日	2人
福岡県消防設備安全協会 直鞍支部 研修会	令和7年3月24日	3人

(3) 資格取得講習

内 容 等	実 施 期 間	人 員
大型自動車第一種運転免許	令和6年7月5日 ～ 令和6年9月24日	1人
第三級陸上特殊無線技士講習	令和6年10月10日	2人
玉掛け技能講習	令和6年8月19日 ～ 令和6年8月21日	1人
小型移動式クレーン運転技能講習	令和6年9月9日 ～ 令和6年9月11日	1人
潜水士免許	令和7年2月12日	1人

3. 消防職員委員会に関する事項

- ◎ 開催日 令和6年9月25日
- ◎ 審議内容 4件

4. 消防における学習に関する事項

◎ 社会科学習

- ・ 実施回数 5回（新入小学校、南小学校、東小学校、直方セントポール幼稚園、丸山保育園、西徳寺保育園、若草保育園、植木こども園、放課後等デイサービスとわ直方）

◎ 進路学習会

- ・ 実施回数 5回（中泉小学校、上頓野小学校、北小学校、直方第2中学校、福地小学校、植木小学校、感田小学校）

5. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

（単位：千円）

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
1項1目			
全国消防長会負担金	全国消防長の融和協調、情報交換、消防制度及び技術の相互研究を行う	全 国 消 防 長 会	159
福岡県消防長会負担金	県内消防長の連絡と協調を図り、消防制度並びに消防技術等の研究、改善に必要な事業を行う	福 岡 県 消 防 長 会	47
県北地区消防長会負担金	県北地区消防長の融和協調を図り、効率的な消防行政を推進するために必要な事業を行う	福 岡 県 消 防 長 会 県 北 地 区 会	28
全国消防協会負担金	災害の防除に関する調査、研究、防火思想広報の推進、市町村の防災体制の充実強化を図る	一 般 財 団 法 人 全 国 消 防 協 会	44
福岡県消防吏員試験委員会負担金	県下消防職員の昇任検定試験に伴う負担金	福 岡 県 消 防 吏 員 試 験 委 員 会	42
福岡県消防協会筑豊ブロック会負担金	筑豊地区消防の発展と情報交換を円滑に行う	福 岡 県 消 防 協 会 筑 豊 ブ ロ ッ ク 会	15
直方地区安全運転管理者連絡協議会負担金	安全運転管理者が適切なる業務を行うため調査研究し、交通事故防止を目的とする	直 方 地 区 安 全 運 転 管 理 者 協 議 会	20
福岡県消防相互応援協定負担金	福岡県消防相互応援協定における消防業務の円滑かつ適正な運営を目的とする	福 岡 県 消 防 相 互 応 援 協 定 消 防 連 絡 協 議 会	20
消防学校専科教育等研修負担金	職員に対して、専門的教育の習得を目的とする	福 岡 県 消 防 学 校 福 岡 県 自 治 振 興 組 合 一 般 財 団 法 人 救 急 振 興 財 団	3,453
筑豊地域救命救急研究会負担金	救急隊員の教育及び地域救急医療の発展を目的とする	筑 豊 地 域 救 命 救 急 研 究 会	30
消火栓維持管理負担金	消火栓維持管理	直 方 市 水 道 事 業	1,121
特定健康診査等負担金	職員の生涯生活設計を支援する厚生事業に対する負担金	福 岡 県 市 町 村 職 員 共 済 組 合	9
職員採用試験負担金	職員採用試験に伴う負担金	福 岡 県 自 治 振 興 組 合	101
高速自動車道福岡県消防連絡協議会負担金	高速自動車道福岡県消防連絡協議会の運営経費に伴う負担金	高 速 自 動 車 道 福 岡 県 消 防 連 絡 協 議 会	5
福岡県消防・救急デジタル無線共通波基地局維持管理負担金	福岡県消防・救急デジタル無線共通波基地局維持管理費の経費負担に関する負担金	北 九 州 市 長 福 岡 県 田 川 地 区 消 防 組 合 久 留 米 広 域 市 町 村 圏 事 務 組 合	419
1項3目			
消火栓維持管理負担金	地下式消火栓布設・新設工事	直 方 市 水 道 事 業	9,761

6. 備品購入に関する事項

(単位：千円)

節	名 称	品 名 ・ 数 量	決 算 額
1 項 1 目			
17 節	石油貯蔵施設立地対策等 交 付 金 事 業	空気呼吸器 ポンベ (4 本) 消防用ホース 65mmホース (5 本) 消防用ホース 40mmホース (5 本)	1,474
〃	水難救助用資機材購入費	BC ジャケット (5 着)	1,034
〃	防 火 服 購 入 費	防火服上下 (14 着)	3,311
1 項 3 目			
〃	自 動 車 購 入 費	資機材搬送車 (1 台)	11,143
〃	消防車両運用端末装置購入費	消防車両運用端末装置 (AVMIII)	22,198
〃	自 動 車 購 入 費 (繰 越 明 許 費)	水槽付消防ポンプ自動車 (消防 1 号車)	79,728

7. 修繕に関する事項

施設修繕工事の支出状況

(単位：千円)

節	区 分	工 事 名	箇 所	件 数	決 算 額
1 項 1 目					
10 節	単 独	高度救命資機材点検	救急 1、2、3 号車 救 急 予 備 車	1 件	1,174
1 項 3 目					
10 節	単 独	消防庁舎北側外壁改修工事	消防庁舎北側外壁	1 件	7,126
〃	〃	消防庁舎床材張替工事	消防庁舎床	1 件	3,718
〃	〃	消防庁舎トイレ改修工事	庁舎内和式トイレ	1 件	6,415

予 防 課

1. 火災予防運動に関する事項

(1) 秋季火災予防運動

令和6年11月9日(土)～令和6年11月15日(金)

実施事項 ア 広報活動

イ 予防査察 (危険物施設、防火対象物)

(2) 春季火災予防運動

令和7年3月1日(土)～令和7年3月7日(金)

実施事項 ア 広報活動

イ 予防査察 (危険物施設、防火対象物)

2. 予防査察等に関する事項 (令和6年度中)

種 別	件 数	概 要
防火対象物実態調査	134件	防火対象物に対する実態調査
防火対象物予防査察	42件	消防用設備等の点検・報告の指導及び防火対象物の点検・報告の指導
危険物施設等予防査察	55件	危険物安全週間、秋季火災予防週間及び春季火災予防週間等
計	231件	

3. 消防同意 (令和6年度中)

種 別	件 数
同 意 件 数	93件

4. 「市民防災の日」広報活動 5回

5. 通報、避難及び消火訓練の指導 46回

6. 危険物規制等に関する事項

(1) 危険物製造所等現有数及び立入検査回数 (令和6年度中)

種 別	現 有 数	立 入 検 査 回 数
屋 内 貯 蔵 所	33か所	4回
屋外タンク貯蔵所	21か所	0回
屋内タンク貯蔵所	2か所	1回
地下タンク貯蔵所	19か所	0回
移動タンク貯蔵所	26か所	22回
屋 外 貯 蔵 所	5か所	0回
給 油 取 扱 所	23か所	4回
第一種販売取扱所	0か所	0回

種 別	現 有 数	立 入 検 査 回 数
第二種販売取扱所	3か所	0回
一 般 取 扱 所	17か所	0回
計	149か所	31回

(2) 危険物に関する各種申請及び届出件数（令和6年度中）

種 別	件 数
少量危険物等貯蔵取扱所設置届	6件
少量危険物等貯蔵取扱所廃止届	9件
水 圧 ・ 水 張 検 査	0件
危険物製造所等廃止届	2件
計	17件

(3) 危険物製造所等許可数及び完成検査件数（令和6年度中）

種 別	設 置		変 更	
	許 可	完成検査	許 可	完成検査
屋 内 貯 蔵 所	1件	0件	0件	0件
屋外タンク貯蔵所	0件	0件	0件	0件
屋内タンク貯蔵所	0件	0件	0件	0件
地下タンク貯蔵所	0件	0件	2件	2件
移動タンク貯蔵所	1件	1件	1件	1件
屋 外 貯 蔵 所	0件	0件	0件	0件
給 油 取 扱 所	0件	0件	0件	0件
第一種販売取扱所	0件	0件	0件	0件
第二種販売取扱所	0件	0件	0件	0件
一 般 取 扱 所	0件	0件	0件	0件
計	2件	1件	3件	3件

7. 講習会の状況

- ・ 危険物取扱者試験受験準備講習会（年2回）
- ・ 甲種防火管理新規講習（年1回）

警 防 課

1. 警戒警備に関する事項

種 別	期 間	警戒人員
のおがた夏まつり 消防特別警戒	7月28日 1日	24人
MAKE A MONOGATARI 2024 消防特別警戒	10月13日 1日	24人
歳末消防特別警戒	12月25日～31日 7日	28人
計	9日	76人

2. 災害出動に関する事項

(1) 火災概況（令和6年中）1,094 m²（表面積215 m²）

火災発生件数	13件
罹災世帯数	19世帯
罹災人員	48人
損害額	111,434千円
焼損面積	1,094 m ² （表面積215 m ² ）
出動延人員	128人

(2) 火災以外の災害出動（令和6年中）

種 別	件 数	出動人員
消 火 作 業	19件	95人
誤 報 等	0件	0人
油 処 理 等	2件	5人
風 水 害 等	0件	0人
そ の 他	25件	128人
計	46件	228人

(3) 救助出動回数（令和6年中）

種 別	件 数	出動人員
救 助 出 動	21件	151人

(4) 119受信状況に関する事項

回線種別	回線数 (I SDN)	受信件数
固定電話 119番	8回線	2,640件
携帯電話 119番	4回線	3,329件
携帯電話 119番転送受信用	2回線	193件

3. 罹災届及び罹災証明願処理に関する事項 (令和6年中)

種別	件数			計
罹災届出件数	建物(33)	車両(1)	その他(0)	計 34件
罹災証明願件数	〃 (39)	〃 (0)	〃 (0)	計 39件
罹災届出証明願件数	〃 (0)	〃 (0)	〃 (0)	計 0件
被災届出件数	浸水(0)	台風(4)	その他(6)	計 10件
被災証明願件数	〃 (0)	〃 (1)	〃 (0)	計 1件
被災届出証明願件数	〃 (0)	〃 (3)	〃 (6)	計 9件

4. 救急業務に関する事項

(1) 救急出場の概況 (令和6年中)

種別	件数及び人員
救急出場件数	3,782件
搬送人員	3,521人
救急隊員出場延人員	11,673人

(2) 救急出場事故種別内訳 (令和6年中)

種別	件数	種別	件数	種別	件数
火災	2件	運動競技	17件	転院	426件
自然災害	0件	一般負傷	626件	医師搬送	0件
水難	2件	加害	12件	その他	12件
交通	150件	自損行為	22件		
労働災害	23件	急病	2,490件	計	3,782件

(3) 応急手当各種講習会 (令和6年中)

種別	場所	受講者	回数
普通救命講習	消防本部 ほか	419人	17回
救急講習		1,806人	75回

5. 訓練に関する事項

種 別	回 数	参加人員
消 防 活 動 訓 練	73回	523人
救 助 活 動（月間救助）訓 練	36回	340人
水 難 訓 練	4回	52人
消 防 救 助 技 術 指 導 会 訓 練	58回	410人
そ の 他 の 訓 練	65回	705人

6. 他消防本部との合同訓練に関する事項

種 別	期 間	参加人員
北九州市消防局実火災体験型訓練	令和6年8月27、28日	32人
北九州市消防局特別高度救助隊連携訓練 (車両救助)	令和6年10月4日	16人
北九州市特別高度救助隊合同訓練 (火災救助)	令和6年12月6日	12人

消 防 団

1. 人事に関する事項

区 分	入 団	昇 任	退 団	令和7年4月1日現在団員数 (※機能別消防団員を含む)
人 員	46人	20人	17人	268人

2. 団員の表彰

種 別	特 別 表 彰									勤 続 表 彰								
	功績章	精積章	竿頭綬	勤続章	優良団員	親子団員	夫婦団員	永年功労	退職団員	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年	45年	50年
日本消防協会長表彰		1人		4人														
福岡県消防協会長表彰			1部		12人	2人	2人			7人	8人	4人	5人	4人	1人			
福岡県知事表彰				4人														
直方市長表彰									4人									
消防庁長官表彰								3人										

3. 教育研修に関する事項

(1) 福岡県消防学校教育

種 別	期 日	人 員
基 礎 教 育	令和6年4月21日	16人
分 団 指 揮 課 程	令和6年10月24日	1人

4. 警戒警備に関する事項

種 別	期 日	延人員
市民防災の日の警戒警備	毎月1日	2,047人
のおがた夏まつり 消防特別警戒	7月28日	7人
歳末消防特別警戒	12月25日～31日 7日間	622人

5. 主要行事、会議等に関する事項

種 別	回 数	人 員	期 日
本 部 会 議	6回	延べ18人	随 時
正 副 分 団 長 会 議	6回	延べ118人	〃
女 性 団 員 定 例 会	11回	延べ123人	〃
放 水 訓 練	2回	延べ118人	令和6年 9月 29日 令和6年 11月 10日
消 防 団 員 火 災 対 応 研 修 会	2回	延べ203人	令和6年 7月 7日 令和7年 3月 2日
消 防 出 初 式	1回	167人	令和7年 1月 12日

6. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項2目			
各種研修会講習会負担金	福岡県消防協会及び福岡県民火災生活協同組合役員研修会のための負担金	一般財団法人 福岡県消防協会	35
消防学校専科教育等研修負担金	消防団員の消防学校入校に伴う負担金	福岡県消防学校長	1
福岡県消防協会負担金	福岡県消防協会運営のための負担金	一般財団法人 福岡県消防協会	177
	福岡県消防協会筑豊ブロック会運営のための事務負担金	福岡県消防協会 筑豊ブロック会	15
消防団員等公務災害補償等共済基金負担金	消防団員退職報償金消防団員及び消防作業従事者に係る災害補償	消防団員等公務災害補償等共済基金	6,210
消防団員福祉共済負担金	消防団員の福祉共済	公益財団法人 日本消防協会	423
電波利用料負担金	消防団のデジタル簡易無線機を使用するための負担金	九州総合通信局	14
福岡県消防操法大会出場補助金	福岡県消防操法大会出場に伴う消耗品等購入のための補助金	直方市消防団 (第6分団第1部)	648

7. 備品購入に関する事項

(単位：千円)

節	名 称	品 名 ・ 数 量	決 算 額
1項2目			
17節	消 防 団 防 火 衣 購 入	消防団防火衣 32 着	3,643
〃	直方市消防団活動用資機材	現場活動用資機材(備品) トラメガ他7件	573
1項3目			
17節	消防団車両整備事業 (第4分団第1部配置)	消防ポンプ自動車(CD-I型)1台	23,650
〃	消防団格納庫建替えに伴う 団員用ロッカー整備 (第6分団第2部)	消防団員用ロッカー16名分	455

8. 建設事業に関する事項(1項3目)

(単位：千円)

節	区分	工 事 名	箇 所	概 要	決 算 額
10節	明 許 単 独	直方市消防団第7分団第1部 格納庫フェンス修繕工事	植 木	第7分団第1部格納庫 建替えに伴う工事	165
〃	単 独	直方市消防団第6分団第2部 格納庫無線受信装置移設作業	山 部	第6分団第2部格納庫 建替えに伴う移設	673
〃	〃	直方市消防団第6分団第2部 格納庫防災無線撤去作業	山 部	第6分団第2部格納庫 建替えに伴う撤去	198
11節	〃	直方市消防団第6分団第2部 格納庫新築に伴う確認申請手数料	〃	第6分団第2部格納庫 建替えに伴う手数料	9
〃	〃	直方市消防団第6分団第2部 格納庫新築に伴う確認申請手数料	〃	第6分団第2部格納庫 新築に伴う建築確認 申請手数料	19
12節	明 許 単 独	直方市消防団第7分団第1部格納庫 建替工事に伴う家屋事前調査委託	植 木	格納庫建替工事に伴 う家屋事後調査委託	6,745
〃	明 許 単 独	直方市消防団第7分団第1部格納庫 建替工事に伴う家屋事後調査 算定及び説明業務委託	植 木	格納庫建替工事に伴 う家屋事後調査算定 及び説明業務委託	1,305
〃	単 独	直方市消防団第6分団第2部格納庫 建替工事に伴う工事監理委託	山 部	格納庫建替工事に伴 う工事監理委託	1,045
〃	〃	直方市消防団第8分団第2部 格納庫嘱託登記事務等業務委託	永満寺	第8分団第2部格納庫 建替えに伴う嘱託登 記事務委託	857
13節	明 許 単 独	直方市消防団第7分団第1部格納庫 建替に伴う施設賃貸借 (令和7年4月～5月分)	植 木	第7分団第1部格納庫 建替えに伴う仮設施 設賃貸借料	140

13節	単 独	直方市消防団第6分団第2部格納庫建替に伴う施設賃貸借	山 部	第6分団第2部格納庫建替に伴う仮施設賃貸借料	700
14節	〃	直方市消防団第6分団第2部格納庫建替工事	〃	格納庫新築建替工事	42,872
〃	〃	直方市消防団第6分団第2部格納庫建替電気工事	〃	格納庫新築建替電気工事	11,620
〃	〃	直方市消防団第6分団第2部格納庫解体工事	〃	格納庫建替に伴う解体工事	4,325
21節	明 許 単 独	直方市消防団第7分団第1部格納庫建替に伴う費用負担(補償金)	植 木	格納庫建替に伴う損害補償金(4件)	513

土 木 課

1. 土木施設災害応急対策に関する事項

土木施設災害応急対策費(1項8目)

(単位:千円)

節	区 分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単 独	災 害 応 急 工 事	頓 野	かご工 A=50 m ²	2,310
〃	〃	〃	頓 野	擁壁工 A=34 m ² 舗装工 A=16 m ²	2,939
〃	〃	そ の 他	市 内 各 所	19件	5,306
計					10,555

商 工 観 光 課

1. 商工施設災害応急対策に関する事項

商工施設災害応急対策費(1項11目)

(単位:千円)

節	区 分	工 事 名	箇 所	概 要	決算額
10節	単 独	災 害 応 急 工 事	旧工芸の村 駐 車 場	豪雨による法面崩落にかかる応急修繕	7,700
計					7,700

都 市 計 画 課

1. 公園施設災害応急対策に関する事項

公園施設災害応急対策費（1項12目）

（単位：千円）

節	区分	工事名	箇所	概要	決算額
10節	単独	災害応急工事	遠賀川 河川敷公園	中ノ島花壇流出復旧	2,001
〃	〃	〃	新町北公園	ポンプ導流管堆積土砂撤去	1,507
〃	〃	〃	河川敷 グラウンド	河川敷グラウンド用真砂土搬入、整地	1,298
〃	〃	〃	市内各所	外5件	3,452
計					8,258

市民・人権同和対策課

1. 公用施設災害応急対策に関する事項

公用施設災害応急対策費（1項20目）

（単位：千円）

節	区分	工事名	箇所	概要	決算額
10節	単独	災害応急工事	中泉	市有墓地法面修繕工事	495
〃	〃	〃	山部	〃	647
計					1,142

10 款 教育費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,482,288,000	2,924,669,797	193,119,000	364,499,203

教 育 総 務 課

令和6年度の教育行政の推進については、令和6年3月19日開催の教育委員会定例会議において「令和6年度直方市教育施策要綱」を定め、これに基づいて教育の充実に努めた。

その重点施策のうち、教育総務課に属する事項について主に次の項目を推進した。

1. 健やかな体の育成（健康教育・学校給食の充実による食育の推進）
2. 教育環境の整備・充実

1. 教育委員会に関する事項（1項1目）

① 会議の開催及び付議事項

区 分		定例会	臨時会	計
開 催 回 数		12回	0回	12回
付 議	議 事	26件	0件	26件
	報 告	42件	0件	42件

② 議事の内容

(単位：件)

事 項	件数	事 項	件数
教育施策要綱に関すること	1	学校教育に関すること	4
教育予算に関すること	3	社会教育に関すること	6
教職員及び市職員の人事に関すること	0	そ の 他	5
条例、規則に関すること	7		

2. 学校訪問及び研修等に関すること（1項1目）

- ① 学校訪問 小学校・・・直方東小、直方西小、上頓野小
中学校・・・直方第一中、直方第三中
- ② 研修等 福岡県市町村教育委員会教育長研修会
福岡県市町村教育委員会教育委員研修会
北九州地区市町教育委員会連絡協議会教育長・教育委員研修会

3. 総合教育会議の開催（1項1目） 開催なし

4. 教育委員会の後援件数（1項1目） 100件

5. 小学校施設維持管理事業に関する事項 (2項1目) (単位:千円)

節	区分	件名	箇所	概要	決算額
10節	単独	植木小学校門扉修繕工事	植木小学校	門扉修繕	1,272
〃	〃	感田小学校園庭修繕工事	感田小学校	園庭修繕	2,952
計					4,224

6. 小学校 ICT 教育推進に関する事項 (2項2目) (単位:千円)

節	区分	件名	箇所	概要	決算額
13節	単独	直方市校務用パソコン他 選定・構築/設定リース料	11 小学校	選定・構築/設定 リース料	19,606

7. 小学校建設事業に関する事項 (2項4目) (単位:千円)

節	区分	件名	箇所	概要	決算額
12節	補助	感田小学校及び直方西小学校 トイレ改修工事に伴う 実施設計委託	感田小学校 直方西小学校	トイレ改修工事に伴う 実施設計	4,730
14節	補助 明許	下境小学校校舎トイレ改修工事	下境小学校	トイレ改修工事	9,309
〃	単独 明許	〃	〃	〃	4,353
〃	補助 明許	感田小学校校舎トイレ改修工事	感田小学校	〃	31,714
〃	補助 明許	上頓野小学校校舎 トイレ改修工事	上頓野小学校	〃	37,951
〃	単独 明許	〃	〃	〃	7,213
〃	補助 明許	直方東小学校校舎 トイレ改修工事	直方東小学校	〃	23,861
計					119,131

8. 小学校給食の振興に関する事項 (2項5目)

① 米飯給食の実施

米飯給食(ステンレス弁当方式)を平成18年度より週3回実施。

※植木小学校は令和6年度より週3回実施。

② 調理員研修

令和6年7月、直方市学校給食会主催の研修会に参加した。

③ 地産地消の推進

米については、基本的に福岡県産を使用。大豆については、直轄2市2町の生産品を使用。地元産食材の納品可能な時期は、直方産の玉ねぎやキャベツ、いちご等を市内事業者から調達。また、地産地消の更なる推進のため、業者登録上「地元産食材」の項目を設定し、優先発注するような発注方法としている。

④ 給食費の無償化

子育て世帯支援事業の一環として、地方創生臨時交付金を活用し、1年間給食費を無償化した。

⑤ 食材料費

(単位：千円)

節	費 目	決 算 額
10 節	賄材料費	172,685

⑥ 学校給食調理業務

(単位：千円)

	小 学 校 名	委 託 料
直 営	中泉	
12 節	南、北、西、新入、感田、上頓野、下境、福地、植木、東	109,911

9. 小学校教材・備品購入 (17 節) の支出状況

(単位：千円)

項目	名 称	決 算 額
2 項 1 目	エ ア コ ン ・ 電 子 黒 板	4,785
2 項 2 目	教 材 備 品 購 入 費	7,459
	図 書 購 入 費	3,604
2 項 3 目	保 健 備 品 購 入 費	191
2 項 5 目	給 食 備 品 購 入 費	5,863

10. 中学校施設維持管理事業に関すること (3 項 1 目)

(単位：千円)

節	区分	件 名	箇 所	概 要	決 算 額
10 節	単 独	直 方 第 一 中 学 校 校 門 門 扉 修 繕 工 事	直 方 第 一 中 学 校	校 門 門 扉 修 繕	1,125

11. 中学校建設事業に関する事項 (3 項 4 目)

(単位：千円)

節	区分	件 名	箇 所	概 要	決 算 額
12 節	補 助	直 方 第 二 中 学 校 及 び 植 木 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事 に 伴 う 実 施 設 計 委 託	直 方 第 二 中 学 校 植 木 中 学 校	ト イ レ 改 修 工 事 に 伴 う 実 施 設 計	3,740

12. 中学校給食の振興に関する事項 (3 項 5 目)

① 全員給食の実施

義務教育における継続的な給食の提供実施と食育の大切さを考慮した結果、令和4年8月(2学期)から、それまでの「選択式給食・弁当箱方式」から「全員給食・食缶方式」へと変更し、継続して実施した。

② 地産地消の推進

米については、2学期まで直方産を使用していたが、3学期から米の不足に伴い国内産を使用した。大豆については、直轄2市2町の生産品を使用。野菜、いちごは市内直売所より調達。地元産食材の納品可能な時期は、直方産の玉ねぎやキャベツ等を市内事業者から調達。また、地産地消の更なる推進のため、業者登録上「地元産食材」の項目を設定し、優先発注するような発注方法としている。

③ 給食費の無償化

子育て世帯支援事業の一環として、地方創生臨時交付金を活用し、1年間給食費を無償化した。

④ 食材料費

(単位：千円)

節	費 目	決 算 額
10 節	賄材料費	90,159

⑤ 学校給食調理業務

(単位：千円)

節	中 学 校 名	委 託 料
12 節	直方第一、直方第二、直方第三、植木	108,516

13. 中学校教材・備品購入（17 節）の支出状況 (単位：千円)

項目	名 称	決算額
3 項 1 目	エ ア コ ン ・ 電 子 黒 板	3,842
3 項 2 目	教 材 備 品 購 入 費	6,232
	図 書 購 入 費	1,908
3 項 3 目	保 健 備 品 購 入 費	549
3 項 5 目	給 食 備 品 購 入 費	917

14. 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1 項 1 目			
福岡県市町村教育委員会 連絡協議会負担金	協議会運営のための市負担金	福岡県市町村教育委員会 連絡協議会	91
北九州地区市町教育委員会 連絡協議会負担金	協議会運営のための市負担金	北九州地区市町教育委員会 連絡協議会	15
1 項 2 目			
全国都市教育長協議会負担金	協議会運営のための市負担金	全国都市教育長協議会	21
全国都市教育長協議会 九州ブロック各都市負担金	定期総会並びに研究大会長崎大会に係る市負担金	全国都市教育長協議会定期 総会並びに研究大会長崎大会 実行委員会	30
九州都市教育長協議会負担金	協議会運営のための市負担金	九州都市教育長協議会	7

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
2項3目			
日本スポーツ振興センター 負担金	独立行政法人日本スポーツ振興 センター法による災害共済給付 のための市負担金（小学校）	独立行政法人 日本スポーツ振興 センター	2,632
3項3目			
日本スポーツ振興センター 負担金	独立行政法人日本スポーツ振興 センター法による災害共済給付 のための市負担金（中学校）	独立行政法人 日本スポーツ振興 センター	1,415

15. 学校保健に関する事項

① 児童生徒の定期健康診断

内容：定期健診(内科、歯科、眼科、耳鼻科)、結核検診、尿検査
心臓検診（小学校1年生、中学校1年生）

結果：定期健診については、学校生活を送るに当たり支障があるかどうかについて疾病を
選別し、児童生徒の健康の保持増進を図る役割を果たした。

結核検診については、全員異常が認められなかった。

尿検査については、児童生徒の1.4%が二次検査を実施した。

心臓検診については、二次検査の該当者は3名。（小学校2名、中学校1名）

② 学校医の内訳

内容：内科16人（小学校12人・中学校4人）、歯科15人（小学校11人・中学校4人）
薬剤師15人（小学校11人・中学校4人）、眼科4人、耳鼻科3人

報酬：小学校 9,321千円（2項3目）中学校 3,982千円（3項3目）

16. 就学援助の支出件数と決算額

① 小学校 就学援助に関する事項（2項2目）

（単位：千円）

節	区分	件 名	件数	決算額
19節	単 独	学用品費・通学用品費扶助	9,071	11,473
	補 助	医療費扶助	87	146
	〃	修学旅行費扶助	145	3,185
	単 独	通学費扶助	0	—
	〃	給食費扶助	8,288	35,685
	〃	新入学児童学用品費扶助	71	4,051
	〃	社会見学費扶助	289	762
	〃	自然教室費扶助	156	517

② 中学校 就学援助に関する事項 (3項2目)

(単位：千円)

節	区分	件名	件数	決算額
19節	単 独	学用品費・通学用品費扶助	5,666	12,572
	補 助	医療費扶助	33	55
	〃	修学旅行費扶助	139	8,477
	単 独	通学費扶助	0	—
	〃	給食費扶助	5,068	23,429
	〃	新入学生徒学用品費扶助	157	9,891
	〃	社会見学旅行費扶助	15	24
	〃	ふれあい学級宿泊訓練費扶助	140	710

学 校 教 育 課

「令和6年度直方市教育施策要綱」及び「学校教育指導の重点」に基づき、“未来を拓き、心豊かでたくましく生きる子どもを育てよう”を学校教育の願いとし、人間性豊かな児童生徒の育成に努めるため次の項目について推進した。

○確かな学力の育成

- (1) 授業改善
- (2) 基礎学力の定着、補充学習等の推進
- (3) グローバル化に対応した教育の推進
- (4) ICTを活用した教育活動の推進

○豊かな心の育成

- (1) 道徳科の授業改善
- (2) 体験活動等の推進
- (3) 人権教育の推進
- (4) いじめや不登校の対応
- (5) キャリア教育の推進

○健やかな体の育成

- (1) 運動やスポーツをする習慣を定着させる取組
- (2) 健康教育・安全教育の推進

○特別支援教育の充実

- (1) 連続性のある多様な学びの場における教育の充実
- (2) 就学前における支援の充実
- (3) 安全・安心かつ効果的に学べる環境整備
- (4) 専門性の向上と支援体制の整備・充実

○信頼される学校づくり

- (1) 教職員研修の改善・充実
- (2) 学校運営・評価システムの充実
- (3) 学校・家庭・地域の連携強化
- (4) 学校危機管理の徹底

○教育環境の整備・充実

- (1) 学校規模適正化の推進

1. 教育内容の充実に関する事項

- (1) 学校評価（自己評価・学校関係者評価）を生かし、信頼される学校づくりに努めた。
- (2) 各学校に学校評議員を置き、開かれた学校づくりの推進に努めた。
- (3) 教育課程の実践と各種行事の実施
 - ① 義務教育9年間の適時性と系統性を考慮した教育課程（中学校区ごと）を実践した。
 - ② 研究指定・委嘱校を指定し、教育研究の充実に努めた。
 - ③ 諸教育課題に対応するため、総合的な学習の時間を中心に、特色ある教育活動の実施に努めた。
 - ④ 中学校の進路学習を中核としたキャリア教育の推進に努めた。
 - ⑤ ALT（外国語指導助手）の活用により、英語教育の充実及び国際理解の育成に努めた。
 - ⑥ 小学生英ひろば、英語発表会を実施し、英語教育・情操教育の推進に努めた。
- (4) 生徒指導
 - ① 小中学校生徒指導連絡会及び生徒指導主事等研修会を通して、各学校の生徒指導を強化し、いじめ問題等の問題行動の未然防止及び研修に努めた。
 - ② スクールカウンセラー活用事業やスクールソーシャルワーカーの訪問指導を通して、小中学校の教育相談機能の向上を図り、児童生徒の心の問題への指導・支援を強化した。
 - ③ 直方市学校適応指導教室の運営を充実し、不登校等長期欠席児童生徒の指導に努めた。
 - ④ 直方市保・幼、小、中、高連携推進協議会の活動を通して、子どもの健全育成に努めた。

(5) 研修 (3項3目)

① 研究指定・委嘱

小学校8校、中学校区2校区

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
10節	単独	指定委嘱学校研究事業 (小中一貫教育研究指定)	小中学校9年間の教育を一体として、中学校入学時の環境の変化による、とまどいや不登校を減少させ、学力の向上を図る	646

② 交流研究会

中学校区単位で、小学校・中学校との交流研究を実施した。

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
10節	単独	教育研究交流事業	小中学校で継続した指導内容、指導方法による協同実践を通して、様々な能力を育む	98

2. 教育の機会均等に関する事項

(1) 人権教育に関する事項 (1項2目)

(単位：千円)

節	区分	件名	概要	決算額
12節	単独	中学校ブロック人権教育推進事業委託料	児童生徒に対する人権教育や基本的な生活習慣の定着を図る	426

(2) 奨学金に関する事項 (1項5目)

(単位：千円)

節	区分	件名	件数	決算額
19節	単独	ハートフル奨学金	前期：14件・後期：14件	3,360

(3) 放課後学習に関する事項 (2項3目)

(単位：千円)

節	区分	件名	件数	決算額
7節	補助	放課後学習支援事業	314件	343

(4) 部活動外部指導に関する事項 (3項2目)

(単位：千円)

節	区分	件名	件数	決算額
7節	補助	中学校部活動支援事業	1,095件	1,095

3. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1項2目			
人権教育研究協議会補助金	人権教育の充実	人権教育研究協議会	161
学校保健会補助金	児童・生徒の健康保持	直方市学校保健会	74
1項7目			
特別支援教育後援会補助金	特別支援教育の推進	特別支援教育後援会	132
1項9目			
教育研究所連盟負担金	連盟の運営	福岡県教育研究所連盟	8
1項10目			
適応指導教室施設利用負担金	適応指導教室の運営	シルバー人材センター 直鞍情報・産業振興協会	732
2項3目			
直方・宮若・鞍手地区 学校警察連絡協議会負担金	児童の健全育成	直方・小竹・鞍手地区 学校警察連絡協議会	25
学校図書館協議会負担金 (福岡県、筑豊地区)	小学校図書館教育の充実	学校図書館協議会	39
筑豊地区特別支援 教育研究連盟負担金	特別支援教育の推進	筑豊地区特別支援 教育研究連盟	34
福岡県特別支援学級設置 学校長協議会負担金	特別支援教育の充実	福岡県特別支援学級 設置学校長協議会	17
小学校教科等研究会補助金	小学校の教育振興	直方市小学校 教科等研究会	61
直方市立小・中学校周年 記念事業補助金	周年記念事業補助	小学校創立150周年記念事業 実行委員会(感田・植木)	200
3項2目			
中学校体育連盟負担金	中学校運動部の向上	直 鞍 地 区 中 学 校 体 育 連 盟	655
中学校文化連盟負担金	中学校文化部の向上	福岡県中学校文化連盟	46
部活動出場費補助金	県大会、九州大会、全国大会 等補助	県大会以上出場校	300
3項3目			
直方・宮若・鞍手地区 学校警察連絡協議会負担金	生徒の健全育成	直方・小竹・鞍手地区 学校警察連絡協議会	18

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
学校図書館協議会負担金 (福岡県、筑豊地区)	中学校図書館教育の充実	学校図書館協議会	15
福岡県中学校教科等研究会負担金	福岡県中学校の教育振興	福岡県中学校教科等研究会	15
福岡県公立小中学校校長 人権・同和教育研究会負担金	人権教育の充実	福岡県公立小中学校校長 人権・同和教育研究会	45
福岡県特別支援学級設置 学校長協議会負担金	特別支援教育の充実	福岡県特別支援学級 設置学校長協議会	6
筑豊地区特別支援教育 研究連盟負担金	特別支援教育の推進	筑豊地区特別支援 教育研究連盟	12
直 鞍 進 路 指 導 研 究 協 議 会 負 担 金	進路指導の研究	直 鞍 進 路 指 導 研 究 協 議 会	—
中学校教科等研究会補助金	中学校の教育振興	直 方 市 中 学 校 教 科 等 研 究 会	55
北九州教育事務所管内教科用図書 調査研究協議会負担金	中学校の教科書採択	北九州教育事務所管内教 科用図書調査研究協議会	40
第五地区教科用図書 採択協議会負担金	中学校の教科書採択	第五地区教科用図書 採 択 協 議 会	128

教 育 研 究 所

1. 事業の概要に関すること

学校教育・社会教育の充実を図るために、各種学校教育関係の研修活動の推進にあたり、学校と家庭・地域社会との連携を図るため広報活動に努めた。

○教職員の資質向上のための研修活動を推進した。

・教育論文、実践記録の募集と論文発表会を行い、研究意欲と資質の向上に努めた。また、新たに「論文の書き方講習会」を実施した。

・研究員の研究の援助、指導に努め、研究員の指導力の向上に努めた。

○研究資料の収集、整理とその効果的な活用に努めた。

○教育委員会だよりの発行をとおして、教育行政の推進及び広報活動に努めた。

2. 事業の実績に関すること

(1) 福岡県教育研究所連盟行事への参加

① 福岡県教育研究所連盟総会 令和6年6月11日(火)

③ 第53回福岡県教育研究所連盟研究発表協議会 ※紙上発表

(ア) 期日 令和6年11月12日(火)

(イ) 紙上発表者 直方東小学校 養護教諭 佐久間 美香

研究主題 正しい歯の磨き方を身につけ、進んで歯の健康づくりに取り組む児童を育てる健康指導

(2) 学力実態調査の実施

実施期間 令和6年12月5日を基準日

実施人数 小学校1年生標準学力調査 430人 小学校4年生標準学力調査 472人

小学校2年生標準学力調査 449人 小学校5年生標準学力調査 508人

小学校3年生標準学力調査 483人 小学校6年生標準学力調査 518人

合計人数 2,860人

(3) 研究員の研究

① 研究期間 2年間 ②1年次 研究員数 2名、2年次研究員 3名 ③ 研究主題 各自設定

※2年次研究員研究発表会 令和6年8月22日(水)

※令和6年度研究員研究集録第35集 発行 令和7年3月

(4) 教育広報紙の編集 (市報に折込み)

① 教育委員会だより「直方の教育」30号 令和6年7月1日発行

② 教育委員会だより「直方の教育」31号 令和6年11月1日発行

(5) 教育論文、実践記録の募集

① 応募者数 19点

② 表彰式と発表会 令和7年2月17日(月)

③ 優秀賞者と優良賞のうち発表者の論文等は全文を、他は概要を教育研究集録第53集に掲載

(6) 教育研究集録第53集の発行

冊子として教育研究集録30部を作成し、優秀賞受賞者と市内各小中学校に配付

(7) 教育相談

○就学相談、不登校児童生徒問題、その他

○期間：随時

こども育成課

1. 幼児教育に関する事項（1項4目）

(1) 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況

（単位：千円）

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
一時預かり事業（幼稚園型）補助金	一時預かり事業に対する運営費補助	市内 1 幼稚園 市内 6 認定こども園	13,097
保育研修事業等補助金	幼稚園職員の資質の向上を図るための研修費	直方市私立幼稚園協会	800
幼稚園給食費補助金	未移行幼稚園に在園する低所得・多子世帯に対する副食費補助	対象幼児の保護者	313
一時預かり事業（幼稚園型Ⅱ）補助金	2歳児の一時預かり事業に対する運営費補助	大和幼稚園	1,753
多子世帯保育料支援補助金	幼稚園に在籍する第2子以降に対する保育料補助	対象幼児の保護者	2,421
給食副食費無償化補助金	物価高騰の影響による保護者の経済的負担の軽減を図るため、令和6年4月から令和7年3月までの「副食費」を無償化するための補助	〃	8,029
就学前教育・保育施設整備補助金（教育）	認定こども園に対する施設整備交付金	市内 1 認定こども園	96,450

(2) 子ども・子育て支援法第19条第1項第1号認定児童の入所状況（令和7年3月末日現在）

① 施設型給付費対象施設の入所状況

経営主体	施 設 名	定 員	入 所 児			計
			4 歳以上	3 歳児	満3 歳児	
学	清光寺幼稚園	15	6 人	2 人	2 人	10 人
〃	下境幼稚園	45	15 人	10 人	6 人	31 人
〃	大和幼稚園	180	95 人	46 人	22 人	163 人
〃	直方セントポール幼稚園	35	21 人	11 人	8 人	40 人
〃	浄福寺幼稚園	75	44 人	16 人	9 人	69 人
〃	新入幼稚園	35	19 人	11 人	4 人	34 人
〃	西徳寺幼稚園	60	25 人	14 人	9 人	48 人

経営主体	施設名	定員	入所児			計
			4歳以上	3歳児	満3歳児	
市外幼稚園入所分			7人	4人	3人	14人
社	新入ひまわりこども園	15	11人	3人	1人	15人
〃	おんがの	15	12人	4人	4人	20人
〃	新生第一こども園	15	7人	5人	5人	17人
〃	新生第二こども園	15	10人	4人	3人	17人
〃	植木こども園	15	9人	2人	3人	14人
学	とんの幼稚園	35	38人	15人	5人	58人
市外認定こども園入所分			1人	3人	1人	5人
計		555	320人	150人	85人	555人

② 施設型給付費の支出状況

(単位：千円)

節	名称	概要	決算額
19節	幼稚園施設型給付費	私立幼稚園の運営費	380,947
〃	認定こども園施設型給付費	認定こども園（教育部分）の運営費	261,523

(3) 子ども・子育て支援法第30条の4第1号認定児童の入所状況（令和7年3月末日現在）

① 施設等利用給付費対象施設の入所状況

経営主体	施設名	定員	入所児			計
			4歳以上	3歳児	満3歳児	
市外幼稚園入所分			40人	7人	7人	54人

② 施設等利用給付費の支出状況

(単位：千円)

節	名称	概要	決算額
19節	私立幼稚園無償化給付費	私立幼稚園の無償化給付費	22,887
〃	国立幼稚園無償化給付金	国立幼稚園の無償化給付費	73
〃	認定こども園無償化給付費	認定こども園（教育部分）の無償化給付費	3,091

文化・スポーツ推進課

令和6年度の教育行政の推進については、「令和6年度直方市教育施策要綱」を定め、これに基づいて教育の充実に努めた。その重点施策のうち、文化・スポーツ推進課に属する事項について次の項目を推進した。

1. 社会教育活動の促進
2. 青少年の健全育成と交流体験活動事業の充実
3. 文化施設の振興
4. スポーツの振興
5. 文化財の保護と学習機会の充実

1. 維持補修に関する事項 (単位：千円)

節	区分	業 務 名	概 要	決算額
10 節	4 項 12 目			
	単 独	直方歳時館土蔵外壁改修工事	外壁の劣化による修繕工事	3,775
	〃	ユメティのおがた軒天撤去工事	通路側軒天の落下の恐れによる撤去工事	1,970
	〃	ユメティのおがた線路側軒天撤去工事	線路側軒天の落下の恐れによる撤去工事	2,090
	5 項 2 目			
	単 独	中泉市民球場漏水修繕工事	中泉市民球場トイレ等漏水による補修	198

2. 備品購入に関する事項 (単位：千円)

節	区分	件 名	概 要	決算額
	4 項 2 目			
	単 独	中央公民館デジタル印刷機	更新のため	1,206
	5 項 2 目			
	単 独	ワイヤレスマイク ハンド型	更新のため	73
	〃	バレーボール・支柱	〃	385

3. 社会教育に関する事項

(1) 負担金補助及び交付金（18 節）の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
4 項 1 目			
福岡県社会教育委員連絡協議会負担金	社会教育委員の資質の向上と相互間の連絡・調整を図るため	福岡県社会教育委員連絡協議会	22

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
4項2目			
福岡県公民館連合会負担金	公民館活動推進のため	福岡県公民館連合会	56
視聴覚協会負担金	視聴覚教育推進のため	福岡県視聴覚教育協会	54
直方市公民館類似施設設置助成金 (下境一区自治会)	公民館類似施設の老朽化に伴う屋根及び内装改修工事のため	下境一区自治会	300
直方市公民館類似施設設置助成金 (感田四区自治会)	公民館類似施設の老朽化に伴う下水排水及びトイレ改修工事のため	感田四区自治会	600
4項12目			
商店街アーケード負担金	旧福岡銀行 ATM 商店街土地借上による負担金	直方古町商店街振興組合	157
4項13目			
市民文化祭負担金	市民文化祭実施のため	直方市民文化祭実行委員会	458
直方文化連盟補助金	文化連盟育成のため	直方文化連盟	150
筑豊美術協会補助金	筑豊美術協会育成のため	筑豊美術協会	109
4項14目			
福岡県子ども会育成連合会負担金	県内子ども会相互の連絡協調と充実発展を図り、心身共に健全な子どもの育成を図るため	福岡県子ども会育成連合会	10
直方市青少年育成市民会議補助金	青少年の健全育成のため	直方市青少年育成市民会議	146
直方警察署少年補導員連絡会補助金	少年補導員活動の充実のため	直方警察署少年補導員連絡会	81
直鞍地域未来の地域リーダー育成プログラム事業負担金	地域の中学生のグローバルな視点と自発性を育む為	直鞍地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会	500
4項19目			
福岡県市町村文化財保存整備協議会負担金	協議会運営のための市負担金	福岡県市町村文化財保存整備協議会	20
直方市文化財保護事業費補助金	多賀神社の日月旗の修繕のため	多賀神社御神幸執行委員会	137
刈払機安全衛生教育講習負担金	職務で必要な刈払機の講習負担金	キャタピラー九州株式会社 福岡教習センター 北九州会場	13
5項1目			
福岡県スポーツ推進委員協議会負担金	県スポーツ推進委員相互の連絡調整を図るため	福岡県スポーツ推進委員協議会	48
北部地区スポーツ推進委員協議会負担金	北部地区スポーツ推進委員の連絡調整を図るため	北部地区スポーツ推進委員協議会	22
直鞍一周駅伝大会負担金	青少年の健全育成及びスポーツの振興を図るため	直鞍一周駅伝競走大会実行委員会	60
全国スポーツ推進委員協議会負担金	全国スポーツ推進委員の連絡調整を図るため	全国スポーツ推進委員協議会	11

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
地域おこし協力隊活動費補助金	地域おこしの活動に対する経費の補助	地域おこし協力隊	1,499
5項2目			
令和6年度筑豊広域都市計画下水道事業受益者負担金	公共下水道への接続のため	直方市下水道事業	342

(2) 主な事業

月 日	名 称	対 象		場 所
7/26	こどもクッキング教室	小 学 生	14人	ショールームここち
9/14	サイエンスショー	小 中 学 生	48人	直方市中央公民館
7/19.31 11/26.29	有害図書等立入検査	市 内 書 店 等	34箇所 40箇所	直 方 市 内
10/13	遠賀川「カヌー川下り」	小学4年生以上	15人	遠賀川（水辺館前、 中島橋先）
11/16	親子陶芸教室	小 中 学 生 と そ の 保 護 者	108人	直方市中央公民館
1/12	直方市二十歳のつどい	二十歳該当者	309人	ユメニティのおがた
8/18～ 8/25	直方市中学生海外派遣事業	中学1年生～ 3年生	8人	フィンランド （ヘルシンキ周辺）
11/4	科学の不思議を知ろう！ 室内でドローンそうじゅう体験	小 中 学 生	40人	多世代交流スペース ここっちゃん
5/19	ユメニティキッズフェスティバル	小 学 生 等 ・ 保 護 者	2,021人	ユメニティのおがた
7/13.14	直鞍プラスセミナープレ・コンクール	中学生～高校生	323人	〃
3/3	NHK 交響楽団直方公演	市 民	955人	〃
3/8.9	春季プラスセミナー直鞍吹奏楽祭	〃	1,307人	〃
5/14	キッズフェスティバル★としょかん	〃	220人	直方市立図書館
7/6～9/16	ユニバーサルミュージアム - さわる！「触」の大博覧会 - 直方巡回展 2024	〃	2,097人	直方市美術館
1/19～ 2/13	のおがた子どもアート大賞展	小 中 学 生 ・ 高 校 生	1,217人	〃
5月～2月 全10回	子ども生け花教室	小 学 生	126人	直方歳時館
2/2～2/11	直方歴史かるた原画展	市 民	134人	〃
5/19	燃える石とSLまつり	市 民	63人	直方市石炭記念館

4. 中央公民館に関する事項（4項2目）

(1) 大会、講習会

名 称	対 象	場 所
第 69 回福岡県公民館大会	校区自治区公民館長等	久留米シティプラザ（8月）
福岡県公民館実践交流会	〃	宗像ユリックス（1月）

(2) 中央公民館利用状況

（単位：件、人）

月	貸 館				館の事業		合 計	
	件数	人数	内、免除団体		件数	人数	件数	人数
			件数	人数				
4月	209	3,077	36	747	0	0	209	3,077
5月	212	3,602	38	573	1	10	213	3,612
6月	221	3,594	37	657	25	560	246	4,154
7月	239	4,521	32	551	24	540	263	5,061
8月	195	3,960	25	391	22	515	217	4,475
9月	232	4,517	40	558	25	570	257	5,087
10月	252	6,604	41	595	24	530	276	7,134
11月	233	4,821	43	1,091	0	0	233	4,821
12月	202	3,392	35	446	0	0	202	3,392
1月	212	3,678	30	401	0	0	212	3,678
2月	244	4,669	21	350	0	0	244	4,669
3月	253	4,411	33	493	0	0	253	4,411
合計	2,704	50,846	411	6,853	121	2,725	2,825	53,571
平均	225	4,237	34	571	10	227	235	4,464

(3) 中央公民館主催事業状況

別表1のとおり

5. ユメニティのおがたに関する事項（4項12目）

(1) 利用状況

場所	利用件数	利用者数	稼働率	前年度			
				利用件数	利用者数	稼働率	
大ホール	372件	43,627人	36%	366件	44,134人	36%	
小ホール	410件	14,760人	41%	393件	16,881人	39%	
リハーサル室	433件	7,958人	43%	383件	7,755人	38%	
控室	240件	1,530人	24%	230件	1,639人	23%	
楽屋	1	212件	608人	21%	193件	570人	19%
	2	186件	493人	19%	165件	502人	17%
	3	193件	526人	20%	167件	478人	17%
会議室	1	1,419件	3,952人	33%	1,575件	4,202人	36%
	2	1,288件	3,318人	30%	1,373件	3,541人	32%
	3	1,510件	4,950人	35%	1,472件	4,587人	34%
	4	1,306件	1,557人	30%	1,355件	1,610人	31%
合計	7,569件	83,279人	30%	7,672件	85,899人	29%	

6. 図書館に関する事項（4項12目）

(1) 利用状況（開館日数 296 日）

利用者数	53,723 人
貸出冊数	198,439 冊
登録者数	41,676 人（累計）

(2) 蔵書総数

前年度末蔵書数	204,798 冊	内訳（雑誌を除く）	
令和6年度購入数	5915 冊	一般書	135,893 冊
寄贈	720 冊	児童書	65,104 冊
その他受け入れ	126 冊	うち数	絵本 19,533 冊
除籍	4,149 冊		紙芝居 668 点
合計	207,410 冊	AV資料	2,588 点

(3) 直方市立図書館（NCL）ボランティア活動状況

	登録者数	活動延人数・回数
窓口ボランティア	50 人	1,164 人（1日平均 3.8 人）
行事ボランティア	83 人（12 団体）	475 人（活動延回数 50 回）
その他ボランティア	13 人（2 団体）	81 人（活動延回数 25 回）

活動内容

- 本の配架
- 読み聞かせ・パネルシアター・映画（ビデオ）上映、おもちゃ修理など
- ブックスタート・布絵本作成など（ブックスタートボランティアはコロナ感染予防により活動休止中）

(4) 貸出文庫・団体貸出

	登録数	合計貸出冊数
貸出文庫	24 団体	986 冊
団体貸出	113 団体	2680 冊
移動図書館	4 校	7,383 冊

※上頓野小学校、中泉小学校、福地小学校
下境小学校

7. 美術館に関する事項（4項12目）

(1) 美術館入館状況

別表2のとおり

8. 直方歳時館に関する事項（4項12目）

（単位：人）

月別 区分	6年									7年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用者	663	853	767	713	465	724	619	840	701	610	911	700	8,566
見学者	818	405	279	214	242	460	387	769	769	687	549	595	6,174

9. 石炭記念館に関する事項（4項12目）

(1) 石炭記念館入館状況

別表3のとおり

10. 文化財に関する事項（4項19目）

- ① 市内における文化財の調査等を実施した。
- ② 国史跡筑豊炭田遺跡群救護練習所模擬坑道の整備基本設計（その4）を作成した。
- ③ 水町遺跡公園の維持管理を継続して実施した。
- ④ 近隣市町と古墳公園の同時公開等を実施し、文化財保護について普及・啓発活動を実施した。
- ⑤ 中央公民館郷土資料室を改装し、警備システムを整備して常時公開している。

(1) 文化財保護事業一覧

月 日	名 称	場 所
4/20～21	遠賀川流域の古墳同時公開	水町遺跡公園
9/1～11/30	古町遺跡発掘調査	古町
10/19～20	遠賀川流域の古墳同時公開	水町遺跡公園
2/22	まちづくり出前講座	直方市中央公民館
3/8	筑豊炭田遺跡群講座	直方市中央公民館

(2) 文化財の保存・活用に関する事項

(単位：千円)

節	区分	件 名	概 要	決算額
12節	補助	直方市史跡整備基本設計（その4）業務委託	国史跡筑豊炭田遺跡群整備基本設計作成	8,825
	原因者負担	帝国火工植木火薬庫跡文化財調査業務委託（その3）	植木火薬庫跡の報告書の作成等の文化財調査	2,541

11. 体育に関する事項（5項1目、5項2目）

(1) 体育施設の利用状況

(単位：件、人)

区分	体 育 館						市民体育センター	
	競 技 場		卓球室	トレ室	会 議 室			
	件数	利用者	利用者	利用者	件数	利用者	件数	利用者
合 計	1,427	31,322	4,800	11,374	185	1,688	1,643	15,984

(単位：件、人)

区分	西部運動公園		市 民 球 場		中 泉 球 場		市民弓道場
	件数	利用者	件数	利用者	件数	利用者	利用者
合 計	4,422	59,407	218	7,773	166	9,403	5,959

(2) 主な行事、教室

月 日	行 事 名	対 象 者	人 員	場 所	摘 要
5/10～ 7/19	ピラティス教室	18 歳以上 (高校生除く)	25 人	市体育館	10 回
6/23	親子着衣水泳教室	小学生と その保護者	3 組 6 人	野上スイミング	
7/26～ 8/21	こども陸上教室	小 学 生	42 人	市体育館	5 回
4 月～ 3 月	第 50 回 市民総合体育大会	市 民	約 1500 人	市民球場ほか	13 競技
8 月～ 11 月	第 67 回県民スポーツ大会 (夏季・秋季・冬季)	市民及び 関係団体	751 人	筑豊緑地公園ほ か	9 競技
10/13	遠賀川「カヌー川下り」体験会	小学 4 年生 以 上	14 人	遠賀川	
10/27 11/24	こども相撲教室	小 学 生	36 人	多賀神社ほか	2 回
12/22	野球教室	小 中 学 生	95 人	中泉市民球場	
2/2	第 79 回直鞍一周駅伝競走大会	18 歳以上	14 チーム 110 人	直鞍地区	
2/4	バスケットボール教室	中 学 生	85 人	市体育館	

令和6年度 直方市中央公民館主催講座一覧 【実施期間】 令和6年6月～10月（5か月）

No.	種別	講座名	講師名	内容	定員	申込数	受講者数	回数/月	回数/年	受講料	場所	曜日	時間
1		ろうけつ草木染め	曾根 富久恵	ロウや草木の染料を使って、ハンカチやお盆を染めます。	10	12	12	4	19	12,000	第2学習室	第1～4木	10：00-12：00
2		絵画	森田 照子	思い思いの題材を、水彩・油絵などの技法で描きます。	15	11	11	3	15	10,000	第4学習室	第1～3木	14：00-16：00
3		お煎茶	高田 路光	おもてなしの心と、お茶の楽しみ方を学びます。	10	13	13	2	10	6,000	和学習室	第1・3金	10：00-12：00
4		健康のための社交ダンス	飯野 公子	健康と若返りのために、楽しいリズムに乗って踊ります。	15	11	10	4	20	8,000	第4学習室	第1～4金	13：00-15：00
5		華道	小味山 幸祐	生け花を基礎から学び、自由に楽しめます。	10	9	9	3	15	9,000	第2学習室	第1・3・4土	14：00-16：00
6		初心者向けドラム（午前）	大森 英司	ドラムを基礎から学び、楽しくリズムを刻みます。	15	17	17	4	20	12,000	第4学習室	第1～4日	10：00-12：00
No.	種別	講座名	講師名	内容	定員	申込数	受講者数	回数/月	回数/年	受講料	場所	曜日	時間
1	は つ ら っ 塾	健康体操（月）	一井 久美子	音楽に合わせて全身を動かす心地よい体操を行います。	25	50	28	2	10	1,500	軽運動室 <small>（男女共同参画センター）</small>	第2・4月	13：00-15：00
2		健康体操（水）	一井 久美子	音楽に合わせて全身を動かす心地よい体操を行います。	25	63	28	2	10	1,500	軽運動室 <small>（男女共同参画センター）</small>	第2・4水	13：00-15：00
3		歌声サロン	野中 礼子	童謡からフォークソングまで楽しく歌います。	120	65	63	1	5	1,000	第1学習室	第1木	13：30-15：30
4		民謡	原田 直志津	民謡を基礎から学び、三味線の生伴奏で色々な曲を歌います。	15	15	14	2	10	4,500	第3学習室	第1・3木	13：00-15：00
5		気功体操（午前）	衛藤 真理子	ゆったりした呼吸法と簡単な動きで全身をほぐします。	25	37	32	2	10	1,500	軽運動室 <small>（男女共同参画センター）</small>	第1・3金	10：00-12：00
6		気功体操（午後）	衛藤 真理子	ゆったりした呼吸法と簡単な動きで全身をほぐします。	25	41	32	2	10	1,500	軽運動室 <small>（男女共同参画センター）</small>	第1・3金	13：30-15：30
7		健康づくり体操（午前）	服部 むつみ	自分のペースで体を動かし、楽しく健康を維持します。	25	43	30	2	10	1,500	軽運動室 <small>（男女共同参画センター）</small>	第2・4金	10：00-12：00
8		健康づくり体操（午後）	服部 むつみ	自分のペースで体を動かし、楽しく健康を維持します。	25	32	24	2	10	1,500	軽運動室 <small>（男女共同参画センター）</small>	第2・4金	13：00-15：00

(1) 直方市美術館入館状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	前年度
開館日数	17	28	2	23	26	20	28	26	21	20	16	26	253	276
個人	一般	203	257	117	253	388	273	121	121	43	75	139	2,197	2,337
	大学生	1	0	0	13	26	10	1	1	0	2	0	58	41
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
団体	一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	272
	大学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有料入館者数	204	257	117	266	414	283	122	122	43	77	139	211	2,255	2,650
観覧料	27,140	65,100	13,000	200,500	313,220	211,580	13,550	13,310	5,900	7,600	15,900	20,900	907,700	605,900
無料	一般	78	0	0	0	0	1,551	1,607	246	472	153	0	4,107	4,899
	高校生	2	4	1	86	1	4	3	0	1	0	0	102	21
	中学生	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	32
	小学生	8	26	2	73	196	133	168	0	20	205	110	39	980
	特別入館	19	66	6	235	220	211	22	223	15	17	34	125	1,193
	フリーパス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75
無料入館者数	109	96	9	394	417	344	1,745	1,833	281	695	297	164	6,384	6,586
合計	313	353	126	660	831	627	1,867	1,955	324	772	436	375	8,639	9,325

(2) 直方市美術館別館入館状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	前年度
開館日数	26	27	26	27	27	27	28	27	25	25	25	26	316	318
入館者数	603	687	622	605	710	556	724	592	642	492	456	812	7,501	7,294

(3) 直方市美術館使用件数及び使用料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	前年度
使用件数	0	0	0	0	0	2	4	3	1	0	0	0	10	10
使用料	0	0	0	0	0	46,200	188,650	215,600	53,900	0	0	0	504,350	485,100

(1) 直方市石炭記念館入館状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	前年度計
開館日数		22	28	24	27	26	28	24	27	22	25	25	26	304	302
個人	一般	327	390	282	279	340	288	298	404	196	258	301	437	3,800	3,473
	大学生	3	18	7	3	14	2	3	2	5	2	20	21	100	84
	高校生	3	1	3	2	7	0	3	6	1	2	3	2	33	25
団体	一般	244	0	25	0	0	24	49	150	0	36	42	0	570	622
	大学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4館共通		0	1	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	7	7
年間パス		0	3	1	1	1	2	0	0	0	25	1	2	36	31
堀川散策		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有料入館者小計		577	413	318	287	364	318	353	562	202	323	367	462	4,546	4,242
入館料		48,740	41,050	30,400	29,350	36,250	31,740	33,040	49,800	19,900	33,160	33,970	45,250	432,650	399,770
無料	2館共通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	招待券	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0
	高校生	1	3	0	0	2	1	0	0	0	2	0	0	9	7
	中学生	1	5	2	6	9	3	2	5	1	5	3	9	51	61
	小学 幼児含	23	35	25	23	61	40	195	234	88	67	22	51	864	799
	特別入館	8	28	7	99	21	17	38	199	25	51	8	19	520	642
	フリーパス	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	5	0	8	15
	年間パス	12	4	4	10	4	2	0	0	1	6	5	17	65	30
無料入館者小計		45	76	38	138	101	63	237	438	115	131	43	96	1,521	1,554
入館者合計		622	489	356	425	465	381	590	1,000	317	454	410	558	6,067	5,796

1 2 款 公 債 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2, 221, 461, 000	2, 215, 307, 543	0	6, 153, 457

財 政 課

1. 長期債元利償還に関する事項

(1) 市債目的別現在高の状況
別表のとおり (次頁)

2. 一時借入金に関する事項

(1) 月別借入状況

(単位：百万円)

	6年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月
借入額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

別 表

(単位：千円)

区 分	令和5年度末 現在高(A)	令和6年度 発行額(B)	令和6年度元利償還金額			差引現在高 (A)+(B)-(C)	同左の借入先内訳	
			元 金(C)	利 子	計		政 府	その他
1 公共事業等債	2,049,861	370,600	178,928	12,378	191,306	2,241,533	496,041	1,745,492
2 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	1,506,319	15,900	93,005	3,755	96,760	1,429,214	1,408,414	20,800
3 公営住宅建設事業債	1,623,127	215,600	72,532	9,681	82,213	1,766,195	141,575	1,624,620
4 災害復旧事業債	260,106	26,200	23,933	638	24,571	262,373	262,373	0
(1)単独災害復旧事業債	237,155	26,200	20,598	621	21,219	242,757	242,757	0
(2)補助災害復旧事業債	22,951	0	3,335	18	3,353	19,616	19,616	0
5 (旧) 緊急防災・減災事業債	30,249	0	2,327	567	2,894	27,922	0	27,922
(1)補助・直轄事業	30,249	0	2,327	567	2,894	27,922	0	27,922
(2)継ぎ足し単独事業	0	0	0	0	0	0	0	0
6 全国防災事業債	276,348	0	15,667	1,753	17,420	260,681	0	260,681
7 教育・福祉施設等整備事業債	2,690,221	109,500	234,809	11,460	246,269	2,564,912	2,119,585	445,327
(1)学校教育施設等整備事業債	1,126,988	61,000	127,904	4,775	132,679	1,060,084	795,537	264,547
(2)社会福祉施設整備事業債	63,269	0	2,455	458	2,913	60,814	36,800	24,014
(3)一般廃棄物処理事業債	1,276,429	7,300	69,828	3,688	73,516	1,213,901	1,075,458	138,443
(4)一般補助施設整備等事業債	214,084	41,200	29,896	2,539	32,435	225,388	211,790	13,598
(5)施設整備事業債(一般財源化分)	9,450	0	4,725	0	4,725	4,725	0	4,725
8 一般単独事業債	4,671,768	1,627,900	482,598	28,528	511,126	5,817,070	18,671	5,798,399
9 財源対策債	1,302,164	277,100	111,124	5,996	117,120	1,468,140	453,087	1,015,053
10 減収補てん債	92,623	0	5,422	55	5,477	87,201	87,201	0
11 減税補てん債	24,204	0	12,547	16	12,563	11,657	11,657	0
12 臨時財政対策債	8,589,700	53,000	805,283	16,692	821,975	7,837,417	3,214,293	4,623,124
13 都道府県貸付金	362,482	117,300	59,461	457	59,918	420,321	0	420,321
14 その他	144,641	0	20,094	2,739	22,833	124,547	27,949	96,598
合 計	23,623,813	2,813,100	2,117,730	94,715	2,212,445	24,319,183	8,240,846	16,078,337

※ 千円未満四捨五入のため、合計金額が合わない場合がある。

13 款 諸 支 出 金

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
945,376,000	941,875,533	0	3,500,467

水 道 管 理 課

1. 公営企業への繰出に関する事項 (2項1目) (単位：千円)

節	名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
18 節	水道事業会計補助金	水道事業の経営健全化促進のため	直方市水道事業	10,062

下 水 道 課

1. 下水道会計繰出金に関する事項 (2項1目)

本繰出金は、令和元年度より地方公営企業法を一部適用した流域関連公共下水道事業、及び農業集落排水事業に係るものである。

公営企業補助金 (単位：千円)

節	区 分	内 容 説 明	決算額
18 節	資本的繰入分	下水道事業債の償還にかかる元金等	242,951
	収益的繰入分	雨水処理に要する経費、分流式下水道に要する経費、下水道事業債の償還にかかる利子、流域下水道維持管理負担金等	589,872
23 節	出資金	下水道事業会計への出資金	98,991
計			931,814

1 4 款 予 備 費

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,000,000	0	0	3,000,000

四、特別會計內容說明

1 国民健康保険特別会計

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
5,996,352,000	5,655,868,722	0	340,483,278

保 険 課

令和6年度における国民健康保険特別会計の決算額は、歳入総額 5,718,711,439 円、歳出総額 5,655,868,722 円、歳入から歳出を引いた収支は、62,842,717 円の黒字決算となっているが、令和7年度に国等へ返還すべき、特別交付金及び普通交付金の超過交付額 29,242,380 円を含んでおり、実質収支は 33,600 千円の黒字となった。

1. 被保険者数・世帯数に関する事項

区 分		5 年度末現在	6 年度末現在	6 年度平均
世 帯 数		6,844 世帯	6,581 世帯	6,789 世帯
被 保 険 者 数	一 般 被 保 険 者	10,183 人	9,596 人	9,999 人
	退 職 被 保 険 者 等	0 人	0 人	0 人
	計	10,183 人	9,596 人	9,999 人
	うち介護保険第2号被保険者	3,013 人	2,911 人	3,008 人

2. 保険給付に関する事項 (2 款 1~6 項 18 節)

(単位：円)

区 分	件数(件)	給 付 額	被保険者1人当たり給付額
一 般 被 保 険 者 療 養 給 付 費	190,178	3,317,440,960	331,777
退 職 被 保 険 者 等 療 養 給 付 費	0	0	0
一 般 被 保 険 者 療 養 費	4,498	26,111,142	2,611
退 職 被 保 険 者 等 療 養 費	0	0	0
一 般 被 保 険 者 高 額 療 養 費	8,402	530,497,005	53,055
退 職 被 保 険 者 等 高 額 療 養 費	0	0	0
一 般 被 保 険 者 高 額 介 護 合 算 療 養 費	21	686,521	69
退 職 被 保 険 者 等 高 額 介 護 合 算 療 養 費	0	0	0
出 産 育 児 一 時 金	40	20,145,600	
葬 祭 費	75	2,250,000	
傷 病 手 当 金	0	0	
計	203,214	3,897,131,228	

3. 事業費納付金に関する事項 (3款1～3項18節) (単位：円)

区 分	納 付 金 額	1人当たり納付金額
一般被保険者医療給付費分	931,791,700	
退職被保険者等医療給付費分	0	
一般被保険者後期高齢者支援金等分	317,674,819	
退職被保険者等後期高齢者支援金等分	0	
介 護 納 付 金 分	98,000,257	
計	1,347,466,776	134,760

4. 保健事業に関する事項 (6款1項1目18節) (単位：円)

区 分	件数(件)	金 額	被保険者1人当たり金額
はり、きゅう施術費補助金	1,943	1,943,000	194

5. 特定健康診査に関する事項 (6款2項1目) (単位：円)

区 分	受診人数	対象者数	受診割合	金 額
集団健診 (12節)	649人	6,479人	26.0%	6,235,365
個別健診 (12節)	1,651人		66.1%	15,928,385
情報提供 (11節)	198人		7.9%	578,868
計	2,498人		100.0%	22,742,618

※受診人数は速報値

6. 負担金補助及び交付金 (18節) の支出状況 (単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
1款1項1目			
オンライン資格確認等システム運営負担金	医療機関等の窓口にてオンラインによる資格情報確認のために負担金	国民健康保険会 中 央 会	380
1款1項2目			
国民健康保険団体連合会負担金	福岡県国民健康保険団体連合会の運営に係る費用の保険者負担金	福岡県国民健康保険 団 体 連 合 会	2,451
1款1項3目			
国保データベースシステム保険者負担金	国保データベースシステムの保守・運用に係る費用の保険者負担金	福岡県国民健康保険 団 体 連 合 会	193
保健事業等評価・分析システム保険者負担金	保健事業等評価・分析システムの保守・運用に係る費用の保険者負担金	〃	28
1款2項1目			
日本マルチペイメントネットワーク推進協議会負担金	ペイジー口座振替受付サービス導入のための負担金	日本マルチペイメント ネ ッ ト ワ ー ク 推 進 協 議 会	100

7. 国民健康保険保険税の決算状況

(単位：円)

区 分		調 定 額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	調定との 収入比(%)	
一 般 被 保 険 者	医療 給付費	現年課税	609,171,648	571,354,515	1,318,729	0	39,135,862	93.58%
		滞納繰越	153,749,365	34,693,720	128,351	7,176,533	112,007,463	22.48%
		小計	762,921,013	606,048,235	1,447,080	7,176,533	151,143,325	79.25%
	介護 納付金	現年課税	76,699,454	70,354,616	161,440	0	6,506,278	91.52%
		滞納繰越	20,510,924	4,784,396	33,468	738,643	15,021,353	23.16%
		小計	97,210,378	75,139,012	194,908	738,643	21,527,631	77.09%
	後期 支援金	現年課税	211,804,598	198,712,714	455,031	0	13,546,915	93.60%
		滞納繰越	47,691,470	11,082,809	40,001	1,879,412	34,769,250	23.15%
		小計	259,496,068	209,795,523	495,032	1,879,412	48,316,165	80.66%
		現年課税	897,675,700	840,421,845	1,935,200	0	59,189,055	93.41%
		滞納繰越	221,951,759	50,560,925	201,820	9,794,588	161,798,066	22.69%
		合計	1,119,627,459	890,982,770	2,137,020	9,794,588	220,987,121	79.39%
退 職 被 保 険 者	医療 給付費	現年課税	0	0	0	0	0	—
		滞納繰越	116,176	0	0	112,536	3,640	0%
		小計	116,176	0	0	112,536	3,640	0%
	介護 納付金	現年課税	0	0	0	0	0	—
		滞納繰越	13,558	0	0	10,311	3,247	0%
		小計	13,558	0	0	10,311	3,247	0%
	後期 支援金	現年課税	0	0	0	0	0	—
		滞納繰越	4,943	0	0	3,418	1,525	0%
		小計	4,943	0	0	3,418	1,525	0%
		現年課税	0	0	0	0	0	—
		滞納繰越	134,677	0	0	126,265	8,412	0%
		合計	134,677	0	0	126,265	8,412	0%
合 計	医療 給付費	現年課税	609,171,648	571,354,515	1,318,729	0	39,135,862	93.58%
		滞納繰越	153,865,541	34,693,720	128,351	7,289,069	112,011,103	22.46%
		小計	763,037,189	606,048,235	1,447,080	7,289,069	151,146,965	79.24%
	介護 納付金	現年課税	76,699,454	70,354,616	161,440	0	6,506,278	91.52%
		滞納繰越	20,524,482	4,784,396	33,468	748,954	15,024,600	23.15%
		小計	97,223,936	75,139,012	194,908	748,954	21,530,878	77.08%
	後期 支援金	現年課税	211,804,598	198,712,714	455,031	0	13,546,915	93.60%
		滞納繰越	47,696,413	11,082,809	40,001	1,882,830	34,770,775	23.15%
		小計	259,501,011	209,795,523	495,032	1,882,830	48,317,690	80.65%
		現年課税	897,675,700	840,421,845	1,935,200	0	59,189,055	93.41%
		滞納繰越	222,086,436	50,560,925	201,820	9,920,853	161,806,478	22.68%
		合計	1,119,762,136	890,982,770	2,137,020	9,920,853	220,995,533	79.38%

2 同和地区住宅資金貸付事業特別会計

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
19,085,000	17,704,066	0	1,380,934

市民・人権同和対策課

1. 住宅資金貸付に関する事項

(1) 返済の状況

(単位：円)

項 目		調 定 額	収 入 額	不 納 欠 損	収 入 未 済
元 金	現 年 度	0	0	0	0
	過 年 度	283,627,710	2,581,045	0	281,046,665
利 子	現 年 度	0	0	0	0
	過 年 度	64,783,354	711,982	0	64,071,372
合 計		348,411,064	3,293,027	0	345,118,037

※ 令和7年度会計への滞納繰越額 3億4,511万8,037円

3 介護保険特別会計（保険事業勘定）

（単位：円）

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
6,890,670,000	6,436,174,216	0	454,495,784

保 険 課

令和6年度は、第9期介護保険事業計画の初年度となります。介護サービスの給付に要した費用は、計画値6,232,627千円に対して5,884,428千円（計画値に対する比率94.4%）を支出した。また、地域支援事業に要した費用は、計画値368,361千円に対して359,156千円（計画値に対する比率97.5% 但し、費用額は利用者負担金を差し引いた金額）を支出している。費用については、65歳以上の第1号被保険者と40歳から64歳までの第2号被保険者それぞれが納付する保険料、及び国・県・市の負担金が財源となっている。

介護保険特別会計（保険事業勘定）の決算額は、歳入総額6,440,201,997円、歳出総額6,436,174,216円であり、歳入から歳出を引いた収支は4,027,781円の黒字決算となっているが、令和6年度に生じた国等の負担金等に係る介護給付費及び地域支援事業の精算は令和7年度で償還又は追加交付となり、その額も含まれている。

1. 第1号被保険者数（令和6年度末現在）（ ）は前年度数値、以下同

前期高齢者（65歳～74歳）	7,479人	(7,894人)
後期高齢者	(75歳～84歳)	6,996人 (6,814人)
	(85歳以上)	3,594人 (3,537人)
合 計	18,069人	(18,245人)

2. 要介護（要支援）認定者数（令和6年度末現在）（単位：人）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	認定率
490 (456)	559 (575)	1,000 (895)	646 (659)	425 (430)	439 (477)	246 (263)	3,805 (3,755)	21.1% (20.6%)

3. 居宅介護（介護予防）サービス受給者数（令和6年度 累計）（単位：人）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
2,945 (2,676)	4,475 (4,169)	9,599 (9,307)	6,571 (6,328)	3,395 (3,283)	2,924 (3,090)	1,602 (1,538)	31,511 (30,391)

4. 地域密着型（介護予防）サービス受給者数（令和6年度 累計）（単位：人）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
0 (0)	0 (0)	650 (652)	553 (561)	424 (406)	403 (460)	335 (336)	2,365 (2,415)

5. 施設介護サービス受給者数（令和6年度 累計）（単位：人）

介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	計
3,065 (3,046)	3,163 (3,172)	244 (262)	6,472 (6,488)

6. 介護給付費等の支給状況

サービス区分	件数(件)	日数(回数)	支給額(千円)	支給額の構成比(%)	支給額の 前年比(%)
① 居宅サービス	92,512	—	3,380,898	57.5	104.7
訪問介護	8,104	93,166	343,504	5.8	104.7
訪問入浴介護	278	1,402	17,310	0.3	93.4
訪問看護	3,917	28,147	169,177	2.8	108.2
訪問リハビリテーション	292	2,009	12,406	0.2	69.9
通所介護	11,070	169,248	1,175,496	20.2	102.6
通所リハビリテーション	7,092	64,651	410,891	7.0	106.4
短期入所	1,249	10,877	92,961	1.5	118.3
福祉用具貸与	19,088	555,550	187,219	3.2	105.1
福祉用具購入	198	—	6,459	0.1	117.2
住宅改修費	145	—	11,512	0.2	87.5
特定施設入居者生活介護	3,018	88,121	541,019	9.2	106.5
居宅療養管理指導	11,500	26,002	90,375	1.5	107.8
居宅介護（予防）支援	26,561	—	322,569	5.5	104.0
② 地域密着型サービス	2,399	—	441,217	7.4	97.4
認知症対応型共同生活介護	970	28,190	250,928	4.3	99.9
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	444	12,281	58,762	1.0	99.4
小規模多機能型居宅介護	255	5,868	54,294	0.9	86.9
認知症対応型通所介護	55	830	6,131	0.1	289.7
地域密着型通所介護	663	8,814	68,819	1.1	91.4
複合型サービス (看護小規模多機能型居宅介護)	12	334	2,283	0.0	86.2
③ 施設サービス	6,475	—	1,785,304	30.3	103.7
介護老人福祉施設	3,067	88,684	807,990	13.7	106.7
介護老人保健施設	3,164	89,685	885,201	15.0	102.7
介護療養型医療施設	0	0	0	0.0	0.0
介護医療院	244	6,735	92,113	1.6	92.0

サービス区分	件数(件)	日数(回数)	支給額(千円)	支給額の構成比(%)	支給額の 前年比(%)
④ 特定入所者介護サービス費	4,266	113,839	117,589	2.0	98.9
⑤ 高額介護サービス費	12,290	—	133,169	2.3	104.7
⑥ 高額医療合算介護サービス費	695	—	22,427	0.4	102.5
⑦ 審査支払手数料	100,986	—	3,824	0.1	99.2
合計 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)			5,884,428	100.0	103.7

7. 介護保険料決算状況

(単位：円)

	調定額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	調定との 収入比(%)
保険料計	1,209,774,600	1,194,181,520	2,033,170	3,662,660	13,963,590	98.54
特別徴収	1,090,686,740	1,092,507,330	1,820,590	0	0	100.00
普通徴収	104,644,910	98,041,110	198,280	0	6,802,080	93.50
滞納繰越	14,442,950	3,633,080	14,300	3,662,660	7,161,510	25.06

健 康 長 寿 課

高齢者が支援や介護を必要とした場合に、適切な介護等サービスを受けることができるよう、要介護等認定業務を含む介護等給付に関する事業を実施するとともに、高齢者が安心して快適に生活できるように、地域包括支援センターを設置し、「総合相談支援事業」「権利擁護事業」「包括的・継続的マネジメント事業」「介護予防ケアマネジメント」の4つを基本機能の事業として実施した。また、平成27年度の介護保険制度改正により新たに加わった「在宅医療・介護連携推進事業」「生活支援体制整備事業」「認知症総合支援事業」「地域ケア会議推進事業」の4つを機能強化の事業として実施した。なお、平成28年度より介護予防事業から介護予防・日常生活支援総合事業に移行し事業を行っている。

1. 要介護認定申請に関する事項 (1款1項1目) (単位：件)

介護認定申請件数	新規	更新	変更	転入	合計
	908	1,847	426	36	3,217

2. 介護認定審査会及び認定調査に関する事項 (1款3項) (単位：千円)

事業名	実施回数等	決算額	内訳
介護認定審査会 (1目)	106回開催 (認定件数 3,112件) 委員定数 35人 (7合議体)	6,348	1節 6,325 8節 3 10節 20
認定調査 (2目)	3,115件 (内委託1,313件 市調査員1,796件 他市依頼6件)	39,503	1節 10,496 3節 3,314 4節 2,289 8節 298 10節 173 11節 14,688 12節 7,962 13節 283

3. 地域支援事業の事業量及び支出状況 (4款)

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

ア. 介護予防・生活支援サービス事業 (1項1目18節)

(単位：千円)

事業名	実施回数等	決算額
訪問型サービス (第1号訪問事業)	介護予防訪問介護相当のサービス (要支援認定者等に対する、掃除、洗濯等の日常生活上の支援) を提供する 3,108件	56,433
通所型サービス (第1号通所事業)	介護予防通所介護相当のサービス (要支援認定者等に対する、機能訓練や集いの場などの日常生活上の支援) を提供する 4,843件	128,343
高額介護予防サービス費相当事業等	介護予防・日常生活支援総合事業によるサービス利用に係る利用者の負担を考慮し、利用上限額を超える利用者の負担額を還付する (12人) 67件	220

イ. 介護予防ケアマネジメント事業

(単位：千円)

事業名		実施回数	決算額
介護予防ケアマネジメント (第1号介護予防支援事業) (1項2目18節)	要支援認定者等に対する、総合事業によるサービス等が包括的かつ効率的に提供できるように必要な援助(=ケアマネジメント)を提供する	3,511件	16,186
審査支払手数料 (1項3目11節)	上記サービスを提供するにあたり、サービス内容が適切か国保連で審査する際に必要とする手数料	11,459件	434

ウ. 一般介護予防事業(2項1目)

(単位：千円)

事業名		実施回数等	決算額	内訳
介護予防普及啓発事業	介護予防お役立ちガイド	2,400部	30,855	1節 5,444 2節 12,124 3節 7,698
	出前講座	2回 120人		4節 4,836 8節 152 10節 601
地域介護予防活動支援事業	元気サロン	81回 延べ1,749人	6,304	7節 2,956 10節 171 12節 2,917 17節 260
	いきいき百歳体操サポーター養成講座	11回 292人		
	かみかみ百歳体操サポーター養成講座	8回 153人		
	のおがた元気ポイント事業	参加登録者数 3,130人 商品券交換者数 1,357人		
地域リハビリテーション活動支援事業	週1回いきいき百歳体操に取り組む団体の運動指導	25回 311人	292	7節 265 10節 2 11節 25

(2) 包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)及び任意事業

エ. 総合相談支援事業(3項1目)

(単位：千円)

事業名	実施回数等	決算額	内訳
総合相談支援事業	相談実件数：2,196件 相談延件数：5,014件	15,482	10節 419 11節 106 12節 12,548 13節 2,409

イ. 権利擁護事業(3項2目)

(単位：千円)

事業名		実施回数等	決算額	内訳
権利擁護事業	高齢者虐待相談	12件	15,579	1節 2,462 2節 6,198 3節 4,483 4節 2,410 8節 26
	権利擁護（成年後見制度等相談）	14件		

ウ. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業（3項3目）

(単位：千円)

事業名		実施回数等	決算額	内訳
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	センター内介護支援専門員のスキルアップ支援「センター内研修」	3回	14,336	1節 5,906 2節 3,077 3節 3,044 4節 2,124 7節 43 8節 120 18節 22
	介護支援専門員のケアプランの振り返り支援「ケアプランチェック」（センター内）	546件		
	介護支援専門員のケアプランの振り返り支援「ケアプランチェック」（委託分）	582件		

エ. 任意事業（3項4目）

(単位：千円)

事業名		実施回数等	決算額	内訳
介護給付等費用適正化事業（事業者指導等を含む）	審査会資料点検	3,112件	14,194	1節 8,963 3節 3,013 4節 1,991 8節 169 10節 55 13節 3
	ケアプラン点検	526件		
福祉用具・住宅改修支援事業		25件	55	11節 55
家族介護支援事業（介護用品給付サービス）	介護用品の現物給付	延べ590件	3,070	19節 3,070
認知症高齢者見守り事業	直方市高齢者等日常的見守り事業登録件数	67件	42	11節 42
	SOS ネットワーク稼働件数	4件		
成年後見制度利用支援事業	実施回数	3件	498	19節 498
認知症サポーター養成講座	実施回数 参加人数	6回 79人	28	7節 14 10節 14
地域自立生活支援事業（配食サービス）	実施人数 提供食数	3,028人 52,715食	30,806	12節 30,806

(3) 包括的支援事業(社会保障充実分)

7. 在宅医療・介護連携推進事業(3項5目)

(単位：千円)

事業名		実施回数等	決算額	内訳
在宅医療・介護 連携推進事業	直方鞍手地域在宅医療・介護 連携推進協議会開催	1回	486	7節 155 8節 11 10節 299 12節 21
	在宅医療・介護連携相談	124件		
	在宅医療・介護連携に関する 訪問支援	6件		
	直鞍地区連携会議 (2市2町定例会議)	11回		
	保険証セットに関する普及啓発の チラシ配布	2,500枚		

4. 生活支援体制整備事業(3項6目)

(単位：千円)

事業名		実施回数等	決算額	内訳
生活支援体制整備事業	生活支援・介護予防サービスに 関する協議体開催 第1層	1回	16,859	2節 3,709 3節 1,680 4節 1,084 12節 10,386
	生活支援・介護予防サービスの把 握件数	把握件数 326件		

ウ. 認知症総合支援事業(3項7目)

(単位：千円)

事業名		実施回数等	決算額	内訳
認知症総合支援事業	認知症初期集中支援チーム委託	3か所	6,220	1節 3,006 3節 1,015 4節 630 8節 73 12節 1,385 13節 33 18節 78
	認知症初期集中支援チーム員研修	1名		

エ. 地域ケア会議推進事業(3項8目)

(単位：千円)

事業名	実施回数等	決算額	内訳
地域ケア会議	開催回数：9回 事例件数：34件	1,143	7節 1,037 8節 3 10節 103

(4) 負担金補助及び交付金 (18 節) の支出状況 (再掲)

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決 算 額
1 項 1 目			
介護予防・生活支援サービス事業費負担金	要支援者と基本チェックリスト該当者（介護予防・生活支援サービス事業該当者）が利用できる訪問型サービス、通所型サービス（高額予防サービス費を含む）を行う	福岡県国民健康保険団体連合会	184,996
1 項 2 目			
介護予防ケアマネジメント事業費負担金	総合事業の利用者の状況にあった適切なサービスが提供されるために、地域包括支援センターが介護予防ケアプランを作成してケアマネジメントを行う	福岡県国民健康保険団体連合会	16,186
3 項 3 目			
各種研修会講習会負担金	新任者向けに地域包括支援センターの意義・役割、その業務、他の専門職との連携等の知識習得を目的とした、地域包括支援センター職員基礎研修に関するもの	一般財団法人長寿社会開発センター	22
3 項 7 目			
各種会議負担金	認知症初期集中支援チーム運営にあたるチーム員の研修に関するもの	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター	40
各種研修会講習会負担金	認知症地域支援推進員の研修に関するもの	社会福祉法人浴風会	38

4 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

（単位：円）

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
62,528,000	59,553,450	0	2,974,550

健 康 長 寿 課

平成 18 年より、地域包括支援センターが発足し、介護予防サービス計画作成を開始した。更に、平成 27 年の介護保険改正に伴い、直方市では平成 28 年 3 月から介護予防・日常生活支援総合事業を実施することとし、これまでの介護予防サービス計画作成のほか、介護予防ケアマネジメント業務が新たに加わった。

1. 直方市地域包括支援センター計画作成分（歳入 1 款）

（単位：千円）

項・目	事 業 名	実 施 回 数 等	決 算 額
2 項 5 目	介護予防サービス計画作成業務	6,804 件	31,119
3 項 5 目	介護予防ケアマネジメント作成業務	3,659 件	16,863

2. サービス事業

(1) 介護予防サービス計画(2 款 4 項 1 目)

（単位：千円）

節	事 業 名	実 施 回 数 等	決 算 額
18 節	介護予防サービス計画作成業務 （居宅介護支援事業所作成分）	作成件数	16,534
		実施事業所数	

(2) 介護予防ケアマネジメント(2 款 4 項 2 目)

（単位：千円）

節	事 業 名	実 施 回 数 等	決 算 額
18 節	介護予防ケアマネジメント作成業務 （居宅介護支援事業所作成分）	作成件数	7,938
		実施事業所数	

5 後期高齢者医療特別会計

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,146,494,000	1,136,130,171	0	10,363,829

保 險 課

老人医療に代わる新しい高齢者医療制度として、平成20年4月から後期高齢者医療制度が施行された。令和6年度末における後期高齢者医療の被保険者数は10,405人であり、直方市民のうち後期高齢者医療の被保険者が占める割合は19.1%（令和5年度末：18.5%）となっている。

なお、後期高齢者医療特別会計は、後期高齢者医療に加入する被保険者から保険料を徴収し、徴収した保険料を福岡県後期高齢者医療広域連合に納付することを主な目的としている。

1. 被保険者数に関する事項

区 分	令和5年度末現在	令和6年度末現在	内 訳	
			75歳未満	75歳以上
被保険者数	10,186人	10,405人	289人	10,116人

2. 後期高齢者医療保険料率の推移

区 分	令和6・7年度	令和4・5年度	令和2・3年度
均 等 割 額	60,004円	56,435円	55,687円
所 得 割 率	11.83%	10.54%	10.77%

3. 後期高齢者医療保険料の決算状況

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	還付未済額	不納欠損額	収入未済額	調定との収入比(%)
保 険 料	857,187,359	848,122,519	1,340,760	1,199,140	9,206,460	98.79
特別徴収	506,654,000	507,760,970	1,106,970	0	0	100.00
普通徴収	343,717,470	338,442,180	233,790	0	5,509,080	98.40
滞納繰越	6,815,889	1,919,369	0	1,199,140	3,697,380	28.16

4. 負担金補助及び交付金（18節）の支出状況（2款1項1目）

(単位：千円)

名 称	支 出 目 的	支 出 先	決算額
広域連合事務費負担金	広域連合の事務費に係る市町村負担金	福岡県後期高齢者医療広域連合	25,511
広域連合保険料等負担金	後期高齢者医療保険料、延滞金及び保険基盤安定制度に基づく負担金を広域連合に納付するもの	〃	1,096,938

6 上頓野産業団地造成事業特別会計

(単位：円)

予 算 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
17,777,000	17,776,439	0	561

商 工 観 光 課

北部九州は、昭和 50 年代初め日産自動車の進出を皮切りに、トヨタ自動車・ダイハツが進出し、東海・関東に次ぐ自動車生産の一大拠点を形成していった。日本経済を牽引してきた自動車産業だが、リーマンショックに端を発した世界経済の急減速により自動車生産台数の大幅縮小を余儀なくされ、北部九州においても好調だった自動車生産台数が 100 万台を割り込んだ。しかしながら、平成 21 年に日産車体九州工場（苅田町）が稼働開始し、福岡県を中心とする北部九州は 150 万台を超える生産能力を有する拠点となった。ところが、東日本大震災の発生により、自動車産業は広範囲にダメージを受け、部品の調達ができず、自動車の生産ができないといった事態に陥った。北部九州も震災の影響は深刻で、部品の地元調達率が低かったため、完成品工場が稼働しないといったことが起こったが、カーメーカー及び部品メーカーの努力により、比較的短期間で生産の再開に漕ぎ着けた。北部九州自動車産業アジア先進拠点推進構想として平成 27 年度までに「地元調達率 70%」「国内シェア 20%」「180 万台生産」のため、アジアに発信する拠点の形成や自動車先端人材集積、交流拠点の形成を目指している。そのような中、平成 23 年に上頓野産業団地第 1 号の企業立地となる(株)マーレフィルターシステムズが、平成 24 年に(株)城南九州製作所が進出し、北部九州には今後も更なる自動車部品メーカーの集積・進出が見込まれている。また、平成 29 年に(株)平島と立地協定を締結し、全区画の売却が完了した。

1. 長期債元利償還に関する事項

(1) 市債目的別現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和 5 年度末 現在高(A)	令和 6 年度 借 入 額(B)	令和 6 年度元利償還額			差引残高 (A)+(B)-(C)	同左の借入先別内訳	
			元金(C)	利 子	計		政 府	元金(C)
地域開発事業債	88,882	—	17,776	0	17,776	71,106	—	71,106

五、給与費等の決算状況

一般会計決算状況

(1) 総括

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 議会費	1 議会費	0	5	0	23,280	12,559	35,839	7,564	43,403
2 総務費		2	140	53,109	367,263	395,117	815,489	133,724	949,213
	1 総務管理費	2	97	47,394	261,656	324,646	633,696	99,525	733,221
	2 徴税費	0	29	3,303	83,463	43,946	130,712	26,571	157,283
	3 選挙費	0	10	2,412	4,612	16,580	23,604	1,615	25,219
	4 統計調査費	0	1	0	3,208	1,747	4,955	885	5,840
	5 監査委員費	0	3	0	14,324	8,198	22,522	5,128	27,650
3 民生費		0	116	84,369	296,153	196,061	576,583	114,251	690,834
	1 社会福祉費	0	56	30,861	159,102	101,261	291,224	58,318	349,542
	2 児童福祉費	0	9	14,230	13,812	11,144	39,186	7,131	46,317
	3 生活保護費	0	26	7,130	86,984	49,378	143,492	29,582	173,074
	5 戸籍住民基本台帳費	0	15	12,693	29,133	23,885	65,711	12,285	77,996
	6 国民年金費	0	2	2,160	2,682	2,211	7,053	1,209	8,262
	7 健康づくり費	0	8	17,295	4,440	8,182	29,917	5,726	35,643
4 衛生費		0	24	9,007	84,553	49,735	143,295	29,794	173,089
	1 保健衛生費	0	1	0	4,495	3,298	7,793	1,648	9,441
	2 環境費	0	23	9,007	80,058	46,437	135,502	28,146	163,648
6 農林水産業費	1 農業費	0	15	4,223	54,595	30,177	88,995	18,497	107,492
7 商工費	1 商工費	0	14	2,760	45,379	28,139	76,278	15,567	91,845
8 土木費		0	70	25,619	238,971	140,124	404,714	81,643	486,357
	1 土木管理費	0	6	4,577	17,968	11,088	33,633	6,469	40,102
	2 道路橋りょう費	0	18	5,095	62,971	35,941	104,007	20,908	124,915
	3 河川費	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 都市計画費	0	30	6,513	111,385	65,047	182,945	37,709	220,654
	5 下水路費	0	2	0	8,421	4,491	12,912	2,786	15,698
	6 住宅費	0	12	4,929	38,226	22,119	65,274	13,169	78,443
	7 公園費	0	2	4,505	0	1,438	5,943	602	6,545
9 消防費	1 消防費	0	63	3,630	232,150	172,127	407,907	81,844	489,751
10 教育費		1	127	131,122	144,954	123,452	399,528	70,134	469,662
	1 教育総務費	1	32	19,177	98,586	65,190	182,953	35,902	218,855
	2 小学校費	0	43	52,062	9,520	19,017	80,599	12,631	93,230
	3 中学校費	0	9	14,644	0	4,259	18,903	2,743	21,646
	4 社会教育費	0	26	17,170	28,148	20,890	66,208	11,711	77,919
	5 保健体育費	0	17	28,069	8,700	14,096	50,865	7,147	58,012
合計		3	574	313,839	1,487,298	1,147,491	2,948,628	553,018	3,501,646

職員手当の内訳	管理職手当	21,646	扶養手当	51,389	地域手当	377
	住居手当	29,442	通勤手当	29,592	特殊勤務手当	6,063
	時間外勤務手当	100,000	休日勤務手当	21,659	夜間勤務手当	2,658
	義務教育等教員特別手当	70	管理職員特別勤務手当	150	期末手当	389,394
	勤勉手当	321,261	退職手当	173,790	単身赴任手当	0

ア. 会計年度任用職員以外

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1	議会費	0	5	0	23,280	12,559	35,839	7,564	43,403
2	総務費	2	94	0	367,263	380,795	748,058	117,141	865,199
	1 総務管理費	2	66	0	261,656	310,705	572,361	83,536	655,897
	2 徴税費	0	23	0	83,463	43,565	127,028	25,977	153,005
	3 選挙費	0	1	0	4,612	16,580	21,192	1,615	22,807
	4 統計調査費	0	1	0	3,208	1,747	4,955	885	5,840
	5 監査委員費	0	3	0	14,324	8,198	22,522	5,128	27,650
3	民生費	0	79	0	296,153	170,552	466,705	96,333	563,038
	1 社会福祉費	0	43	0	159,102	91,537	250,639	51,724	302,363
	2 児童福祉費	0	3	0	13,812	7,717	21,529	4,464	25,993
	3 生活保護費	0	23	0	86,984	46,975	133,959	27,926	161,885
	5 戸籍住民基本台帳費	0	8	0	29,133	20,187	49,320	9,834	59,154
	6 国民年金費	0	1	0	2,682	1,516	4,198	782	4,980
	7 健康づくり費	0	1	0	4,440	2,620	7,060	1,603	8,663
4	衛生費	0	20	0	84,553	47,276	131,829	27,825	159,654
	1 保健衛生費	0	1	0	4,495	3,298	7,793	1,648	9,441
	2 環境費	0	19	0	80,058	43,978	124,036	26,177	150,213
6	農林水産業費	0	13	0	54,595	28,782	83,377	17,406	100,783
7	商工費	0	13	0	45,379	27,179	72,558	14,771	87,329
8	土木費	0	58	0	238,971	132,434	371,405	77,481	448,886
	1 土木管理費	0	4	0	17,968	9,536	27,504	5,788	33,292
	2 道路橋りょう費	0	16	0	62,971	34,569	97,540	19,920	117,460
	3 河川費	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 都市計画費	0	27	0	111,385	63,093	174,478	36,509	210,987
	5 下水路費	0	2	0	8,421	4,491	12,912	2,786	15,698
	6 住宅費	0	9	0	38,226	20,745	58,971	12,478	71,449
	7 公園費	0	0	0	0	0	0	0	0
9	消防費	0	63	0	232,150	170,914	403,064	81,646	484,710
10	教育費	1	34	0	144,954	85,374	230,328	47,592	277,920
	1 教育総務費	1	22	0	98,586	59,661	158,247	32,977	191,224
	2 小学校費	0	3	0	9,520	3,792	13,312	2,669	15,981
	3 中学校費	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 社会教育費	0	7	0	28,148	16,745	44,893	9,118	54,011
	5 保健体育費	0	2	0	8,700	5,176	13,876	2,828	16,704
合	計	3	379	0	1,487,298	1,055,865	2,543,163	487,759	3,030,922

職員手当の内訳	管理職手当	21,646	扶養手当	51,389	地域手当	377
	住居手当	29,442	通勤手当	29,592	特殊勤務手当	6,063
	時間外勤務手当	100,000	休日勤務手当	21,659	夜間勤務手当	2,658
	義務教育等教員特別手当	70	管理職員特別勤務手当	150	期末手当	344,205
	勤勉手当	274,824	退職手当	173,790	単身赴任手当	0

イ、会計年度任用職員

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1	議会費	0	0	0	0	0	0	0	0
2	総務費	0	46	53,109	0	14,322	67,431	16,583	84,014
	1 総務管理費	0	31	47,394	0	13,941	61,335	15,989	77,324
	2 徴税費	0	6	3,303	0	381	3,684	594	4,278
	3 選挙費	0	9	2,412	0	0	2,412	0	2,412
	4 統計調査費	0	0	0	0	0	0	0	0
	5 監査委員費	0	0	0	0	0	0	0	0
3	民生費	0	37	84,369	0	25,509	109,878	17,918	127,796
	1 社会福祉費	0	13	30,861	0	9,724	40,585	6,594	47,179
	2 児童福祉費	0	6	14,230	0	3,427	17,657	2,667	20,324
	3 生活保護費	0	3	7,130	0	2,403	9,533	1,656	11,189
	5 戸籍住民基本台帳費	0	7	12,693	0	3,698	16,391	2,451	18,842
	6 国民年金費	0	1	2,160	0	695	2,855	427	3,282
	7 健康づくり費	0	7	17,295	0	5,562	22,857	4,123	26,980
4	衛生費	0	4	9,007	0	2,459	11,466	1,969	13,435
	1 保健衛生費	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 環境費	0	4	9,007	0	2,459	11,466	1,969	13,435
6	農林水産業費	0	2	4,223	0	1,395	5,618	1,091	6,709
7	商工費	0	1	2,760	0	960	3,720	796	4,516
8	土木費	0	12	25,619	0	7,690	33,309	4,162	37,471
	1 土木管理費	0	2	4,577	0	1,552	6,129	681	6,810
	2 道路橋りょう費	0	2	5,095	0	1,372	6,467	988	7,455
	3 河川費	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 都市計画費	0	3	6,513	0	1,954	8,467	1,200	9,667
	5 下水路費	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 住宅費	0	3	4,929	0	1,374	6,303	691	6,994
	7 公園費	0	2	4,505	0	1,438	5,943	602	6,545
9	消防費	0	0	3,630	0	1,213	4,843	198	5,041
10	教育費	0	93	131,122	0	38,078	169,200	22,542	191,742
	1 教育総務費	0	10	19,177	0	5,529	24,706	2,925	27,631
	2 小学校費	0	40	52,062	0	15,225	67,287	9,962	77,249
	3 中学校費	0	9	14,644	0	4,259	18,903	2,743	21,646
	4 社会教育費	0	19	17,170	0	4,145	21,315	2,593	23,908
	5 保健体育費	0	15	28,069	0	8,920	36,989	4,319	41,308
合	計	0	195	313,839	0	91,626	405,465	65,259	470,724

職員手当の内訳	地域手当	0	通勤手当	0	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	0	期末手当	45,189	勤勉手当	46,437
	退職手当	0				

国民健康保険特別会計決算状況

(1) 総括

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	14	0	48,519	29,525	78,044	16,346	94,390
6 保健事業費	2 特定健康診査等事業費	0	3	7,987	0	2,711	10,698	1,848	12,546
合計		0	17	7,987	48,519	32,236	88,742	18,194	106,936

職員手当の内訳	管理職手当	0	扶養手当	1,767	地域手当	0
	住居手当	2,012	通勤手当	2,282	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	3,027	期末手当	12,495	勤勉手当	10,653

ア. 会計年度任用職員以外

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	14	0	48,519	29,525	78,044	16,346	94,390
6 保健事業費	2 特定健康診査等事業費	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	14	0	48,519	29,525	78,044	16,346	94,390

職員手当の内訳	管理職手当	0	扶養手当	1,767	地域手当	0
	住居手当	2,012	通勤手当	2,282	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	3,027	期末手当	11,156	勤勉手当	9,281

イ. 会計年度任用職員

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
6 保健事業費	2 特定健康診査等事業費	0	3	7,987	0	2,711	10,698	1,848	12,546
合計		0	3	7,987	0	2,711	10,698	1,848	12,546

職員手当の内訳	地域手当	0	通勤手当	0	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	0	期末手当	1,339	勤勉手当	1,372
	退職手当	0				

同和地区住宅資金貸付事業特別会計決算状況

(1) 総括

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	2	2,069	3,936	2,905	8,910	1,801	10,711
合計		0	2	2,069	3,936	2,905	8,910	1,801	10,711

職員手当の内訳	管理職手当	0	扶養手当	240	地域手当	0
	住居手当	0	通勤手当	41	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	188	期末手当	1,290	勤勉手当	1,146

ア. 会計年度任用職員以外

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	1	0	3,936	2,221	6,157	1,305	7,462
合計		0	1	0	3,936	2,221	6,157	1,305	7,462

職員手当の内訳	管理職手当	0	扶養手当	240	地域手当	0
	住居手当	0	通勤手当	41	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	188	期末手当	952	勤勉手当	800

イ. 会計年度任用職員

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	1	2,069	0	684	2,753	496	3,249
合計		0	1	2,069	0	684	2,753	496	3,249

職員手当の内訳	地域手当	0	通勤手当	0	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	0	期末手当	338	勤勉手当	346
	退職手当	0				

介護保険特別会計（保険事業勘定）決算状況

(1) 総括

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1	総務費	0	16	10,496	49,607	34,297	94,400	19,260	113,660
	1 総務管理費	0	12	0	49,607	30,983	80,590	16,971	97,561
	3 介護認定審査会費	0	4	10,496	0	3,314	13,810	2,289	16,099
4	地域支援事業費	0	16	25,779	25,108	20,934	71,821	13,077	84,898
	2 一般介護予防事業費	0	5	5,444	12,124	7,697	25,265	4,837	30,102
	3 包括的支援事業・任意事業費	0	11	20,335	12,984	13,237	46,556	8,240	54,796
	合計	0	32	36,275	74,715	55,231	166,221	32,337	198,558

職員手当の内訳	管理職手当	1,091	扶養手当	1,476	地域手当	0
	住居手当	2,362	通勤手当	1,640	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	6,241	期末手当	22,559	勤勉手当	19,862

ア. 会計年度任用職員以外

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1	総務費	0	12	0	49,607	30,983	80,590	16,971	97,561
	1 総務管理費	0	12	0	49,607	30,983	80,590	16,971	97,561
	3 介護認定審査会費	0	0	0	0	0	0	0	0
4	地域支援事業費	0	7	0	25,108	12,750	37,858	7,563	45,421
	2 一般介護予防事業費	0	3	0	12,124	5,883	18,007	3,658	21,665
	3 包括的支援事業・任意事業費	0	4	0	12,984	6,867	19,851	3,905	23,756
	合計	0	19	0	74,715	43,733	118,448	24,534	142,982

職員手当の内訳	管理職手当	1,091	扶養手当	1,476	地域手当	0
	住居手当	2,362	通勤手当	1,640	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	6,241	期末手当	16,849	勤勉手当	14,074

イ. 会計年度任用職員

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1	総務費	0	4	10,496	0	3,314	13,810	2,289	16,099
	1 総務管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 介護認定審査会費	0	4	10,496	0	3,314	13,810	2,289	16,099
4	地域支援事業費	0	9	25,779	0	8,184	33,963	5,514	39,477
	2 一般介護予防事業費	0	2	5,444	0	1,814	7,258	1,179	8,437
	3 包括的支援事業・任意事業費	0	7	20,335	0	6,370	26,705	4,335	31,040
	合計	0	13	36,275	0	11,498	47,773	7,803	55,576

職員手当の内訳	地域手当	0	通勤手当	0	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	0	期末手当	5,710	勤勉手当	5,788
	退職手当	0				

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）決算状況

(1) 総括

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 施設管理費	0	8	22,014	0	7,074	29,088	4,902	33,990
	合計	0	8	22,014	0	7,074	29,088	4,902	33,990

職員手当の内訳	管理職手当	0	扶養手当	0	地域手当	0
	住居手当	0	通勤手当	0	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	0	期末手当	3,520	勤勉手当	3,554

ア. 会計年度任用職員以外

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 施設管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0

職員手当の内訳	管理職手当	0	扶養手当	0	地域手当	0
	住居手当	0	通勤手当	0	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	0	期末手当	0	勤勉手当	0

イ. 会計年度任用職員

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 施設管理費	0	8	22,014	0	7,074	29,088	4,902	33,990
	合計	0	8	22,014	0	7,074	29,088	4,902	33,990

職員手当の内訳	地域手当	0	通勤手当	0	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	0	期末手当	3,520	勤勉手当	3,554
	退職手当	0				

後期高齢者医療特別会計決算状況

(1) 総括

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	1	0	4,672	2,201	6,873	1,478	8,351
合計		0	1	0	4,672	2,201	6,873	1,478	8,351

職員手当の内訳	管理職手当	0	扶養手当	0	地域手当	0
	住居手当	0	通勤手当	78	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	153	期末手当	1,071	勤勉手当	899

ア. 会計年度任用職員以外

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	1	0	4,672	2,201	6,873	1,478	8,351
合計		0	1	0	4,672	2,201	6,873	1,478	8,351

職員手当の内訳	管理職手当	0	扶養手当	0	地域手当	0
	住居手当	0	通勤手当	78	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	153	期末手当	1,071	勤勉手当	899

イ. 会計年度任用職員

(単位：千円)

款	項	職員数		給与費				共済費	合計
		特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計		
1 総務費	1 総務管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	0	0	0

職員手当の内訳	地域手当	0	通勤手当	0	特殊勤務手当	0
	時間外勤務手当	0	期末手当	0	勤勉手当	0
	退職手当	0				

六、普通会計の決算状況

(一般会計+同和地区住宅資金貸付事業特別会計)

1. 歳入決算状況（普通会計）

（単位：千円）

款 別	令和 6 年 度		令和 5 年 度		対前年度比較 (A)/(B)×100 (%)
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	
市 税	6,991,292	20.7	7,101,931	22.7	98.4
地 方 譲 与 税	197,025	0.6	196,109	0.6	100.5
利 子 割 交 付 金	2,192	0.0	1,495	0.0	146.6
配 当 割 交 付 金	45,169	0.1	30,768	0.1	146.8
株式等譲渡所得割交付金	63,398	0.1	38,044	0.1	166.6
法 人 事 業 税 交 付 金	163,478	0.5	142,358	0.5	114.8
地 方 消 費 税 交 付 金	1,450,238	4.3	1,379,017	4.4	105.2
ゴルフ場利用税交付金	11,867	0.0	12,090	0.1	98.2
環 境 性 能 割 交 付 金	37,158	0.1	34,445	0.1	107.9
地 方 特 例 交 付 金	292,699	0.9	68,568	0.2	426.9
地 方 交 付 税	6,437,037	19.1	6,178,911	19.7	104.2
交通安全対策特別交付金	8,136	0.0	9,155	0.0	88.9
分 担 金 及 び 負 担 金	76,206	0.2	90,914	0.3	83.8
使 用 料	361,635	1.0	363,433	1.1	99.5
手 数 料	634,130	1.9	646,057	2.1	98.2
国 庫 支 出 金	8,639,176	25.6	8,025,606	25.6	107.6
県 支 出 金	2,725,490	8.1	2,383,689	7.6	114.3
財 産 収 入	177,843	0.5	71,319	0.2	249.4
寄 附 金	834,824	2.5	1,055,618	3.4	79.1
繰 入 金	287,393	0.9	60,565	0.2	474.5
繰 越 金	1,092,719	3.2	1,284,091	4.1	85.1
諸 収 入	447,919	1.3	498,094	1.6	89.9
市 債	2,813,100	8.3	1,668,146	5.3	168.6
歳 入 合 計	33,790,124	100.0	31,340,423	100.0	107.8

2. 性質別歳出決算状況（普通会計）

（単位：千円）

性質別			令和6年度			令和5年度			対前年度 増減額 (A)-(B)	対前年度 比較 (A)/(B) ×100 (%)
			決算額 (A)	構成比 (%)	経常収 支比率 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	経常収 支比率 (%)		
消費的 経費	義務 費	人件費	3,642,059	11.3	22.3	3,330,282	11.0	20.7	311,777	109.4
		扶助費	11,348,072	35.1	16.9	10,931,201	36.1	22.4	416,871	103.8
		公債費	2,215,307	6.8	14.7	2,087,766	6.9	14.4	127,541	106.1
		小計	17,205,438	53.2	53.9	16,349,249	54.0	57.5	856,189	105.2
経費		物件費	4,701,550	14.5	16.6	4,801,400	15.9	17.0	△99,850	97.9
		維持補修費	377,758	1.2	1.4	394,617	1.2	2.2	△16,859	95.7
		補助費等	1,878,993	5.8	6.7	2,109,017	7.0	6.7	△230,024	89.1
		計	24,163,739	74.7	78.6	23,654,283	78.1	83.4	509,456	102.2
投資的 経費		普通建設事業	4,646,092	14.4	—	2,844,079	9.4	—	1,802,013	163.4
		災害復旧事業	38,624	0.1	—	76,083	0.3	—	△37,459	50.8
		計	4,684,716	14.5	—	2,920,162	9.7	—	1,764,554	160.4
その他 経費		積立金	520,686	1.6	—	605,978	2.0	—	△85,292	85.9
		投資・出資・貸付金	108,991	0.3	—	208,459	0.7	—	△99,468	49.9
		繰出金	2,889,514	8.9	15.5	2,858,822	9.5	15.5	30,692	101.1
		計	3,519,191	10.8	15.5	3,673,259	12.2	15.5	△154,068	95.8
歳出合計			32,367,646	100.0	94.1	30,247,704	100.0	98.9	2,119,942	107.0

3. 年度別決算の概要（普通会計）

（単位：千円）

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
標準財政規模	14,247,100	13,991,631	13,560,395	13,875,216	13,662,607
歳 入 (A)	33,790,124	31,340,423	32,520,335	31,676,803	36,013,890
歳 出 (B)	32,367,646	30,247,704	31,236,244	29,554,207	34,324,739
歳入歳出差引 (A) - (B) (C)	1,422,478	1,092,719	1,284,091	2,122,596	1,689,151
翌年度へ 繰り越すべき財源 (D)	77,303	138,255	106,204	120,945	676,306
実質収支 (C) - (D) (E)	1,345,175	954,464	1,177,887	2,001,651	1,012,845
単年度収支 (F)	370,711	△ 223,423	△ 823,764	988,806	900,192
積立金 (G)	22,443	79,282	1,552,167	9,746	4,307
繰上償還金 (H)	—	100	—	—	—
積立金取崩し額 (I)	—	—	—	—	—
実質単年度収支 (F) + (G) + (H) - (I)	413,154	△ 144,041	728,403	998,552	904,499
実質収支比率 (%)	9.4	6.8	8.7	14.4	7.4
財政力指数 (3年平均)	0.56	0.55	0.55	0.56	0.56
経常収支比率 (%)	94.1	98.9	90.6	87.7	92.6
将来負担比率 (%)	41.3	35.2	49.0	61.8	59.0
実質公債費比率 (3年平均) (%)	7.3	6.8	6.4	5.8	5.5
地方債現在高倍率	1.71	1.69	1.77	1.74	1.72
歳出決算額倍率	2.27	2.16	2.30	2.13	2.51